京城日報

（朝夕刊合せて十頁）

本紙定價　壹ヶ月金壹圓二十錢　參ヶ月金參圓六十錢（郵稅共）
廣告料　五號活字詰一行
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話光長四〇〇番　長四〇一番　振替京城三〇〇番

京城日報

景氣は好くなるか悪くなるか

今後景氣は何うなるか、よくなるか、悪くなるか、といふことは目下社會全般の疑問である。而して此の疑問に對する解答は、大體に於て『悪くなる』といふ意味を含しての『よくはならぬ』といふ程度に一致して居るやうである。斯く意見が一致すれば世間はそれで得心が參る筈であるのに、矢張り『景氣は何うなるだらう？』と識人の口から連發される。想ふにこれは此上不景氣になつては困る、切めて現在の程度に踏留まることは出來ないものか、斯した理論なり想像を聞いて自ら慰めやうといふ諦め兼ねたる未練が、判り切つたことを問題として、口癖のやうに『景氣は何うなるだらう？』を繰返しつゝあるのではなく、學者や金融業者や或は有力なる實業家等が絶えず、そして好むで發表するやうにも見ゆる悲觀論が、多くは數字を列べて理窟を捏るに過ぎずして、此の人間の社會を支配しつゝある主たる原動力であるところの『必要』と『人氣』とを無視し理窟するが如き傾向があるので、世人をして心から『成程』と首肯せしむることが出來ない、從つて數字と理窟で捏上げた悲觀說は、數字と理窟の上には承認する、敬意を表するけれども、『實際何うなるだらう？』といふ疑問は依然として胸臆に存するのであらう。

吾人は或る學者が『予は大戰後の歐洲大國を視察して、各國の經濟機能が殆ど痲痺狀態に陷つて居るのを見て、當時我國の財政經濟政策が餘り樂觀に過ぎると思つた、何故なれば世界の半分が痲痺狀態に陷つて居るのに、我國獨り其影響を蒙らない筈がないからである、果して……云々』といふ回顧談を聞いたことがある、其時吾人は、此人も數字と理窟を捏る例の一流の學者であると思つたとであつた、其理由は、世界の半分が痲痺狀態に陷れば、全世界を一つの經濟圏としての活動は衰へるに相違ない、然し部分的に見れば、他の痲痺せざる半分は其處に於て多く活動する必要が起り、於多く活動する便宜を得るかも知れないのである、之を人の身體に譬ふれば、半身不隨になつた者は、健全なる方の官能は非常に鋭敏になる、右の手を失つた者は左の手で用を足して太した不自由を感じない、之は數字と理窟を超越した事實である、數字と理窟を超越したる現象が、經濟界にも起るものであることも亦事實である、是等の點まで考察した上の意見でなければ世人は得心しない、世人を得心せしめ得ざれば學者の名論も卓說も用をなさない。

サテ景氣はよくなるか、悪くなるか、吾人は議論でないソシテ實用向の意見を聞きたい、吾人は中流以下の景氣などゝいふものでなく、來春にもなれば、可なり景氣はよくなると信ずる、斯く信ずるには理論的根據もあるがそれは抜きにして唯『人氣』が其處に向つて居るとのみ言つて置かう。

朝鮮の鯉養殖業（上）
稻田を利用して副業とせよ

養鯉業が、古來朝鮮に於て行はれて居つたか否かは詳かでないが、少くとも近世に於ては行はれて居なかつたやうである。處が明治四十二年水原勸業模範場に於ては、奈良縣から大和鯉を同地西湖に移殖して、堤堰（貯水池）の養鯉利として、又畓（稻田）養鯉として農家の副業として價値あることを認めたので、爾來毎年仔鯉を增殖して、廣く農家に配付し來つた。又總督府に於ては、大正五年水產試驗費事業として、慶尚南道昌原郡鎭海内に養魚場を設け、爾來養鯉試驗の傍ら毎年内地產優良種の仔鯉の增殖を圖り、主として堤堰又は池沼放養用種苗として、各地に無償配付を爲し來つた。同場は大正十年釜山に本府水產試驗場の新設せらるゝと共に之に移管せられたが、地形、土質、及用水の關係上仔鯉の生產力不良なるが爲、**一般の需要**に應じ難いので、試驗場では更に、年々五十萬尾位の仔鯉を產し得る程度の養魚場の新設を計畫し、目下其適地を選定中である。又一方民間に於ても京城東大門外及び仁川牛角里に鯉の養殖業を營む者があつて、共に仔鯉の分讓に應じて居るが、以上官民兩方面の現在の種苗生產量は極めて微々たるもので、年々漸く數萬尾に過ぎないが、一方此等種苗の分讓移殖を希望する者は案外多く、毎年仔鯉二、三十萬尾の需要は充分なる見込である。此等需要者は從來の例に徴しても、其大部分は、堤堰又は天然池沼を利用して養鯉を行はんとする者で、畓利用養鯉を企圖する者は殆ど皆無である。是朝鮮に於ては未だ内地のやうに畓利用養鯉の如何なるものかといふことが、一般農家に周知せられて居らないからであらう。堤堰の方は其數も全鮮に亘り、水面には昔から相當に各種の淡水魚類が、棲息して居るので、單に灌漑用として貯水した丈けで遊ばせて置くよりは、粗放的にでも有用な魚類を放養すれば有益であらうとは、誰にでも直ぐ氣の付く結果であらう。併し在來の堤堰には、出水、乾涸の厄に逢ふやうな養鯉には不適當なものが割合多いのである。

震災後の婦人教育
三輪田元道

人間と云ふものは妙なもので、何か生命がけの大事變にでも遭遇しないと自己の自己を現さないものである。今度の大震災の如きも、慘害の未曾有なるに於いて國民の一大不祥事であるには相違ないが、これを立場を替へて他の方面から考へて見ると、國民はいろ〳〵な點で多くの教訓を得たと云ふことが出來るわけである。平安に慣れてや、惰氣を生じて來た生活に、一種の緊張味を與へて呉れたとも云へるだらう。實際この大事變を經驗した國民はいろ〳〵なことを考へさせられた。過去の生活に執著して人間の眞の生活を害してゐた多くの誤謬を自覺し、改善の必要あることをつぶさに知ることが出來たのである。殊に就中婦人に對しては、尊い教訓を實物教育して現れたのである。

從來日本に於ては殊更に男性と女性とを區別したがる傾向があつた、もとより男性と女性には、肉體上精神上自然に與へられた區別のあることは、云ふまでもないことであつて、この自然的の相違に對しては、十分に尊敬と敬意を拂つて、男性は男性として、又女性は女性として、各々その天賦の特徴と長所とを發揮することは寔ぶべきことであるが、殊更に傳統的の區別を遺つて、男性はから、女性はかうと云つた樣な風な、階級的差別を固執してゐたものであるところが今度の大震災のために、測らずもこの思想の誤つてゐたとが、實際的に教示されたものである。又震災のために傷いた人、斃れた人の中に、案外婦人殊に妙齡の婦人の多かつたのは、一部分この消息を語るものと云ふことも出來るであらう、何故なれば一般の婦人は、理性よりも感情を重んじてゐたために、非常時に臨接すると心の落着を失つてしまつて悲鳴したり、泣き叫んだりして、自分の爲すべき道を忘れ果てゝ、平生の依頼心だけが頭を擡げて來るのである。ところがから云ふ非常の際には、親にしても兄弟にしても、他人の悲鳴に耳を傾けて、救ひの手を伸ばすだけの餘力はありさうにもない、自分だけの生命をとりとめるとさへ容易のことではない。所謂『天は自ら助くる者を助く』と云ふことが、實際に試練されたのである。然るに日本の婦人は、理性よりも感情を重んじ、獨立よりも依頼心を敎へられてゐた結果は、測らざる慘害を蒙るの止むなきに至つたのである、かゝる非常時に際しては男性とか、女性とかの區別などは云つてゐられない。服裝にしても食物にしても、男性と同じものを纏ひ、喰はなければ、生命を維持することが出來ないのである。火事は男性も女性も區別せずに燒き盡してしまふし、地震は人類を平等に取扱ふのである。女性はかゝる非常に際しても、耐へてゆくだけの體力を平生から養つておく必要がある。女性だから運動をするのは不都合だなどゝ云つてはゐられないと云ふことが確實に意識されたわけである。男性と女性は、自然的の區別を外にして考へる時、人類の一員として全く同列の立場にあるものであることが、實際上說明されたのである。

別天地
東京より　目黒行人

◎臨時議會召集の前日憲政會は大會に代るべき兩院議員並に評議員聯合會を開いたが、加藤總裁は『普選の即行、綱紀の肅正、行財政整理は我黨年來の主張で、現内閣もまたこれを標榜するに至つたこれ一に諸君積年の御努力が遂く一般も感孚せしめ輿論を大成せしめたるによる』と諸君を喜ばせた◎そして『なほ明春再び諸君に對し序曲を奏すの機會があると思ひます』とチッサと引上たまでは無事だが、例の非改合同、新政黨樹立に關しては一言半句も言及しなかつたので『諸君』のうちに不平を抱く者が多い。だがあの席上質問一つようしない黨員も黨員である

◎山本首相は政友會の三總務と會見の際普選の内容に關して語ること詳細を極め、納稅資格は撤廢するも他に何等かの制限を設くべく本問題については未だ閣議の決定せるものすらないとの意を述べたと傳へられてゐるが九日普選倶樂部の幹部との會見に於ては全然これを否認したさうである。油斷のならぬ世の中ぢや

◎英國の總選擧の結果は吾人に稍々のことを思はせる。前の勞働黨總理アーサー、ヘンダーソン氏が落選したのは自由保守兩黨が聯合してこれに當り其黨に保守黨は自黨の候補者を引込ませたくらゐである。然るにも係はらず大勢の上に於て勞働黨の擡頭期の如くなるは一驚どうした譯であらう

◎保守黨即ち政府黨では今回の敗因は、全然食料品の騰貴の懸念から、政府はこれに對し十分つた爲で、反駁を爲すに暇がなかつたと言つて居る。そして勞働黨は今事の勝利を以て、過去に伸張の大努力と失業内閣に關して終始一貫獲得した態度を以て臨んだことにあると稱して居る

◎英國民中には勞働黨の擡頭するがある、同黨が天下を取れば文化生活も國家生活をも破壞されるかの如くに言ふ者もある。然るにも係はらず勞働黨の躍進振は斯の如くである。これは政界に於ける除職上の偶然であらうか。（一二、一〇）

川柳十句集
川口赤蜻蛉

聳ゆる廢墟

震災の銀座に廢墟聳え立ち
骨丈けになつて三越燒けたされ
天地の神の怒りに大厦潰へ
煙にむせ煙に追はれて火を逃れ
大難を逃かれて飢と冷を曾ひ
親を呼び子を呼びはぐれ人の渦
荷を背負つた儘燒けるのを見たり
血の池の吉原南瓜程に浮き
大震動人工ホッ葉微塵なり
帝都復興
二坪のトタンに我家築かれる

各種電燈裝飾器具卸小賣
マツダ瓦斯入電球　特約
裝飾用花入電球　販賣
京城明治町二ノ六六
T.O 岡商會
電話本局長一一四九番　振替口座京城六三三番

文官普通試驗
準備速成講義錄發行す
男女にて左記に就職希望者は御申込あれ、小學卒業のみにてよろし
○○郡書記、稅務署官吏、警部補、郵便局官吏、裁判所書記
○○看守長、森林主事、稅關官吏、其他各省屬官、判任官
本會は右に就職受驗者の爲短期速成講義錄を發行し懇切に指導す科外講義には受驗上の手引案內、各年度試驗問題集、將來の向等極々詳細に說明す（四ヶ月卒業會費全期分參圓）卒業生には卒業證あり且毎期一同へ通信模擬試驗を行ひ採點の上及落を通知すハガキで至急申込あれば第壹號より（四拾錢）全期分取揃へ代金引換二圓五十錢にて送本す
○東京赤坂丹後町帝國受驗後援會事務所

案内呈上
債券、公債で手輕に取扱ひます
簡易貸付　普通年七分七厘（特別年八分程度）
信託預金
東京市麹町區（日本勸業銀行構内）
勸業債券月報社改
日本勸業信託株式會社
振替口座東京六二九〇〇番

「新刊書籍案内」
朴重華先生著
日本人之朝鮮語獨學
五冊以下要先金
ポケット形美本（定價金壹圓五十錢）
書留送料十參錢
本書ヲ知ラズシテ朝鮮語ヲ言フ勿レ。本書ハ朝鮮敎育界ノ元勳、語學ノ泰斗タル朴重華先生多年丹精ノ結晶物ニシテ在來坊間散在ノ書籍ト自ラ其撰ヲ異ニシ其內容ノ豐富ナル、語法ノ明解ナル、獨習、應用ノ自在ナル實ニ斯學研究者ノ一大福音ニシテ殊ニ鮮語自習速成研究者ノ爲ニハ暗夜ノ燈明ト謂ツベキ良書ニシテ現代鮮語獨習書ノ權威ナリ、朝鮮語ハ本書ニノミ據ツテ始メテ其奧蘊ヲ極メ得ベシ
大發賣所　京城觀水洞三十番地
光東書局（振込口座京城四三五〇番）

天下一品　期米株式　透覺通信
最近大阪期米成績實例を擧ぐれば先限八月中六百六十丁。九月千四百餘丁。十月五百餘丁。十一月千七百餘丁。巾利喰せり實に天下一品と云ふも過言に非ず而も百石建にて右の通りなり故に利金を以て增玉する時は參りて百圓資金が八月より四ケ月間に於て七千餘圓となる但し今後は九月の如き大變動はなきため右の如き成績は不可能なるも必勝可能なる事を誓ふ。斯界に活躍の士は須らく申込まるべし靈人獨特の透覺に依る靈示線にて今後の變動たるや一見明瞭なり
料金著金後滿十五日間參圓。卅日五圓。三ヶ月間十三圓（十二月廿七日より一月六日迄は日數中に含まず）
大阪玉造局區内片江
振替大阪五一三三一
宇宙靈詳院

㊕丸松の通信販賣
古今未曾有●
大震災に際して罹災者諸君に深甚なる同情を表すると共に此際非仕的多商廉賣を斷行し全國的に物資の供給を充分ならしむるは我々關西商人の義務であります
本社は物價調節の急先鋒として先年來製造直賣を實行せるところ甚大なる賛譽を得て日進月歩の勢を以て販賣高を增加いたしました此機會に際し益々多商廉賣を行ひ多年の御好意に酬いんと存じます
卸部　相場表進呈
小賣　カタログ進呈
營業種目
ヒーロー靴下、メリヤスシャツ、オーバースエター、ワイシヤツ、タオル、敷布、子供服、作業服厚司、前掛、事務服、其他雜貨
◎手編毛絲　種々
大阪梅田櫻橋
丸松通販部
電話北三二一八　自宅北三二一八四
振替大阪六〇〇八六

防寒上等毛布替金處分
住友倉庫滯貨品
本品は本年春以来特に原毛を精選し專門技術家が製織に力を尽したものにして毛立ち等極めて良風にして寒さ知らずの一点申分なき逸品なるも金融關係上至急替金目的の為め詩に大廉賣をなす
本品は現在市價に比し確實に三、四、五、六割安絕對責任保証附の品丈に御買上後と雖も此安い誓言に遠ふ時は御取替又は御返金等自由自在也
輸出毛布特大判二枚掛
珍柄子供毛布
改良鼠毛布大判二つじき枚
改良茶毛布大判二つじき枚
改良白毛布大判二つじき枚
改良赤毛布大判二つじき枚
本毛製茶鼠毛布大判二續き枚
純毛辛白毛布大判二續き枚
純毛辛鼠茶毛布大判二續き枚
純毛ラクダ毛布大判二續き枚
●大特賣期間向ふ十日間の事故希望の方は賣切れぬ内へガキにて申込まれたし代金引替にて急送す
現在東京市京橋際第一相互館二階
旧東京市日本橋区本石町一丁目十
毛織物問屋　関谷商店

製造元の通信販賣
防寒用メリヤスシャツ
◎當店專屬工場の特製品破格提供
▲白裏毛メリヤス　上下一組　武圓五拾錢
▲ラクダ色メリヤス　上下一組　武圓九拾錢
B A B A　參圓七拾錢
●右各品共上下各一枚は半額●送料内地十八錢外五十五錢
防寒用として著心地よく年末年始の贈答用として申分なき好適品、品質の優良と價格の低廉は他の追從を許しません
大阪市外大軌線足代停留所北
大和屋商店　振替口座大阪二七五〇七二

テツモウコンクリート
早く廉く
耐火耐震の家が出來る
川崎の網を張り混凝土を塗れ
（說明書進呈）
東京芝區田町驛前
川崎工場
出張所大阪北區

ホシ胃腸薬
廿錢　五十錢　一圓　二圓

日は輝けり!!
大震災は凡ての人を悲哀のドン底に今は地上の一切が復興の途上に
復興の本舞臺に
●最後の勝利を占むべき
●強健潤達を贏ち得んがために、貴郎も貴郎の御子樣方は今直ちに……
サンメード乾葡萄を御試用あれ。
サンメード乾葡萄

蜂印香竄葡萄酒
（ハチジルシカウザンブドウシユ）

新築落成　謹告
本店落成に付き十二月十四日より
本町舊營業所跡に復歸營業可仕候
過般大震災に際し弊店は不幸工場營業所共全燒致し候爲め不取敢帝國ホテルに假事務所を設け次で日本興業銀行內に執務銳意復舊作業に努力罷在候處以御蔭作業工程は意外の進捗を遂げ先づ京橋櫻橋工場の復舊完備を見ると共に製品は十一月一日より出荷し更に本町燒跡に建築中の營業所も今回愈々完成を告げたるを以て十二月十四日より同所に復歸營業可仕候間何卒倍舊の御引立を以て御用命被成下度此段移轉謹告旁々奉懇願候
大正十二年十二月
東京市日本橋區本町二丁目
發賣元　株式會社　近藤利兵衛商店

臨時帝國議會

質問は可成りに激烈だが 首相も內相もアッサリ逃げを張る

貴族院本會議（十三日夕刊より續く）

【東京電報】首相演說に次いで質問に入り茶話會の服部一三氏登壇

服部一三氏 震災に關し首相を始め政府諸公の御苦勞を御察し致する又國民の復興意氣は益々旺盛なるは國家の爲め欣ぶべき事である政府は復興に關し種々の計畫施設せられたるものあるが私は政府が熟慮を拂はれたか否かを疑はざるを得ない政府は地震と東京との關係に就て充分考慮されたものであらうか元來東京は地震に懸因を持つてゐる慶長以來三百餘年間に實に五度あつた今後も大地震がないとは云ふ事が出來ない之等に對する充分の設備は決して閑却出來ぬ我建築法は上下斷に就ては未だ研究されてゐない又歐米等でも地震地帶には地下鐵道又は瓦斯電氣の地設は危險と云ふ學者もあるが政府はそれ等の點を充分研究されたいと述べたる後更に大田道灌の築城法等を論じて政府は下町を主として山の手を閑却してる所見を問ふ

山本首相 詳細は委員會で御說明致しますとあつさり突放す

山脇玄氏 第一に經濟復舊の點を忘却されたのではないか大小工業家が特殊銀行に低利資金の貸付を申し出たのは一億五千萬圓である然るに之に對する貸付は僅に四千五百萬圓に過ぎない第二に新聞に傳ふる所に依れば復興審議會は東京築港京濱運河を削除し政府は之に同意したと云ふ道路も亦狹くしたと云ふ之れは財政の關係から出たとは考へるが其際如何に第三に復興院設置について非議色々あるが復興計畫等は一日も早く之を公表し市民に安定を與ふべきものではないか第四政府の貸出す低利資金の總額及如何なる方面に貸出すかを伺ひたい第五火保問題等は當事者間で解決すればよいのであるに政府が之に一億八千萬圓を二分の低利で資金を融通しなければならぬ理由は如何

後藤內相 復興豫算は國力と財政を考慮し復興計畫は實際と理想に鑑みたもので詳細は委員會で述べます

と答へ山脇氏自席から『私の考へは今回の政府の計畫は寧ろ小規模である』とて質問を繰返すや只今調査中であるとあしらふ次に井上藏相から資金の融通について田農相から罹災農村の救濟と火保問題に付簡單に答辯あり山脇氏と井上藏相との間に財政上の問題に付問答あり續いて

藤村義朗男 山本內閣は地震のドサクサ紛れに出來たものであるが兎に角世間からは或る期待を以て生れたものであつた綱紀肅正選擧法改正其他色々政綱もあるが本然の使命は復興にある政府は成立以來茲に四ヶ月其間畏くも詔勅を拜し復興審議會或は復興院等を設けられた而し吾々の見るところでは審議會がどうの、とそんな事ではない要は帝都復興が立派に出來れば良いのだ私の思ふところでは帝都の復興は國力の充實にある政府は之に對し產業の振興にある政府は之に對し如何なる方策を講ぜられたか伺ひたい、また罹災者の人心安定去就の安心、小なる商工業の救濟に付き如何なる施設を爲されたか又預金部から特殊銀行を經て貸付けの規定が六ヶ敷く罹災者は容易に借入れる事が出來ないと言はれてゐる、こんな事では救濟にはならぬ政府は勸銀の貸付け如何なる監督をしてゐるか又小資本の商工業の救濟、公設市場、郵便電話運輸交通の完備は復興に大關係あり政府の之が對策を伺ひ度い又震災後の物價に付き政府は如何なる考へを有するか國民思想の動搖に付きどんな考へがあるか消防機關の完備地震除けの研究に付いては如何と論じて降壇

議長は國務大臣は衆議院に出席さるゝことなれば藤村男の質問は明日に延ばすとて散會を宣す時に午後零時十六分

山本內閣試錬の皮切

先づ劈頭に小川氏から猛烈な質問

衆議院本會議（十三日）

【東京電報】十三日午後一時十分開議山本內閣試錬の皮切りを見るべく傍聽席は開會前に滿員、外交官席に王正廷氏も見へた、議長より諸般の報告ありて劈頭山本首相迎かれて登壇す革新と憲政の一角から拍手起る政友會は皮肉な嘲笑を發す首相は悲痛な態度で施政演說をこころむこと約十分次いで井上藏相追加豫算に付演說を爲した藏相演說終り質問演說に入る通告順に依り政友の

小川平吉氏 登壇緊急勅令の頒發を繼し短時日の間に尨大なる復興豫算を審議せんとする政府の非立憲を責め若し審議未了に終る事あらば政府は責任を負はなければならぬ（政友側はヒヤ〳〵と威勢のいゝ拍手）小川氏は更に轉じて詔勅の奉公に關する質問を試む可しとて後藤子がヨツフエを招致したるを難詰し佐藤教授が逃亡したる大杉に金錢を與へたる等の風說を引き來り斯くの如くしてよく詔勅の奉公を得るやと痛烈な質問

之に對し政友側はヒヤ〳〵と拍手喪中の南氏は『そんな古いことを云ふな』憲政の齋藤氏は『電話事件はどうした』と彌次り議場混亂遂だし後藤內相は兩手固く拱んで神經を尖らす

山本首相 帝都復興の將來について一通り答辯して後思想問題に移りヨツフエ氏の入國は必ずしも後藤子の諒解許りではなかつた

と暗に時の加藤內閣を諷刺するや憲革兩派は一齊に『政友會の責任だ』と拍手すれば政友は猛然として『赤化しても良いか』と怒る小川氏自席より發言せんとするや憲革側は登壇と騷ぎ出す小川氏暫時默看したが思ひ切つて登壇政友側拍手す

小川氏 首相はヨツフエの事は必ずしも後藤子許りの關係ではないと云はれたがその他の重大事件にいつては答辯がなかつた之は他日問はんとする考へである、と結んで降壇

津原武氏 登壇政府は財政行政整理を斷行する意志ありや藏相の演說したる本年度實行豫算は前年度に比し六百萬圓を增加したことは國民の期待を裏切るものではないか吾々は公債政策や今回の復興計畫の豫算數字に驚くものではない帝都復興の爲め五億七千萬圓を六ヶ年繼續ですると云ふことは尨大な計畫とは云ひ難い政府は大正十七年迄經濟界に何等影響を與へずして此の復興に要する公債を募集し得る確心があるか余は敢て之を問はんとするのである

それより增稅の程度物稅の引上げ通信費の引上げ農工業者に對する金融の方策物價問題貿易の振興生產の增加等につき政府の執らんとする政策を質して降壇

井上藏相 登壇、財政行政の整理は十三年度の豫算實行後に於て着手する考へである尙三年度豫算は十二年度より約三千萬圓減つてゐる其他公債の募集物價政策貿易振興生產增加等につき何れも簡單ながら一通り答辯して詳細は委員會で述べます何分にも產業機關が破壞されてあるから思ふ樣には行かないが政府では充分考慮研究してゐる

津原君自席より財政整理に付首相の答辯を求め山本首相登壇政府は是非斷行しますが陸軍はどれ丈け縮小すと云ふことについては只今は明答が出來ません

聯立內閣は組織せぬ

英國勞働黨の聲明

【倫敦十二日發電】勞働黨執行委員會は若し勞働黨が內閣組織の大命を拜すれば直に責任を負ふて單獨で內閣を組織し決して聯立內閣を組織せぬと決す

米國は專門家採用に贊成

【華府十一日特電】米國政府は賠償調査委員會に對し正式の代表者を任命する事は出來ないが個人の資格で經濟專門家を採用する事には贊成の意見を抱いて居る旨を發表した

支那鐵道新設計畫

【奉天電報】四鄭鐵道の開通後支那當局は開原海龍城間の鐵道の敷設計畫を急いで居るが右は滿蒙五鐵道の一つで東亞經濟上重要の關係があるから支那の決心一つでは其成立は困難ではあるまい

直隸派の密偵捕はる

【奉天十三日發電】奉直和議は進行中であるが直隸派は依然として密偵を奉天に派遣する事を止めず十三日又一名の密偵を逮捕した奉天側では近く直派密偵專任搜査員を任命すると

英佛兩國新協定成る

其れは佛國側から出た報道らしい 英國は地中海諸國に十ヶ條の提案

【紐育十一日發電】紐育トリビューン紙倫敦特派員所報に依れば英國總選擧前英佛關係の解決策として英佛兩國政府間に左の協定が成立したと

一、ルール占領の形式を單に財政經濟的管理に止め英國を參加せしむる事
二、斯くの如き管理を獨逸の承諾を得て獨逸の他の地方にも及ぼし以て國情の改善を圖らしむる事
三、佛國はライン地方に於ける分離派支持を中止し其の代り英國及白耳義の保證を得て同地方を獨逸に屬する自治領とする事
四、聯合國のライン地方占領を永久のものとし佛軍を占領軍の主力とし同時に聯盟に對して責任を負ふものとする事
五、聯合國は若し獨逸が攻勢的行爲に出でた場合には直に共同干涉を行ふ事
六、佛國はライン地方併合の意志を抛棄する事
七、英佛兩國は陸軍海軍空軍を含む軍事同盟を締結する事
八、新通商條約に調印し特に英國首相ボールドウイン氏が總選擧で勝を占めた場合實施さるべき保護關稅に關して協定する事
九、獨逸賠償金總額を二百億金貨馬克に減ずる事
十、英佛兩國は歐洲の外交殊に地中海沿岸に關する外交に關して十分の諒解を遂げる事

この報道は佛國方面から出たものと云はれてゐるが佛國首相ポアンカレー氏が英國今回の總選擧に保守黨が敗れた結果として佛國に對してより强硬な內閣が組織される事を恐れこれが對策を講じてゐると云ふ點から觀れば頗る興味ある報道で之は解決腹案を明示して相手に當らんとするロイドジョージ流の政策の先手を打つたものだと觀られてゐる尙最近の伊太利西班牙兩國の接近が佛國を封ぜんとする英國の苦策であると云はれてゐる一方英國が地中海諸國に對し十ヶ條の諒解案を示してゐる事は頗る興味がある

官有財產保管に就て

各道知事に對し通牒を發す

有吉政務總監は十三日附を以て各道知事に對し大要一般官有財產の保管に關しては固より充分の注意を拂はれて居るが直接官用に供せざる財產は動もすれば閑却に附せられ易く現に不用の儘徒らに放任されゐるものもあるやうである之等不用財產は適當の用役に依り反つて其保管を全うし得ることが出來る殊に近來國勢の多端と歲計緊縮の折柄にもあるから不用官有財產にして京城府以外にあるものは會計事務章程の趣旨に依り財官に於て全部統一管理し例令零細のものと雖も之を貸付する等利用の方法を講ずるは勿論貸付料の低廉に失するものは相當之を增額する等極力歲入の增加を圖り同時に保管の完璧を期するやう留意して貰ひたしと通牒を發した尙同時に官有財產保管者宛に一般官有財產中不用に歸したものは會計事務章程の趣旨に依り京城府內のものは土木部長に其他のものは道知事に引繼ぐべき筈となり居れるに拘らず往々之が保管換を遲延されるものがある爲めに今日迄不用に歸したるものは其都度悉皆不用財產保管者に引繼ぎ相當利用の方法を講ずるやうとの通牒を出した

滿洲救濟資金 本年度末迄六割

東拓及鮮銀は政府より各四百萬圓の資金融通を受け自他合計二千八百萬圓を滿洲救濟資金として支出する事になつてゐたが折柄內地震災に遭遇した爲政府は約束額の半額約二百萬圓を支給したのみで殘額の四百萬圓は尙未だ未支給の儘にある而して內地金融逼迫の結果東拓及鮮銀は各自の支出額たる東拓千二百萬圓鮮銀八百萬圓を震災前の支出豫定期日たる本年度末迄に完了する事は到底不可能であるから結局本年度末迄には六割見當の支給に止まるであらうと

震災と朝鮮鑛業界（二）

九州炭撫順炭の競爭激烈を極めん

大正十一年	一八二、三七九	二八七、三三八

石炭輸移出表

支那

年次	數量（屯）	價格（圓）
大正九年	二、二三三	三三、七九八
大正十年	一、六三五	一七、四四九
大正十一年	一、九七〇	三六、五七一

內地

年次	數量（屯）	價格（圓）
大正九年	一二五、二七六	一、一八四、三八一
大正十年	一三六、〇四三	一、三六三、四三五
大正十一年	一二一、〇〇七	一、一〇九、三七一

右表の如く大正九年以降輸移出入高の漸減したのは經濟界の振はない理由にもよるが朝鮮炭が年々產額を增加したる

一の原因と見るべきで

ある而して朝鮮產の無煙炭其約三分の二は內地へ海軍燃料として移出され實際鮮內に於て消費さるゝものは極めて尠く寧ろ有煙炭が多く需要されて居る、而鮮內市場に於て最も勢力を有するは撫順炭にして九州炭之に次ぎ撫順九州兩炭にて全消費額の八割を占めてゐるが從來も朝鮮炭の炭價は之等兩炭に左右さるゝ狀態で殊に兩炭の競爭は日と共に激甚となり朝鮮炭は此間にありて甚だ苦しい立場にあつた、今回の震災で京濱地方への九州炭の賣口が減少したので內地炭業者は出炭制限の申合せを爲し價格の

下落を防いで

居るが今後は一層朝鮮を舞臺として撫順炭との競爭は物凄いものがあるだらうと觀測さる、聞く處に依れば撫順炭は今回大廉賣をなしつゝありて勢ひ朝鮮の炭界の獨占的飛躍を試みんとし最近內地炭に對抗するが爲に炭價は去る十二月一日より一噸五十錢の値下を發表せしを以て之に依つて炭界は大混亂を惹起すべく其間に處して朝鮮炭の苦辛は察すべきである、元來朝鮮炭は無煙、筑豐粉炭に比し發熱少く火付惡しく灰分多くして筑豐粉炭を混合しても品質に於て劣る點があるので炭價の上で競爭場裡に立つより外見込が立兼ねる、今本月中の各炭京城波止場相場を見るに次の如し

一噸に付

筑豐塊炭	十八圓
同切込炭	十四圓
同粉炭	十三圓
平壤無煙炭	十四圓
安州炭	十三圓五十錢
撫順塊炭	二十一圓
同切込炭	十八圓五十錢
同粉炭	十七圓五十錢
咸興炭	十五圓

又朝鮮炭に就て見るに震災後京濱地方の工場が殆ど作業中止の已むなきに至つた爲め年々百萬噸餘輸送してゐた九州炭が賣込不能となつたので勢ひ其

販路を他に求め

從來よりも一層南鮮及中鮮地方に活躍するものと見るべく是に對抗して全鮮炭を自己一手の內に收めんとする撫順炭との競爭は可なり激烈を極めるであらう、而して過去一ケ年に輸移出入された石炭の數量價格を見るに次の如くである尤も支那及內地との取引以外は極めて少額に亙るから此處には省略する

石炭輸移入表

支那

年次	數量（屯）	價格（圓）
大正九年	五四四、〇八〇	一一、五六八、七四七
大正十年	四四三、八四八	五、〇三三、九七七
大正十一年	四七七、四九三	五、二三三、二七七

內地

年次	數量（屯）	價格（圓）
大正九年	三六八、八〇一	五、四七七、七四五
大正十年	三三三、四六一	三、七三三、八三三
大正十一年	[illegible]	[illegible]

歐米視察の土產話（下）

余は人の餘り步かぬ所を步いた 高武專賣局事務官語る

スエーデンではマッチの大製造を行つて居る此處は木材が多いのと水力の利用が便利であるのである世界の專賣國として有名なのはスペイン、イタリー、ホルトガルであるがスペイン、ホルトガルは特殊の會社をして製造せしめ大藏省の事務所と會社の事務所とが同所に置かれてあるこれは二十年を一期として契約を結んで居る既に此期間其一期が終つて第二期の契約を結び盛に製造して居たイタリーは元政府と民間とが合同で製造して居たが現在の總理大臣ムッソリニーは民業に讓る主義を取る人であるからマッチだけは會社をして製造せしめて居るミランには大きな煙草工場がある此のミランは現首相ムッソリニーの出產地で昔てはイタリーの勞働爭議の策源地として知られムッソリニーも昔時は社會主義者で遊んで食つて居たが其後大に其非を悟り現在では反社會主義者となつて秩序と勤勉と節約とを三大綱領とし現にイタリーの總理大臣として令名を博して居る此ミランの工場に這入つて見ると處々に神を祠つて職工の精神修養に備へて居るこれは畢竟過去の徒らなる勞働爭議から目覺めて人生は何事も精神的に協力一致しなければ幸福を增進することは出來ないといふことに結着して秩序と勤勉と節約との三大綱を遵守するといふことから起つたもので四五年前の勞働爭議の策源地が一變して今日の秩序と勤勉と節約とを三大綱とする協力一致の實を現出する平和地と化した事は大に注目すべき事であらうと思ふスペインにも一昨年勞働爭議があつたといふことであるが現在は至極平穩で何れも協力一致眞面目に働いて居るイタリー地方の影響は總て宗教的であるこれはローマ法王時代からの影響であらうそれからギリシヤにコルフ島といふのがあるがイタリーは國際聯盟を無視して此コルフ島を占領したこれはナポレオン的だと評されて居るが併しこれは歐洲大戰の發端となつたセルビアと對比される即ちセルビアの皇太子と皇妃を射殺したのが發端で一方は一昨年かオーストリアの皇太子と皇妃を射殺したのが發端で一方はイタリーの大臣が殺されたといふことに因を發して居るのである併し此コルフ島は五百萬圓の賠償金を取つて今は元のギリシヤに從附されて居るそれからトラキアーといふ所にはトルコとギリシヤとの兩國民が雜居して居るがこれは相方を融和させて兩國の平和を圖る一方法として居るといふことである要するに現今は歐洲各國何れも平和を求めて只管眞面目に活動することに努めて居る狀態が明かに認められる（完）

京畿道評議會（第四日）

京畿道評議會の第四日は十三日午後一時十分に開かれたが當日の日程は歲出經常部第三款勸業費第三款授產費及臨時部第二款勸業費同第三款授產費同第六款補助費第三項勸業費補助第三項授產費補助に就ての第一讀會で議長開會を宣するや朴容俊、閔泳善、趙重完、足立丈次郎、美臣稔、石原磯次郎、岡本忠喜、鈴木藤次郎、鄭雨興の各議員交々立つて各種の質問を試みしこれに對して參與員たる佐藤內務部長、八尋農務課長、井上商工課長、掛場庶務課長等夫々答辯し定刻の午後三時を延長して四時五分で議長これを第二讀會に移すことを議場に諮る滿場一致でこれを第二讀會に移すことに決定した十四日の日程は十三日の殘りたる歲出臨時部第四款教育費同第六款補助金同第四項教育費補助である尙當日の出席議員は遲參者を合せて二十七名で缺席十名であつた本日の傍聽席には淸原遞信局長と大塚內務局長の顏が見えて居た

全鮮預金高

十一月二十日現在郵便貯金及振替貯金調査によると鮮內の郵便貯金は內地人三十九萬三千三百四十九人、此預入金額一千七百四十九萬二千四百四十圓二錢二厘、朝鮮人百二十一萬六千九百三十五人、此の預入金額二百五十二萬二千三百二十二圓六十二錢七厘、總計百六十一萬二千百八十四人、二千一萬四千七百六十三圓六十四錢九厘にして前年同期に比し人員に於て三分四厘、預入金高に於て三分八厘の增加を示して居る

米豆取引所設置問題の前途

京城米豆取引所設置問題に關し某實業家は右の如く語る

京城米豆取引所設置問題に關し米穀同業者は目下盛に運動中であるやに聞くが果して實現するや否やは未だ取引所令の發布も見ざる今日、明言は出來ざるも現在米豆取引所と稱して存在する變態的取引所が唯だ仁川米豆取引所の電話一つで京城の相場を決定し徒らに投機熱を煽り弊害百出の醜態を暴露して居るにも拘らず朝鮮には內地の如く之等に對する取締法がない爲めに彼等の跳梁跋扈に委するの外なき現狀を思ふ京城米豆取引所の設置は最も急務にして機宜を得たる計畫だと思ふ、之に就ては京城府當局も當して米穀界の弊害を除去し府として何等利益なきを認め取引所の設置に依つて之等弊害多き變態的取引所の撲滅を圖ると共に府の財源を增さんとする意向あるやうであるから或は成立を見るかも分らない。云々

報德銀行開業

【東京電報】整理中の報德銀行は大藏省と日銀から六百萬圓の融通資金を仰ぎ頭取には前造幣局長多湖曆三郞氏常務には藏相の推薦した劉川高吉氏等が就職し全く陣容なり來る十五日から全國各地の本支店共に一齊に開業すると

日銀帳尻（十二日分）（東京電報）

發行高	一、二九七、七七三	減五、一二八
準備高	二、〇五九、二九八	減 一八二
限外	一八、四七四	減四、九四六
貸出	五七三、八九〇	減三、三〇五

東京コール（東京電報）

翌日拂	一錢八厘—九厘	一厘高
無條件	一錢九厘—二錢	一厘高
普通	二錢—二錢一厘	保合
月越	二錢四厘—五厘	保合

大阪コール【大阪電報】

月半取手減退と相俟て益々軟化し十三日は遂に協定最底値に終り翌日物一錢となり其の他年越物長期物にも出手の供給を促すに至つた

地方出穀注意

相高値を維持して居た米價は最近崩落氣味で二十六圓臺を見せたが奧地の出廻りが相變らず旺盛を續くるか或は先高の米價を見越して目先は賣控へ俄動き減少するかは非常に注目すべきである、今京城局沿線の在貨に依つて見るに此の處既に賣り急ぎのものは出盡して現在

ヨシアシ

總督府豫算は年末に內示される、こんどは教育費いくら、殖產費いくら、と云ふやうになつてるさうだ。

◇その總豫算額は、一億四千二百餘萬圓見當で、前年度よりは僅四五百萬圓足らずだけの足らず。

◇それも臨時費が削られて、經常費は案外無難だとのことだから、要するに大成功。

◇鮮鐵勞は昨年末に比べると、一千萬圓がたの膨脹らしい、一番が棉花の資金、多少活氣付いて來た、だからあまり極端に悲觀するなと言つたではないか。

◇鈴木鮮鐵が私鐵問題外に超然としてゐるのは流石だ。

◇但し、私鐵もこんどはいよ〳〵總會となるらしい、餘りに無能にはよたるな。

◇臨時總會は無事だが通常總會だと云ふ、通常總會になつてから大事だと云はぬことだ。

人事消息

▲荻原事務官（學務課長）十三日午後五時到著（寮川特電）
▲種田門鐵局長 二十日頃入城の豫定

金組設立許可

全羅南道にて大正十二年度中に金融組合新設を出願なし今回許可されし目下設立準備中のものは濟州島城山浦同翰林浦海南郡右水營務安郡智島の四ヶ所である（光州）

吉黑開拓計畫

【奉天電報】張作霖氏は吉林及黑龍の兩省開拓の爲め資金百萬元を支出し奉天省から移民五十萬を送るべく計畫してゐると

歸朝雜觀

……る今回の大地震は眞に前古未曾有の大慘事で眞に驚くべきものであるを感じた。成程東京罹災金額との簡單な報道には接したけれども、文字通りの全滅と云ふこと迄には……居るが、先づ千二三百億に過ぎない……總額は種々統計に依つて相違して……通り今日の日本の富の僅々三四分の出來事に依つて失つたことになります。自然の力の偉大なるを深く感ずると同時に、此……たが大正三、四年世界大戰が始まり、日本は同盟の誼を重んじて之に參加したのであるが、戰爭に……資の供給を自擔した、其爲め日本の物資が種類の如何を問はず、あらゆるものがどし〳〵海外に輸出……大きいであらうが、兎に角大戰に依つて富を增加したのは日本であると考へる併し增加した富は僅……事を增した際に非常なる精神的の弛緩を生じたと云ふことは大なる損失であると思ふ。此度の損害は……したと云ふことになる。此際に於て國民が充分に緊張して努力しなければ、日本は世界の伍伴に戰れ……此の點から見ると今回の震災は天が我々に一の試練を與へたものと見るべきで、日本國民が一致協力して國家の復興を圖らなければ……後は朝野老幼男女を問はず、一致……

俳句雜誌 曉 【曉第二卷十二月號】出たり 發行所 東京 曉俳壇

京城本町二丁目（郵便局前） 中村眼鏡店 電話本局三三七番 振替京城三四六番

京日案內

株券 金融 自午前九時至午後五時 日步安く簡單に御融通 電話本局二一四〇番 明治町一ノ竹

電話 明治町一ノ一三番 格安讓受 利益確實 柏屋商會

毛皮 なめし 仕立 島獸類剝製 毛皮島毛貿易商 京城本町二 電話二〇六番

電話 賣買 公債株券 京城本町二

恩給 年金退職 利低迅速 料扶助料 公債及ど 明治町 小出商會

金融 極秘密にて商品擔保貸付 京城大和町一丁目

古本 高價買入 是非御試驗を乞ふ 京城本町二丁目 群書堂

募集 女髮結生徒數名 速成美顏術及美裝 京城本町四ノ京城女子美髮學會

運轉手 募集 京城

外勤 社員募集

貸家 西小門町 家賃 電話 大島方へ

貸家 官吏向き住宅 若草町停留所附近 二階建

肖像 高尚且趣味有り 寫眞 東京市上野谷中町 帝國尙美社

貸家 黃金町 新築 問合せ

急募 隨意ある事業 家

貸家 竹添町三丁目 （蛤洞上へ高臺）所在

交換 手藝女給募集 年齡十七歲迄電話交換に經驗ある者 第一銀行京城支店

特別廣告 バイオリン尺八 通信教授 京城府南大門通

一般向のする文化的進物品大賣出し 文化まんぢう 文化まめ 文化あめ 特別賣出し品 壹圓 京城本町二丁目 パイン行商 電本局三〇七七

公示催告

大正十二年（民）申第一六八三號乃至第一六九七號

申立人 東京市麴町區紀尾井町三番地 ……

左記有價證券ニ付公示催告ノ申立アリタリ……

第五回金壹千圓券 自第……號至第……號 ……大正拾貳年九月壹日以降利札附 ……

京城地方法院

平北道評議會【第二日】

【新義州】平北道評議會第二日目は十二日午前十時四十分生田議長開會を宣し十三年度歳入出豫算案提出中左の事項に就き諮問ずべき事を告ぐ

▲經常部第二款 土木費十六萬八千四百三十一圓

▲臨時部第一款 土木費入新五千七百圓

▲同五款 補助費第一項國木補助費三萬八千五百圓

右の内主なる問答左の如し

▲車國賴君(寧邊郡) 道路が出來てゐても橋梁のないのが私の地方によくある今回計上された橋梁修繕費一萬二千餘圓は何處の橋か又臨時部中八萬餘圓を渭原照川間道路に計上されたのは何の爲めか補助金も同樣他に與へられてゐるが折角の道路に橋の無い私共の郡には何事もない

▲中川土木課長 特に必要に迫られてゐる處から取掛つてゐる然し來年度のは目下調査中だから未だ定まつてゐないが兎に角特に交通路の多い處から取り掛る筈である又臨時部の渭原照川間は臨時的のもので永久的の橋梁でない爲補助金の方も地方から申請なければ補助せず要する處は申請あり必要と認めた場合補助するのである

▲金濟河君(定州郡) 定州郡郭州水道に例年多額の補助をなしてゐるが義州水道にのみ補助するは心外である

▲土木課長 義州水道は特に道から進めて決行させたのだから今更經營困難に見殺しには出來ない

▲金君 然らば要求するだけ補助するか

▲磯野內務部長 現在では補助で什ふやら都合よくやつてゐるが將來の事は今から想像が出來ない

▲吉惠彦君(熙川郡) 熙川郡熙川より江界に至る道路中十數里は今回の水害で大破してゐるが右修理費は計上されてゐるか

▲中川土木課長 水害修理費には豫算全部を入れ掛けても到底駄目であるそれで辛じて交通し得る場所は來年度に於ては我慢して頂きたい

▲宋秉觀君(江界) 人夫や役人を增加しても實蹟は上らない元來道路工夫は勝手に赤布を纏つて遊んで許り居るからである橋梁と只架ければ宜いと云ふ主義では費用を無駄にする許りだ今迄の補外助は皆私の意見と異つてゐる多少意見に傾くが此際當局の御參考迄に云つて置く

右に對し中川土木課長は根本的に說明すると致聞いたが議長はそれは意見として後廻しにすべしと之を制し時に十二時半直に一時間の休憩を宣した

午後一時半再會議長は第一讀會として質問なれば意見は後にして頂き此の際は簡單なる質問にされたしと述べ質問に入り

▲松本重壽君(定州郡)が土木課長と二三邑城市街整理費に就て聞き答ありこれにて前掲の質問終了次いで

▲經常部第二款勸業費十八萬三千三百十五圓、第三款授產費七萬八千九百二十六圓

▲臨時部第二款 勸業費二千四百六十圓第三款授產費七千二百八十八圓

▲補助金 第二項勸業費補助五萬六千五百九十九圓第三項授產費補助一萬二千二百四十四圓

等に就て質問に入る

▲車國賴君(寧邊郡) 白馬と朔州の模範林に一千二百餘圓計上してあるが右は何時迄續くのか又[illegible]して失敗した歷史を有してゐるそれに再び事業に多大の投資をするか且失敗費用を入れる理由如何

▲李勸業課長 何れも相當成績を舉げる迄繼續する

更に野田農務課長より世界的の作る然に就て徹底したい意味を詳細に說明する處あり引續き李(雲山郡)李明煥(義州郡)公韻柱(碧潼)朴應虎(泰川)其他數氏の質問に對し當局の答辯ありこれにて第二日目は終了し散會したのは午後四時半であつた

慶南 明年度地方費豫算
歳入出合計百九十七萬八千餘圓

【馬山】慶尙南道大正十三年地方費豫算の編成も去る十五日より向ふ八日間で愈々來る十五日より道評議會を開催すべく各評議員に對し夫々召集狀を發した豫算は概略左の如くである

歳入

一金百四十九萬二千三百七十二圓 經常部豫算高

一金四十八萬六千二百六十七圓 臨時部豫算高

歳出

一金百十九萬六千百三十圓 經常部豫算高

一金七十八萬二千五百九圓 臨時部豫算高

合計百九十七萬八千六百卅九圓歳入經常部內譯地方稅百卅六萬七千八百三圓臨時恩賜金受入萬一千二百卅二圓雜收入十四萬三千三百卅七圓にて增二萬百八十四圓である同臨時部內譯繰越金十八萬四千六百八十三圓國庫補助金十五萬四百卅四圓寄附金四萬七千七圓財產賣拂代二千百五十圓雜收入二千一圓にして減四萬三千四百五十一圓で結局歳入に於ての減二萬三千二百六十七圓である歳出經常部內譯土木費卅一萬五千百四十一圓勸業費四十四萬二千一百八十八圓授產費七萬四千九百八十六圓社會救濟費三萬二千二百八十二圓諸拔費六萬三千五百卅六圓雜支出五千五百七十八圓豫備費四萬三千四百四十六圓にして增十二萬三千五百八十七圓臨時部內譯土木費三千八百圓勸業費一萬八百八十七圓卅圓補助費四千六十五圓教育費九千百四圓臨時恩賜金繰戾費七千九百七十九九圓土木費本年度支出額十四萬四千圓雜支出九百九十九圓にて減十四萬六千八百五十四圓豫算總計に於て二萬三千二百六十七圓である

き左記十三年度豫算について諮問することゝなつたが學校組合豫算だけは都合上明年度に讓さるゝ豫定であると

一、十三年度歳入出豫算

一、十三年度特別合計水道費歳入出豫算

馬山府地方費豫算

【馬山】慶尙南道大正十三年度地方費豫算案は既に編成濟みで來る十五日より道評議員會に上程諮問せらるゝのであるが馬山府に於ける部分は左の如くである

歳出經常部第三款授產費馬山機業傳習所費一萬二千六百十八圓馬山公立商業學校費一萬八千五百八十八圓臨時部第二款勸業費穀物檢査所費七百七十六圓である

玉東學組設置許可

【光州】全羅南道玉東學校組合設置の件十一日附認可された

兼二浦線列車 運轉時刻改正請願
市民一同の名を以て京鐵局に

【兼二浦】今般京義線の列車運轉時刻改正以來兼二浦支線と京義本線との列車接續上頗る不便を生じ兼二浦市民は勿論當地への來訪者間に物議を惹起し之が改正方要望に就き協議中であつたが今や三菱製鐵所の事業擴張を目前に控へ再び昔日の兼二浦たらしめんと努力しつゝある際其の生命とする交通機關に斯くの如き缺點ある兼二浦發展上頗る不利とする所なれば記者團の斡旋に依り十一日三輪樓上に列車運轉時刻改正方請願の爲め市民協議會を開催し左記請願書に市民の記名調印を求め一兩日中に京鐵局宛發送することゝなつた

兼二浦支線列車時刻改正の件

謹啓 貴局御所管區內京義本線接續兼二浦支線列車時刻は今年御改正後黃州驛に於ける本支線の連絡著しく不便を感じ當市民の直接蒙る經濟上の打擊甚大に有之候條實狀御調査の上滿鮮交通連絡に支障を招來せざる限り何分の御詮議相成度此段及請願候也

黃海道兼二浦市民一同

南滿洲鐵道株式會社京城鐵道局長安藤又三郎殿

迎日水利工事

【大邱】慶北迎日郡迎日水利組合の追加工事は本年四月中より起工し總工費約十七萬圓を投じて工事進捗中だが今川洑、照撲堤は完成し大岑堤は突堤のみ完成其の殘工事と溢流堰は目下引續き工事中だが冬期の工事差支へなき由なれば明年の植付期迄には全部の竣工を見るべしと

馬山 煎子販賣組合
設立計畫

【馬山】統營郡巨濟島沿岸鎭海灣を中心として欲知、南海島附近に於ける煎子鰮の產額は實に東洋一と稱せられて居る試みに大正十一年中に於ける煎子の產額を見るに數量に於て二百四十萬貫價額に於て四百三十萬圓と云ふ偉大なる數字を表はして居る、而して此煎子は如何にして消費地に仕向けられて居るかと云ふと統營釜山及鎭海の煎子市場等の手を經て朝鮮內地南支那臺灣等遠くは南洋方面に迄輸給せられて居る、今昨年中に於ける市場の取扱ひ高を見ると統營が約百四十萬圓釜山が百八十萬圓鎭海が十七萬圓內外で其他九十萬圓は釜山統營等に於ける問屋業者である、然るに馬山に於ては大正九年頃より馬山水產株式會社市場に於て相當の投資をなし煎子の取扱ひをなし來つたのであるが財界の不況と共に煎子相場の下落を來し從つて資金の固定の見るに至つたので昨今では煎子の取扱ひを全然爲さないことにして居たが近事馬山は運輸至便の關係上將來之れが集散地として實に天惠的の地の利を得て居るので馬山の仲買業者に於ては茲に大に見るところあり橋本安市、岩田政太郎、竹原金之助氏其他馬山水產、馬山魚菜市場の仲買人等發起となり煎子販賣組合を組織すべく計劃を爲し去る十日午後六時より料亭八百勝に於て相談會を催した、會する者三十餘名結局創立委員十二名を選擧し創立事務を附託することゝし閉宴十一時頃散會したのであるが明十三年二月創立總會を開き業務は同五月より開始すべく前途非常に有望視せられて居る

安東の小賣商人は 此の現象を何んと見る
支那商人の商權擴張を奈何にして防止する？

【安東縣】國境の大貿易港、滿洲の玄關、鴨綠江材木の本場、柞蠶の大市場、豆粕の吞吐港と有らゆる方面に於て知られた安東は今や戶數日二、三七六支六、四二九鮮八二五計九千六百三十八口日九、五八五支二七、四八八鮮四、〇五九計三萬一千百三十三人を有し滿鐵開發の大使命を帶べる滿鐵行政の大傘下に在つて將に大安東建設の第一步に入り將來の發展期して俟つべきものあるは何人も疑はぬ所であるが、近時市街の發展に連れ邦商唯一の根據地である新市街に默過する事の出來ぬ現象を呈して來た、それは日を逐ふて增加する支那人雜貨小賣商人の移住である、往時彼等は漸くにして煙草又は支那製食料品の販賣を以て唯一の業として居つたのであるが先天的利に鋭い支那人は安東新市街の發展と共に邦人雜貨小賣商の內情を調査し其採算的であることを知ると同時に對抗的商賣に着目したのである、即ち現に新市街各町に散在する支那人の日用食料雜貨商がそれである、彼等が販賣する多くの商品は何れも日本人向き食料雜貨で砂糖煙草麥粉は勿論甚だしきは和洋酒、醬油までも一切揃へてゐる、そして多くの品々は邦人小賣商に比べると五步乃至一割は必ず安いのである、安きに付くは理の當然で、所謂邦人の奧さん連は自然に此の店を利用することになり市內某支那商の如きは年中を通じて門前市をなし一日の賣揚高優に千圓を下らぬと傳へられて居る、それが總て現金でお客さんは皆日本人だから面白い、今假りに百四十二軒の支那人小賣商人が一軒一日の賣揚高を三十圓とすれば一日に四千二百六十圓一ケ月に十二萬七千八百圓一年間には驚く勿れ百五十三萬三千六百圓の多きに達するのである、此多額取引の賣人が支那人で買人が日本人であることは勿論で日本商人は知らず識らずの間に是丈け自己の商勢を蠶食されつゝあるのである、然らば這は何に原因するのであらうか、そは云はずもの な値段の競爭である、一部の人は日支兩國人の生活程度の差によつてその不可能なるを云爲する人もあるであらうが、そは未だ思はざるも甚だしきで若し然りとすれば日本商人は絕體に支那商人に對抗する事が出來ないといふ結論になる、これは邦商の今一段と研究すべき事柄ではあるまいか、兎も角支那人は安くて勉强する、日本人は高くて不勉强だとは一般の定評である、若し此儘にして推移せんが、其前途や知るべきである當局一番今にして悟らずば他日の悔いは免れぬのであると某氏は語つて居た

釜山府立病院移轉
多分十三年度から實現せん
釜山商議會頭 香椎源太郎氏談

【釜山】朝鮮水產會總會列席の爲め出城中なりし釜山商業會議所會頭香椎源太郎氏は十二日朝歸釜したが氏は語る。水產會總會の議題は豫算承認並に副會長の選擧で別の何等の變化もなく豫定の通り終了したが出府の機會を利用して種々總督府各部局と各方面に涉る意見の交換を試みて來た上海航路問題の如き當局の計劃と多少意見を異にする處があつたので愚見のある處を充分具陳して置いたから必ずや何等かの反響がある事と信じて居る府立病院移轉問題に關し總督局長の意見も聞き又釜山府の立場についても徹底的に事情を訴へ總督府の援助に待つて豫定の移轉を實現し得る樣努力を願つたに對し總督もよく諒解されたし警務局長の如き豫算の差繰さへ出來れば明年度から移轉せしめ度いと思つて苦心を重ねてゐるので決して釜山府の苦衷を察しない譯でないが今の處まだ果して其希望に添ひ得るや否やの自信を有するに至らないので今暫らく成り行きを見て貰ひ度い出來る丈け釜山府民の希望を滿足させる事に努力すると頗る好意ある回答を聞いたから多分希望が滿たされる樣な事になるだらう

仁川豫算本會議
十五日より開會

【仁川】仁川府では明十五日午後六時から府協議員會を會議室に開く

殘務整理委員會

全國特產品陳列大會大邱協贊會の殘務整理委員會を十二日午前十一時より府廳樓上に於て開催し殘金處分案其他を附議した（大邱）

信川驛長は不公平だ
穀物の出廻り時に指定運送店計りに便宜を圖ると非難さる

【沙里院】過般來價格の昂騰につれ各鐵道沿線では穀物の移出日に多きを加へつゝあるが穀物商連は之れが貨車の配給に非常な困難を感じて居る殊に朝鐵の終點信川驛では貨車の配給公平を缺き指定運送店の一人にのみ鐵道經營の倉庫を無料貸與するのみならず貨車の配給を頻繁にして異數の特典を與ふるに反し他の運送店の請求に對しては容易に其配給を爲さざるより之れ等の運送店は勢ひ得意を失ひ多大の迷惑を感じて居る狀態だが一方荷主側では移出を急ぐ自然の結果として其運賃の如き倍額をとらるゝも已むを得ざるものとなし又仲繼人夫に對しては事每に相當の酒代を拂つて積込を爲さしめて居るが驛の取締は全く支離滅裂の狀態なりとて目下他の運送店では驛長の公平を缺いた處置に對し非難の聲高く極力排斥せんとして目下協議中であると

山紫水明の 永興へ（四）
總督に陪從して
高須賀生

以上の如く二千三百町步の附屬林野を有してゐるのみならず、建物は全部コンクリートで更に各室には悉くペーチカが据られてあつて、更に製作工場や、木工場に鍛冶工場までがあつて、僅これだけの家庭の爲に水道まで設備されてゐるが、斯くの如く萬事萬端至れり盡せりの設備を見ると云ふ事は、感化院にとつて最も强みある所と謂はねばなるまい。而も春來れば櫻に醉ひ、夏來れば海の靜けさに浸り、秋來れば紅葉し、冬はペーチカに寒さを知らぬといふ四圍の環境は、兒童の感化に如何に好影響を與へるかを思ふに充分である。ロシアに文學者あり、我國の藝術が兎角複雜に向はんとする傾向のあるが如きは、孰れも自然に支配され、其自然を透徹して其處に盛られた現象であらねばならぬ。自然と人間とが斯くの如き因果關係にある以上それによつても此感化院に收容せられた兒童が、此四圍の環境によつて必ずや理想的に感化せられて行かねばならぬと云ふ事は、一度此土地を踏んだ人の等しく首肯する所であらう。

更に總督府としてはこの感化院に對して院長一名、教務主任一名、教諭一名、教諭一名、助教諭一名、事務主任一名、書記一名、一名、他に醫務囑託一名、事務員一名、技術員一名、醫務主任一名、看護婦一名、保姆一名、農業授業手一名、漁業授業手一名、其他傭人一名が職員として置かれてゐるが、僅これだけの兒童（將來は何れ增加するものとしても）に對して斯くの如く醫師から看護婦まで配置し而かも本年度の豫算二萬二千七百七十圓を計上して且つ總督府としては、餘程之に對して力を容れて居るものと見てよからうまたそれだけ現在の社會制度に此感化院が必要であることも言ふまでもない。

ものゝ序に今此處に收容せられて居る兒童に就て聞いて見ると十九名は全部男子で內一名が內地人他は全部朝鮮人である更に出身道別は

▲京畿道三名▲全北四名▲慶北四名▲慶南二名▲全南一名▲平北一名▲咸南四名

合計十九名となつて居るが是等の年齡別は

十才一名十一才三名十三才九名十四才一名、十五才三名、十七才二名

と云ふ割合である更に保護者の職業別を聞いて見ると

寫眞師 一名

農業 二名

洋服屋 一名

雨傘製造 二名

病院小使 一名

日稼人 五名

此外保護者なき七名と云ふは勿論兩親は不明である更に實父母のあるもの五名收容されて居るが之等の中には言ふまでもなき遺傳性で其他にも遺傳のものが三四名あり、結局遺傳性のものと後天的のものとは折半になつて居るとの事である

地方集會

▲安藤局長張宴 【安東縣】安藤京鐵局長は當地視察の爲十二日來安を機とし同午後六時より安東領事、支那稅關長外朝鮮線に關係ある主なる官民數十名を當地料亭すみれに招待宴を張つた

▲記者團忘年會 【兼二浦】兼二浦記者團は十一日午後六時より各官公署長及金融組合理事其の他有志を料亭三福に招待して忘年會を催した席上兼二浦支線列車運轉時刻の改正及兼二浦より京城海州への電話開通其他に關し懇談する所あり夫れ〳〵歡を盡して九時散會した

▲江田面長披露宴 【大田】大田面長大田學校組合管理者江田重雄氏は十三日午後六時より料亭富士家に官民有志百餘名を招待し披露の盛宴を張つた

▲穀物協會忘年會 【仁川】仁川穀物協會では十六日午後六時より官民有力者及び新聞記者等を料亭鮮に招き忘年會を催すと

▲岸上繁次郎氏（慶北衞生課長）十日午後特急にて京城へ出張十二日歸任（大邱）

▲加藤鐵次郎氏（道評議員）十二日平壤へ（新義州）

▲江田重雄氏（新大田面長）十日より市內各方面へ新任挨拶に歷訪（大田）

▲張間源四郎氏（忠南內務部長）十一日群山、舒川、江景地方に出張十三日歸廳（大田）

▲高橋忠南地方課長 京城に出張中の處十日歸廳（大田）

▲伊達四雄氏（忠南警察部長）十日より三日間大田警察署檢閱の爲め來田（大田）

▲早場信治氏（大邱專賣支局庶務課長）全州專賣支局庶務課長を命ず（大邱）

▲中根龍氏（全州專賣支局庶務課長）大邱專賣支局庶務課長を命ず（大邱）

▲関內升氏（全南海南面長）八日附奏任官待遇となる（光州）

▲スコロズモフ氏（露國領事）今回神戸に轉勤十一日各方面を歷訪して別辭を述べた（釜山）

▲林駒生氏 今回水產會副會長を辭し釜山に在住する由（釜山）

▲新田技師一行 十一日夜市內春の家に於ける官民の慰勞宴に臨み十二日道山本技師同道光州出張濟陽谷城を經て全北へ（光州）

▲中村猛氏（慶北財務部長）盈德外四郡へ出張中の處十一日歸任十二日更に善山郡へ出張（大邱）

殖產銀行元山支店 元山府本町四丁目 電話長三、三六番 四六一番

資本金 三千萬圓 拂込金 壹千五百萬圓 創立 大正七年十月一日 營業 不動產金融、普通銀行業務、貯蓄銀行業務其他

支店長 佐藤作造 支店長代理 種子島[illegible]郎 鑑定庶務 坂田金次郎 公共產業貸付 東友太 調査整理 李文五 商業貸付 國方雅 爲替 佐保利雄 出納 中井爲一 預金 鄭昌燮 計算 宮內藤介 商業貸付 岩淵瑞平 府金庫 朴仁緒 爲替取立 姜大善 預金 峯晴雄 同 小方孝 株式會社朝鮮殖產銀行元山里派出所 派出所主任 木下菊一 商業貸付 萬錫俊 出納 明渡誠一 爲替 瀬川貫造 預金計算 崔東燁 李鳳柱

預金主任 李敦儀 庶務主任及監査 井上爲太郎 計算主任 植畑千尋 爲替主任 池田武兵衛 出納主任 大塚光三 貸付主任 梶谷武雄 庶務及介護係 石坪俊雄 取立主任 朴在德 貸付 外雇員 七名

朝鮮銀行元山支店 元山府本町一丁目九番地 電話六一一、六一六

資本金 八千萬圓 拂込金 五千萬圓 創立 明治四十二年十一月 營業 一般銀行業務及日本銀行代理店

支配人 古田康三郎 支配人代理 馬場德藏 日銀代理店事務 辻純造

朝鮮信託株式會社 仁川本町 電話一三三番

資本金 二百萬圓 創立 大正十年十一月 營業 一、信託金一般并信託預り 一、動產不動產の信託預り 一、代理貸付一般保證貸付一其他一般信託業

取締役 吉田秀次郎 同 加來榮太郎 同 河野竹之助 同 平山松太郎 監査役 佐藤恒太郎 同 荻谷籌夫 同 後藤連平 支店 京城明治町 田中佐七郎 大畠浩和 金乘天 原富一

お斷り

本紙これまで掲載中の銘鑑は新年號準備の爲め本年は中止し明年一月中旬より引續き連載する筈に付御諒知を願ひます

正誤 銘鑑三十二頁に掲載したる朝鮮信託株式會社の記事と誤謬ありたるに付き取消す

一般海運業親切叮嚀を旨として取扱申候

元山府海岸通一丁目 吉田運輸株式會社 電話二〇、二三、一五二、長二三八番

元山水力電氣株式會社 元山府陽池洞三三 電話長六一四番 四三三番 元山里出張所六〇一番

資本金 七十五萬圓 拂込 三十萬圓 創立 明治四十五年三月二十日 營業 電燈電力ノ供給並電氣器具機械ノ販賣

專務取締役 廣濱忠太郎 取締役 龜谷愛介 同 松尾充美 同 右近福次郎 同 淸水榮次郎 同 小田村廣助 監査役 近藤喜西 同 陸奧時亮 支配人 納富善五郎 技師長 中井淸三郎 營業主任 山內定雄 水力發電所主任 藤岡由雄

合資會社 田口回漕店 元山港春日町 電話長二四番 四七番

創業 明治三十年四月 營業 海運業及之ニ附帶スル一切ノ業務、石炭販賣、保險代理業務

代表社員 田口吉次郎 代表社員兼支配人 堀重一 庶務及稅關係主任 松岡信次 保險係主任 國重幸助 輸出係主任 堀江光美 輸入係及石炭係主任 堀豐次郎 會計係主任 廣池久治 現場監督 沖順太郎 同 橋詰虎吉 外常備人夫 百二十人

元山倉庫株式會社 元山府海岸通貳丁目拾壹番地 電話九一一番 (長)電話二三五番

資本金 一百萬圓 拂込資本金 貳拾五萬圓 創立 大正九年四月十五日 營業科目 倉庫業、金融及仲介業、保險代理業、運送業

取締役社長 木本芳輔 專務取締役 松本信之 取締役 小林儀三郎 取締役 西島留藏 取締役 三國謙一 監査役 小牧四郎助 同 弘津延輔 同 本岡卯之吉

吉田運輸株式會社 元山府海岸通 電話二〇、二三、長二三八、一五二、二〇四番 振替口座京城三四一七番

資本金 五拾萬圓 創立 大正八年八月一日 營業 海陸運送業、運搬請負業、保險代理業、通關、給水、艀業

社長取締役 吉田秀次郎 專務取締役 竹井三郎 取締役兼支配人 田中源右衛門 監査役 光永喜七 庶務係主任 落合信夫 稅關係主任 甲田正達 輸出係主任 五味季次 會計係主任 合田[illegible] 淸津支店 淸津明治町 電話一〇四、二一五番 振替口座京城四一一三番 取締役兼支配人 田中源右衛門

元山土曜會

朝鮮銀行元山支店 元山本町一丁目 電話六一一、一六番

朝鮮殖產銀行元山支店 元山本町四丁目 電話長三、三六番 四六一番

東洋拓殖株式會社元山支店 元山洲洞六番地 電話六一三番

朝鮮商業銀行元山支店 元山旭町一丁目 電話六一番

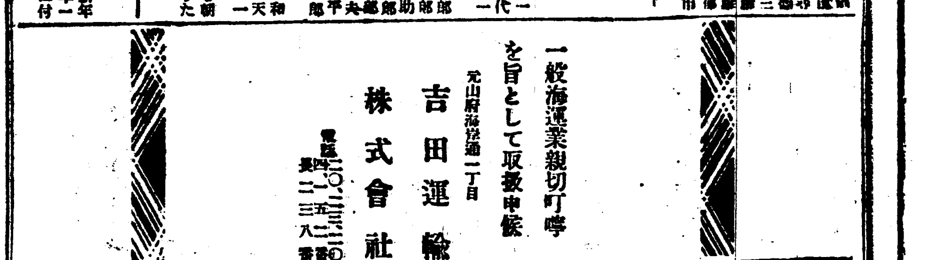
十八銀行元山支店 元山春日町 電話一八番

韓一銀行元山支店 元山上里二洞 電話六四五番

咸鏡南道水產會 元山春日町商業會議所內 電話一四九番

吟釀元 元山酒造株式會社 元山府泉町四ノ七 銘酒「色牡丹」 電話四二番

釀造元 猪伏合名會社 元山府石隅洞 銘酒「南海」 電話長五二一番



日本製油會社全景

似合はぬ
日本婦人と洋服(三)
不恰好で石燈籠の感がある

然るに和服姿の日本婦人は何うであるかといふと、建築其他との調和に不自然の無いのは固より婦人容姿其物の

調和 が如何にも落ち付いてゐて優美でそして其處に言葉で言ひ現せない趣の情調も醸つて見えるではありませんか。尤も近頃の婦人は折角與へられた優美な稟賦も九分優美に着こなすだけの用意と訓練が缺けてゐて、無暗矢鱈に襟のあたりに赤いものをちら付かせて、他人に劣悪な感じを與へるほか何等の能もありませんけれども此の襟の點出には私共が今日先人の殘した浮世繪に於て見るやうな、本來の

優美 さの備はつてゐることを記憶せねばなりません。ただ日本の婦人服は西洋婦人の服裝にくらべて實用上に於て多くの不便の伴ふのは止むを得ぬことで假令實用一點張りで數百年の傳統を有する優美な服裝を打ち毀して仕舞ふことは餘りに可哀想な思ひ遣りのないことではありませんか。更にまた現在の日本婦人の服裝は彼女等の

祖先 がそれは意識してゞあつたか意識せずにであつたか兎に角幾年月を經る間に種々に研究されて日本婦人の體格上の缺點を色々の方法に於て補ふことの出來るやうに拵へられて居ります。彼女等は身長が短くて肥大であれば諸方に依つてもまた帶物の模樣も立縞のものを採用して自分を多少でも美しく見せることを知つて居ります更に彼女等は

臀部 の發育を帶の結び加減に依つて美しく見せる事もして居りますまたこれは衣服ではありませんが身丈の殊更に短いものは丸髷を高く結ふなり島田髷を結ふなり或は履き物の選擇にまで細心の注意を拂つて自分の醜さをかくす事も知つてゐますけれども彼女等から今直ぐに私服をはぎ取つて洋裝せしめたならば彼女等は自分の醜さを何處にかくそうやうもないではありませんか如何に

身丈 が低くても洋裝してはゆきますまい、矢張り殆ど土に密着した靴を履くので頭髮も頭の丸髷をゆつたり島田髷をゆつたり或は日和下駄をはいたりする譯にはゆかず皮膚とすれ/\の髮をゆつて短い身體をいよ/\短くして仕舞ふばかりではありませんか。私はこれ等の理由によつて日本婦人の洋裝は反對でございます。

クリスマスや
歳暮の贈物は
どんな値で買へるか

歳末に迫つてクリスマスや歳暮の贈答の季節になつた、大震災後各商店各會など歳暮廢止などの叫びが相當高まつて來たが極親しい間柄にはさう/\までも出來ず依然主婦の頭を惱めてゐる、一般的傾向として本年は例年より品物の値が下がつてゐるから好況時代物價の高い時は五圓や十圓の品物をしても目に立たないから品物を買つて贈り、商品券を贈る人が多いやうである、三越、大澤商店、大阪屋號其の他で値段別に調べて見ると凡そ左の如くである

一圓まで 石鹸類、香油香水類、化粧品小道具、女持銀貨入針さし、組合文房具、繪具、玩具罐詰類、清酒四合瓶、羽子板人形ビスケット

二圓まで モスリン、絹紬風呂敷、無地縮緬半襟、モスリン子供兵子帶、モス帶揚、染手拭、帶メ、書簡箋、組合文房具、メリヤスシャツ、靴下、羽織紐、履物類、ナイフ、フォーク

三圓まで 染絣、東京双子金巾裏地、伊達卷、櫻正宗、ネクタイ、ビスケット

五圓まで 紡績絣、久米絣新銘仙、足利銘仙、錦紗縮緬帛紗絹朱子帶側、反物類、敷布類、紅茶入壺、銀器鉢子、銀盃、同洋盃菓子鉢、食器類、ワイシャツ

十圓まで 黒朱子帶側、色物朱子帶側、久留米絣、小紋モス更紗紬、大巾羽二重胴裏、絹緞子座布團地、絞入銘紗裾除、博多帶佛國製香水、化粧道具入、皮製手提米國製萬年筆、ショール類、銀製卷煙草入、菓子器、銀製器

二十五圓まで 秩父銘仙伊勢崎銘仙、羽二重帶、變り縞帶地絲織、縞大島、銘仙夜具座布團地、毛布、子供洋服、信玄袋、膝掛類、安全剃刀、金指環、帶留、金カフス釦

三十圓以上 縞御召、無地綾糸織、大島紬絣、結城紬、仙臺平袴、糸瓣帛紗、白羽二重、白古渡縮緬、御召座布團地、緞子胴裏、貴金屬類、銀器、毛布、羽根布團、ドンビ、マント

生活改善會が 門松の代りにマーク
無料で配布する

生活改善同盟會では理事會で決定した年末年始の虚禮廢止を今年こそは貫徹させやうと一般の贊成を求める爲に市內務課の應援を求めて宣傳ビラ三十餘萬枚を全市小學校生徒の手に依つて落ちもなく配布の計畫を立てこれに賛意を表するものへは生活改善要領の變形マークを無料で配布し戸毎に美しく貼つて門松〆飾り、年賀狀廻禮の代りにして更に府市、鐵道省、遞信省、商業會議所等協力の上で廣く全國的に大宣傳を行ふ他十五日頃から電車內を始め辻々にビラを貼つて徹底につとめると

冬の夜の
室內遊戲
影繪遊び

まづ二組に分れます、各々の組は兩方の部屋に陣取ります。そして一方の部屋の電氣燈を消して、人影が襖にうつる樣にします、電燈の消えた部屋に居る人は、その襖に寫る異形の影が誰であるかをあてるのです、それで影を寫す方の人はなるべく當てられない樣にびつこの眞似をしたり、背むしの眞似をしたり、なるべく滑稽な身振をして、自分だといふことを知らさない樣にしなければなりませんこうして順番に君の前に影をうつし、一方が濟んだら今度は他の組がうつし、それを多く言ひあてた方が勝なのです

おししは何處だ

皆が琴、三味線、ピアノ、ハーモニカなどいろ/\の樂器を彈く眞似をします、その中に一人のお獅子が居てその手でお獅子が口を開いて居る樣な格好をします、一同「お獅子は何處だ」と唄ひ出しますとお獅子になつた人はその內誰かの眞似を盗みます、盗まれたと氣付いた人はお獅子の眞似して又他の人の形を盗みます、こうして目まぐるしく眞似る盗むして居る內に、自分の樂器を盗まれてボンヤリして居たり又、慌つたり獅子はれたりして居るうちに自分の最初の樂器を忘れてどうしても氣がつかない人があります、そんな人は罰せられるのです。

第一高女の
矢吹女史が發案の
防寒用下ばき
―簡便で保溫に好適―

日本婦人の服裝が缺陷に充ちて居ることは近來誰でもが認めてゐるのであるが、此の改良に志す人はあつても外形的裝飾的のものが多く實質とか實用的と云ふ樣な方面に缺けてゐるのである。處が今回第一高女の矢吹女史が考案したものは眞に實用的で製法が簡單であるのでその製法を紹介致してみませう。

縫方順序

(一)表裏と綿を合せて縫ひ縫ひ代を裏の方に折る

(二)六寸五分の處を表裏一緒に合せて四ッ縫ひになす二寸の處を綴る

(三)綿を乘臍に入れて股上を絎ける(前に縫ひ置くもよし)

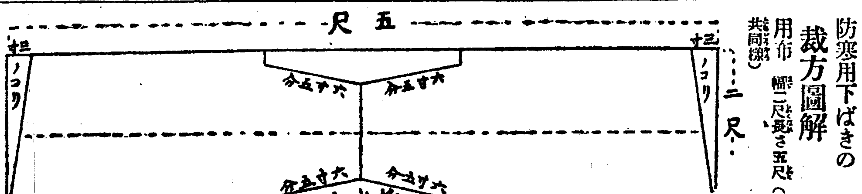
(四)後を左右三寸重ねて前も三寸位合せらるゝやうにして襞りを後の方に三ケ所位に襞をとりて紐をつける但し紐は五尺位(裏の持出しは不用なれば之にあてる)

(五)縫りに持出しの端しと其紐後二寸程離れたる處にホツクを付け置く

以上は新しき用布で裁方を書きましたが私はなるべく舊物で暖かいものを御作りになります事をお勸めいたします下ばきで御座いますから一體に弱くなつた布を以て作りますと綿でも木綿でも柔かくて大變に氣持がよろしう御座います、是迄婦人は綿入れの長襦袢や綿入の下卷きなどを用ひますが是等は皆巻付けたまゝで御座いますからどうしても十分に防寒用にはなりませんが此下ばきを使用いたしますれば足部をくるんでをりますのでそれは/\暖かで御座いますそれで私は學生方や毎日立働きをなさる御婦人又お冷え性の奧樣方に此下ばきの御使用をお勸めいたしたいので御座います

防寒用下ばきの 裁方圖解

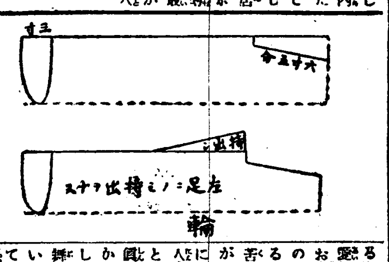
用布 幅二尺長さ五尺(表裏共同樣)



二尺巾を二つに折り又五尺を二つに折る後となる方を三寸長くとる後持出を裁ち切る

出來上り形

肥えた方は三寸乃至四寸位長くてもよろし



盛況を極めた
居昌の講演會(一)

金泉から四時間も自動車に揺られて着いた所が居昌である、著いて見ると伸んびりした好い所であるが一寸交通の不便な地である。◇郡守の方漢復氏は一寸見には若やかに見えるが、あれで今度は四十歲になるのだと。頭の明敏な氣骨のあるテキパキした男である、而して居昌は官民の間柄が至極圓滿であるとの事だ。◇此の居昌の地に汗愛の精神が芽生えて來た事は固より素地があつたにはあつたのだが其所へもつて來て庶務課長に賀來君が就任した事が大なる因を成したのは爭はれぬ事實である。◇賀來君はもと昌寧郡に居て彼の地で既に汗愛運動を鼓吹し本年の二月既に支部の發會式を擧げ郡守を初め多數の同志を糾合して徐々活動し郡內有數の支部として夙に名を馳せて居た。◇其賀來君が五月居昌郡の庶務課長として來たので一層促進せしめたのである夫れに倉島署長や郡視學小學校長、川上普通學校長、芳川寺尾氏等が協力援助した效も決して無視する事は出來ない。◇居昌では先づ郡に早く支部を設置する事は止めて極めて徐々に而も充分理解のある者を選りを以て支部を組織しようと云ふ方針であるさうだ、そこで今回の牧野講師の巡講を機として實は實の入つた種子を蒔かうと云ふのが講演會を開いた趣旨らしい。◇講演會は午後二時半から居昌公立普通學校に於いて開かれた、郡廳や警察側を初め附近各學校長等も參集し邑內有力者等で講堂一ぱいに溢れて居た。◇宋郡方郡守は最も流暢な國語を以て講師を紹介すると共に開會を宣し續いて講師は壇上に立ち病苦を忘れて滔々二時間に亙つて修養の目標と題する大講演を試み聽衆に多大の感動と諒解とを與へた

順番
YO生

君の番か―
知らない
この次に
幸福を受け取るのは
僕の番か―
知らない
この次に
不幸を受け取るのは
誰の番か―
知らない
みんなして交へ合つてゐる
世界の幸不幸の番を

演藝雜記

藝術協會、火星座同人の新劇先驅の運動は彼等の低迷の跡んだ道と反對に可なりに盛んになつて來て最近府內に素人劇愛好會が誕生し此外に二三創立の機運に向つてゐるものがあり、劇作並に舞臺藝術の研究に志すものが非常に殖えて來た、素人劇である譯しさに彼等は一定の職業者であることを元則とする、尤も火星座系の同人の間には二三職業に就かない人々もあつたがそれが爲めに社會から誤つた觀察を下されたことも屢々見得ない事實である、公演までは恐ろしく熱心に稽古を積が扨て公演する場合になると府內に僅に新劇を愛好し、研究補導的の態度をとるお客さんが絕無で直に職業的新劇の上演する舞臺効果と比較批評する、第一素人劇は經濟的に缺陷苦行してゐる、公演の場合の缺損が遂に彼等を破滅にまで導くことになる、それには新劇愛好者が三人寄れば直に公開の舞臺に立つことを翼求する、靜かなる大廣間で上演しない、即ち脚本から一足飛びこ舞臺に飛出してゐる、總て効を急いで遂に樹つ能はざる創造を築つて影を沒するやうになる、藝術協會も火星座もこの轍を踏んだ公開を急がず室內で鑑賞する程度に留めて徐々研究を積んで行つて年一囘位な公演に留めたら相當効果を擧ぐることが出來るかも知れない

內地修學旅行記
(その一) 忠南師範生

大正十二年十月十九日午前十時三十八分、吾々忠南師範の旅行團を乘せた汽車は、鳥致院を發車した◇夢にも忘るることの出來ない前途―內地の狀況―を想像しながら、夢のやうに前進した。海上も幸ひ風波なく極めて平穩なので、一同大喜びをして何れも安らかな眠りに就いた。

十月二十日(土)夜のほの/\と明ける頃、連絡船はもう關門海峽に近づいてゐた、九州の山々の朝霧に包まれたる所、彥島や六連島などの繪のやうに見ゆる邊、あゝ吾に蘆花の筆あらば…と坐に文思湧く。豫定の如く午前七時、船は下關に著いた、濃る旅行氣分に心躍りつゝ上陸してまづ市內を瞥見した。流石は內地の都會、それは吾々の期待を裏切るものではなかつた。行く人、走る俥、並ぶ家などわが京城には素より比ぶべくもないが公州に住み慣れた吾々は、まづ公州と比較して非常にその繁華に魅せられた。◇午前八時十分下關發の汽車で立つた。沿道に連なる黄金色に熟した稻は、わが朝鮮のそれと髣髴はないやうに思つたが、車窓に映る禿山も相當に水氣を有する川とにはどうも驚嘆した、あゝ過去に於て濫伐又濫伐、山禿げ水涸れ、雨ごとに洪水を伴うて土砂を流し良田を沒するわが朝鮮を回想すれば、たとへ十數年以來、鋭意植林を奬勵し、今や稚木茂り第に成長して僅にその山容を改めつゝありとはいへ、そのよく內地のやうになるのは果して何れの日にあるべきかと、感慨禁ずべからざるものがあつた。◇今一つ感じたのは沿道の田畑に於て婦人がよく働くことであつた。わが朝鮮の婦人が因習に囚はれて內房に隱れ、或は洗濯と炊事と忙殺せられ、かくて一生を終るのは之を人として見、將また經濟上より見るも、早く改良すべきものではあるまいか。

皮の手袋
に絆創膏

皮製の手袋が破れたら裂け目をキチンと合はせて裏に絆創膏の强いのを貼りつければ簡單に修繕が出來る、餘り非道い破れでないなら斯うして繕へば又暫く使用される。

▼百發百中!! 當らざる時は直ちに返金す
運勢カード 獨占ひ
誰れでも出來る新考案
◆此カードは斯道の名家元祖先生が五十年に亘る苦心の一大考案にしてあれば易者はいらぬ◆先づ其二三枚を組合すれば其の人は何の歲で九星は何、干支は何とすぐ判る。それから今思つてゐる事がよいか惡いか。何時運が來るか此先どうすればよいかは勿論日々の吉凶月々の運勢迄どんな素人にも手に取る樣に判る◆殊に面白いのは相手の嫌いなもの好きなもの金がつかまるか懷中の金や好きな物まで當る不思議なカードである◆やり方は頗る簡單誰にも出來る
今や好評嘖々 實費特價壹圓
◆希望者は購讀新聞名を記入しハガキで申込次第代金引替にて急送す◆前金注文は送料八錢◆代金引替注文は送料廿五錢を要す
東京市上野櫻木町五二 振替東京六〇四六八番 好文社

震災同情寄贈品に付て
毛布 特價提供
皆さん御承知の如く關東大震災に付ては御同情に依り世界各國は勿論內地各地より寄贈の金品、衣服は莫大の數に昇りつゝあり殊に米國其の他外國より寄贈の毛布は品質優良なるもの多數に寄せられ罹災民も安じて起居復興に努め災地の難民罹災民の供給に意外なる過剩を生じつゝあり然るに茲に物資の供給過剩を來たし物價正に一特種物資が大盛況を呈して天災地變と云ふ前代未聞の毛布用毛織物類を二枚續き前後策として今回參大判二等品(色合は茶其他二種)と云ふ殆ど非常な低價で提供し本部は非常な申込みに足らぬ程の分譲を博しつゝあり一口四圓五拾錢で東京市京橋區坂下町七十三番地の本部宛御注文の毛布は小包にて託送す色合其他不向きの品は返金交換する
洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商 土木建築
角野商店 釜山幸町 電話二三番 振替京城一三九

ほねくさり
コツマク炎にて身體の何れを問はずアナあきウミ流れハレ痛み▲關節炎にて節々痛み▲セキズイ病にてヤ骨突出手足シビレ▲ウミたまり百方治療効なく不幸の方にキラズ手術の世話なく大効驗大の良藥を發見信用者大多數引きも切らず實に妙切手添れ詳報す
兵庫縣明石市役所前 長壽圓製藥所

ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候
哈爾賓 北滿ホテル
大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候

オニ平タビ
類似品ある故商標と甲號の(平)に御注意
東京市日本橋區大傳馬町
寺田合名會社

株式會社 十八銀行元山支店 元山府春日町 電話長一八番
資本金 壹千五百萬圓
拂込高 八百六拾貳萬五千圓
積立及繰越金 貳百貳拾五萬壹千圓
創立 明治拾年拾貳月
本店所在地 長崎市榮町
營業 銀行業
支店長 伊藤洋夫
支店長代理 高橋榮士
支店長代理 糸鋤順八
佐田小治郎 山崎武雄 任太吉 古川仁平 野村正勝 金永根 富永芳郎 河栗洛 手倉要久之助 野村光男 備員參名
輸出係主任 木之雪生
會計係主任 堀□證
輸入係主任 渡邊錦治
通關係主任 安場岩松
清津臨出張所主任 清津臨前 宇都美熊
會寧臨出張所主任 咸北會寧臨前 電話一一五番 福島政太
間島出張所主任 間島龍井村 電話一一五番 入一番 廣瀬直吉
上三峯出張所主任 咸北上三峯 山口祐良
鏡城出張所主任 咸北鏡城 張鎭川
局子街出張所主任 間島局子街 吉征啓
元山驛出張所主任 元山驛構內 電話五三五 長三六三番 原田實
咸興驛出張所主任 咸興大和町 電話一〇五番 河野哲三
長箭出張所主任 江原道長箭港 高木茂一
振替口座京城一一五八一番
從業人員 社員 雇員 見習員 傭人 百七名 常備人夫 七百名

韓一銀行元山支店 元山府上里二洞 電話六四五番
資本金 貳百萬圓
拂込金 百六十二萬五千圓
創立 明治三十九年十月
營業 一般商業銀行業務
支店長 姜澤
支店長代理 金康鉉
貸付割引係 崔容澤
預金爲替係 金成雲
出納係 金吉星
外傭人四名

株式會社 朝鮮商業銀行元山支店 元山府旭町一丁目 電話六一一番
資本金 貳百拾貳萬五千圓
拂込資本金 百八拾七萬五千圓
創立 明治四十二年
營業 銀行業倉庫業
支店長 澤晃一
支店長代理書記 長谷尾吉太郎
書記 安部五六
同 竹內濱次郎
同 東藤太郎
書記 原一之
同 大口文雄
同 山脇十郎
見習 松田榮治

朝鮮ゴム工業株式會社 元山府館洞一〇〇番地 電話六四三番 受電略號ゲンザンゴム

元山水産株式會社 元山府海岸通一ノ四 電話 四三二番 二六六番 四二〇九番

吉田倉庫株式會社 倉庫營業、取扱貨物 廣く御利用下され度候 元山府旭町二丁目 電話六二九番

朝鮮勸業株式會社 請負業を營業として居ります 廣く御利用下さい 元山府幸町二五番地 電話三八番

東拓元山支店 元山府洲洞六番地 電話六一三番 振替京城二一四六番
資本金 五千萬圓
拂込 三千五百萬圓
創立 明治四十一年十二月廿八日
營業 拓殖事業
支店長 佐方文次郎
庶務係長 阪濱信夫
事業係長 高木滋二郎
金融係長 西川彦次郎
金融係 平井貫吉
事業係 田中剛藏
金融係 山田寛
同 村田健次
事業係 永井重松
同 福田英雄
金融係 吉閑一夫
事業係 土井幸太郎
同 松原碩二郎
同 高木喜藏
同 太田與八
金融係 安藤龍雄
同 鹽野久治
庶務係 山中甚三郎
事業係 井上健生
庶務係 金子一男
事業係 金商培
同 武田作次郎
同 安客白
庶務係 福應ツネ
金融係 崔永俊
外山林監視二十名

猪伏合名會社 元山府石隅洞 電話長五二一番
創立 大正八年九月十五日
營業 清酒釀造販賣、代表銘酒『南海』
代表社員 猪伏藤太郎 猪伏進 猪伏保

朝鮮郵船株式會社 元山支店 元山府海岸通一丁目五番地 電話一三四番 一〇二番
資本金 參百萬圓 全部拂込
創立 明治四十五年四月一日
營業科目 海運及び之レガ附帶業務
支店長 小木辰之助
鍋鍋節 今井金之助 祖光榮 谷澤數俊 近藤篤次郎 平田圭介 寺原國藏 南石喜太二 木村由方 金東淳 池崎守 泉川仁太郎 囑託

元山水力電氣株式會社 元山府南山洞 電話 長六一四番 四三三番 元山郵便局所用六〇一番

合資會社 田口回漕店 元山港濱町 店業=艀舟、工事、請負、運漕 電話長二四番 四七番

元山商業會議所 元山府海岸通二丁目 電話長一二三番

……震災……を始め職業一般に於け……のであるが、人間の想像力と云ふものは誠に貧弱なものであることに驚いたので、それは獨り私のみではなかつたのである。

……へられて居る……殆ど日本の富の……に當るものを、……なくてはならぬと思ふ。日本の富の程度は誠に貧弱だと思ふ。

……拘らず日本は幸ひにして戰地に非ず……利加は日本よりは國も大きく富も大きいから其利加し得た富も勿論……金の氣分を發揮したことは掩ふべからざる事實である。此二十三億の……上、即ち我々が維新以來非常の努力をして得た富の七八十億を損失……すべき處であると思ふ。青年壯年諸君は殊に深き考慮を要……したものではないかと思ふ、我々は此災害に委縮してはならぬ、今……

暮れ行く街頭から（3）

酒から藝者まで入れて 金三圓也の忘年會
是で客を釣る料理屋の苦策 今年特に目立つ現象

醸菓共進會で線香煙火のやうな付焼双の景氣を見せた花柳界は此の頃は殆々沈滞のどん底に墜ちてゐる、一流の料亭ではさうでもなささうだが二流處の料亭のある家などでは手も足も出ぬ窮状にあるものが尠くないと言ふ話——でも歳の瀬から年頭にかけて書入時が押寄せて來て漸くほつと一と息つかうとしてゐる、今年著しい現象は各料亭で最低限度の料金で客を吸集しやうとする策で、相當名の賣れた料亭でも、お酒から藝妓まで入れて金三圓也の廣告をしてゐる、が或皮肉屋に言はすと『忘年會にしても新年宴會にしても計畫するのは大抵その會社の庶務か會計さんだ、先生達務室で考案する、世の中は不況とあり餘り高くならぬ様にと三圓均一を選ぶ、が料亭の方ではこの一組の客を玄關まで來て貰へばもう占めたもので、三圓均一はこの料亭の手段とは知らぬ、皆んなが一杯ぐつと飲んでから少々メートルが上つて來たら定食では濟まぬ』さうである

然し流石は年の瀬で何れの料亭でも二つや三つの忘年會、新年宴會の豫約を受けて當日の趣向を任されたお女將さんや姐さん達は懸賬の當日皆んなを喜ばさう、奇抜を拾さうと苦心してゐる、

客一人に藝妓一人は昔の夢 置屋側の曰く

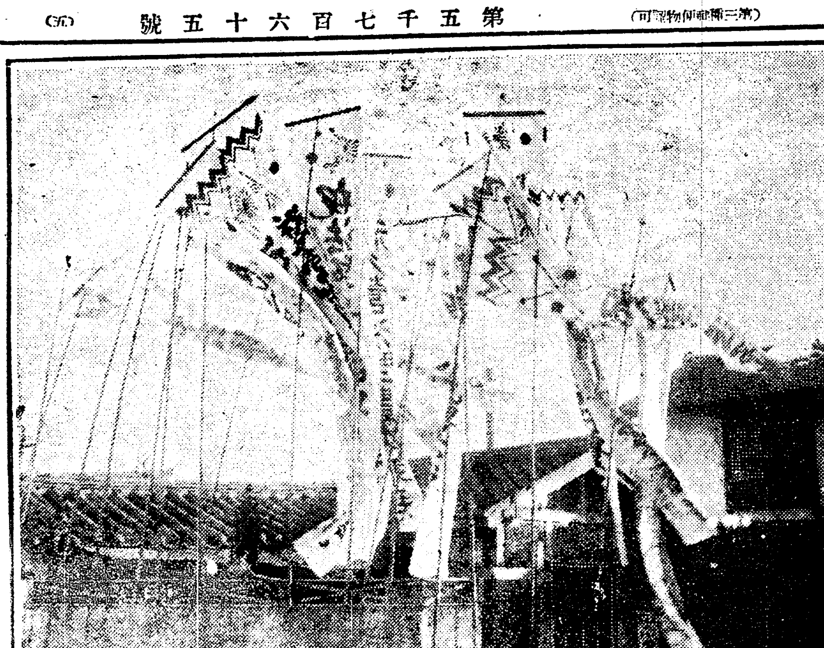
年の瀬の大渦巻く本町通りに婀娜つぽい襟脚の白い若い藝妓衆が買物を漁り歩いてゐる、正月の晴れ席を釣るのであらう、藝妓置屋では言ふ『時季は爭はれないものでだん／＼豫約の電話を頂戴します賣れつ妓たちは二つも三つもお座敷が重なつて困ることがあります何れも平素御ヒイキを戴いてゐますので何れにも御挨拶に出て居りますが大體に於て本年は不況ですそれと申すのが關東の震災に加へて不況を來てゐますので何うしても均一になり好況時代に見た客一人に藝妓一人と言ふ豪勢な宴會が漸次減つて來て花より團子、座敷を賑はすより實質へとなります、線香が賣れないので東へ鞍替へした妓も二三はあります』

支那料理全盛 見逃せぬ傾向

大料亭の均一が流行すると同時に盛つて來たのは西洋料理と支那料理である、藝妓がない、三味線がない、座敷は淋しいがこれが實際上經濟にはかへられずと言ふ譯で我慢もあるが從來三流處の料亭の常客が支那料理に流れ込んでゐる傾向は見逃せない、

カフエーにも暗い影 繁昌は上部だけ

カフエーを覗いて見ると茲には若い銀行員や商店員、學生などの群で相當の賑ひを見せてゐる、『まア私どものお客さまは銀行りでお勤めの方や地方の親から仕送りを受けていらつしやる學生さん方が多いのですから別に景氣不景氣に關係はなささうですが、親御さまの方が直接に影響を受けていらつしやるので何うしても好況時代の様に自由なり放題に仕送りされると言ふ譯なことがありませんそれだけ矢張私どもに響いて來た譯です』



入營期が近づいた（花園町にて）

釜山—奉天間の急行は廢止したい が今の所未定の問題
安藤京鐵局長の話

安藤京鐵局長は去る十二日京義沿線並に安東鐵道事務所管内狀況視察のため來安したが氏は語る（安東）

最近釜山奉天間の急行列車の廢止說が宣傳されてゐるが滿鐵としては現在運轉して居る釜山奉天間の急行列車一日一回同直通列車同三回及京釜間の急行列車同一回是非持續して行きたいのであるが滿洲線は兎も角朝鮮線は何うも貨物と乘客が少くて收支相償はず經營難を來して居る有樣である急行列車運轉數は一年を通じて釜山新義州間だけで六十萬圓の多額に上り、直通列車運轉數は一日三回だから一回を急行列車と同額と見て釜山新義州間一年を通じて百八十萬圓を要し京釜間の急行列車は一年を通じて三十萬圓かゝる、斯くの如き多額の經費を消費して收支相償はぬのでは滿鐵も困る次第だから自分としては朝鮮線だけの急行列車は是非廢止したいと思ふ併し急行列車の廢止は滿洲線にも大なる關係があるから私一人で決定する譯にも行かぬから一旦歸任して豫算を編成し十七、八日頃大連の本社に行き重役會議を開き決定したいと思ふて居るのみで今直に何の列車が廢止になるかは其會議を待たねば判らぬ

新年宴會 御取止め

明年の新年宴會は御取止めに決定した（東京電報）

三浦 岡田 兩博士 停年で隱退

東京帝大醫學部内科の三浦博士耳鼻咽喉科の岡田博士は停年の故で隱退する事になつたが其後釜に内科は帝大内科の助教授鹽谷不二雄博士耳鼻咽喉は九州帝大の教授久保猪之吉博士を推薦する事に内定した（東京電報）

米國百貨店の宣傳か 無線電話の試驗

紐育——米國で演奏する音樂が無線電信で日本に聞えたと云ふ問題に付き米國通信局長は曰く『此の事に付いては未だ何等の通知もなく又夫れらしい感應もない元來日本には左樣な遠距離無線電話の裝置は未だ出來て居ないのであるからそう云ふ事が實現するとは想へない多分其の百貨店の宣傳に過ぎないだらう』（東京電報）

眉唾の噂 爲にする宣傳か

奉直兩派の確執は近頃再び露骨となつて吳佩孚は馬賊及不逞鮮人を使嗾して鐵道沿線殊に東支鐵道沿線を擾亂せしめて南方の勢力を北滿に扶殖する事に苦心して居り又露支兩國議員團代表カラハン氏は王世延氏の渡日後暗躍し北滿の赤化運動に着手したとの情報が頻々として鮮内に傳へられて居るが某方面では最近支那馬賊の頭目鈴木某が張作霖氏と會見したとの情報もあり或は何物かの爲めにせん宣傳ならんと觀測して居る

殺人は減つた 多いのは窃盗や詐欺
檢事局から見た犯罪 是まで受附けた總件數四千餘

世が不景氣になつた故か刑事々件が滅切り殖えて來た、京城裁判所管内は數百人が渦を巻いてゐる、處で本年一月から十二月十二日まで檢事局で受附けた件數を調べて見ると實に五千百七十件と云ふ數に上つてゐる、一番多いのが窃盗横領、詐欺と云ふ順序になつてゐる、昨年と今年とを比較して見ると昨年九月までの累計が受附四千二十八件になつてゐるのに今年は九月までの累計で四千四十九件である、數字としては大した相違はないが檢事局では今年から微罪はなるべく不起訴となる方針らしいから其相違は大したものである内豫審に廻したものが昨年は七十八件本年は五十五件、公判に直接廻したものが昨年九百三十七件、本年が六百六十七件となつてゐる、

右に就て平山主席檢事は語る『年末の故か最近事件が殖えたやうである昨日十二日の如きは四十件も事件を受附てゐる、その關係者六十四人だからね、矢張り多いのは窃盗さ、近頃生命犯が大變尠くなつたやうだ、即ち殺人事件の減少だがこれは文化の進むにつれて何處も同じ事だらうと思ふ、醜い代りに稀に起ればそれは乾度殘忍な犯罪だから妙なものだ兎に角小さい事件が年末で殖えて來て忙しいよ』

火の神
愛宕さんに仕へる奇翁
お陰で仁川には大火がないと 大氣焔の森丸老人

最近京城に餘り火事が多いので『一つ鎮火祭をやりませう』と飄然仁川から現れて各消防隊を歴訪し京城各方面の人士の諒解を得て十三日京城神社で火伏せ祭を擧げた一奇翁がある、この人は仁川月尾島に愛宕神社を建立し自ら『愛宕の使徒』として居り、土地の人はあの純白の髯が通ると『あゝ愛宕さんが通る』と噂する程ださうに著名な森丸太郎と云ふ慶應生れの六十歳前後の好い翁である、鎮火祭第一日の當日この『愛宕使徒』は語る

『明治四十二年に仁川に大火があつて市民は非常な損害を蒙つた私は永年愛宕さんを深く信仰しゐますが仁川大火の際何んとかして火伏せをしたいと思ひましたが御神體がないので愛宕神社へ行つて御神體の分靈を受け大正九年土地の有志の賛成を得て月尾島に愛宕神社を建立し鎮火祭を行つてからは仁川には其後大火は唯の一回もありません』と云ふ

森さんは約十年あまり仁川府廳の衛生課に勤めてゐた人で數代家に傳はる家傳の中の秘字で習いたものを專念研究し、それが古代支那あたりから傳來した秘密であることが判り、一夜愛宕さんの神託に依つて鍼灸の地位を悟つたさうである、一昨年老齢の故を以て仁川府廳を退き唯今では鍼灸師の免狀を得て家業としてゐる、性來淡々水の如き性格の所有者で彼の鍼灸は遠く平壤元山あたりから聞き傳へて療治に來るものがあると言ふ今度の鎮火祭に就ても彼は自ら百餘圓の金を費してゐると言ふ一風變つた性格の所有者である

モヒ密輸の邦人公判 三年間の禁錮

【倫敦十二日發電】豫て豫審中であつた神戸宮川商會の宮川安吉は日本スイス間のモルヒネ取引に關する罪で三箇年間禁錮の宣告を受けた檢事は

宮川は從來英國で起訴されたモルヒネ取引者中最も多額の取引を行つたものでスイスのみで無く獨逸とも莫大な取引をし其總額五萬餘磅に上つて居る

と論告し之に對し宮川の辯護人は被告はモルヒネ取引に對する免許狀を有して居る日本大陸に於ける賣買を單に仲介で取引した迄であるから決して不法でないと辯護した裁判官は被告は罪跡を晦まさむ爲め倫敦の事務所を秘密本部とし亞細亞一帶にモルヒネを蔓延せんとする大罪を犯したものである

とて前記の宣告を下し出獄後は國外に追放さるべく且裁判費用は全部被告の負擔であると宣告した

海底の大金 引揚中止
潜水夫の死亡から

既報海底の現金一萬七千圓を搜索すべく潜水作業中であつた岡山三井造船所の潜水夫坂本桑吉（三七）は十二日午後作業中窒息し引揚後手當中であつたが十三日朝に至り遂に落命したので爲め折角海底で金袋にロープを結び付けながら引揚げは一時中止することゝなつた（高松電報）

床屋さんの試驗
第二回は來年一月下旬と決定 無筆の人は別に行ふ

道衛生課の試みである床屋さんの第二回試驗は來年一月二十三日に筆記試驗、同廿五日に口頭及實地試驗を行ふことに確定した此度は筆記試驗があるので無筆の人は受驗されぬことは勿論であるが其代りに文盲の人のみ受ける特別試驗を行ふことゝなつた、それは多分來年の三四月頃になるだらう、この試驗は折角優秀な技術を有ちながら文盲で受驗出來ない人の爲に設けられたものである、それから一月に行はるゝ試驗には先達の試驗の時の如く一々本人には通牒を發せず、十八日の告示に委細掲示することになつたと

泥棒教諭 御用となる

鳥取縣東伯郡伯耆町私立育英中學校教諭兼舎監山本繁太郎は米子中學卒業後海軍兵學校を出で少尉として軍艦乘組中艦席に於て艦長と議論し遂に待命となつたものであるが此程島根縣の松岡旅館で飲食の揚句同家火鉢の引出より十圓札一枚を掠め逃走したこと發覺し倉吉區裁判所檢事局で取調中であるが其他餘罪が續々發覺してゐる同人は生徒の寄宿舍費をも横領費消してゐる形跡がある（鳥取電報）

米貨偽造犯人 日本へ高飛び

沖繩縣中頭郡具志川村字稻嶺吉野事ヨナミチウシ（年令不詳）は布哇ホノルルで一味と共に亞米利加貨幣の大偽造を企て去る十月發覺するや偽造貨幣紙幣の鑄販等を持つて日本に逃走した形跡あり亞米利加より日本官憲に逮捕方依賴して來た（大阪電報）

偽造許可證を振廻して 二名の詐欺漢

最近朝鮮人の犯罪が際どくなつて來た傾きがある府內櫻下洞一三二朴亨泰（三三）同觀水洞九八[illegible]元（四〇）は共謀して專賣局朱安川出張所長の印鑑を偽造して鹽販賣人として指定する旨の許可を作製し之れに接して數人に交附して金を騙取し、その上自分等は保證金一萬圓を朝鮮銀行に積んで京畿道全部の鹽の委託販賣を受けたが最近に至り則けが發覺となるからと大風呂敷を擴げ、例の手段で偽造した許可書を振廻して金慶烈から二回に亘りて三百圓を騙取したものである京城地方法院太宰判事係で豫審決定し十三日公判に移された

藝妓を誘拐
哈爾賓に賣るつもり

大邱八重垣町遊廓吾妻樓の抱藝妓喜勢事尾崎マサエ（二三）同みそめ事中尾コウ（二〇）の兩名は十日午前西尾公醫の許に診察に行くと稱し家出した儘夕方に至るも歸つて來ぬので樓主は大に驚き八方に手を廻し捜索したるも行く方が不明であつたが新義州櫻町二の一八一當時大邱元町二鐵力職與村某方長尾勘一（三〇）が曾て哈爾賓方面に婦人を連れて行けば大に儲かるといふて居た事を思ひ出し其筋へ捜査方を願ひ出たが捜査の結果釜山生れ當時大邱明治町二の一三九朴三龍（二三）方に右兩人が隱れて居る事を發見して樓主に引渡したが長尾と朴が共謀して哈爾賓方面に連れ出し賣り飛ばす計畫中であつた事が判明し兩名も直に逮捕された（大邱）

居ながら出來る呼出電話
內地にもまだ例のない『市外發受用電話』の制度

電話の交換を取扱はない土地に居る人が電話で用件を辨じやうとするには其都度郵便局に出頭して通話の相手方を呼出して貰ふてから通話するのであるがこの郵便局に出頭する手數を省く爲め朝鮮には內地又は他の新領土に例のない『市外發受用電話』といふ制度を設けて居るこの制度は居宅と郵便局との間に電話線を設け通話の時は郵便局の電話機に接續して自宅に居ながら通話の出來る便法である現在遞信局で許可した加入者は通話を取扱ふ局所全鮮で五百六十八局所の內百三十三局所三百三十六名に上りこの外に百十一名の未架設がある尚本制度が廣く一般に周知せられたら更に多數の加入希望者があるであらう

留置場で縊死

慶尚南道晋州郡中安面安藏洞朴奉天（三〇）は去る十日浮浪罪として大邱松方署に檢擧拘留中十二日午後七時から九時迄の間に同署留置場に於て縊死を遂げた事を發見した同人は兩罪犯の嫌疑者として拘留中の者であつた（大阪電報）

女囚に同情して 亭主の宿泊を許す
粋な張作霖氏

【奉天十三日發】張作霖氏は今回女の無期徒刑囚に對しては特に同情し年齡五十歲未滿の有夫者にして後繼無きものには特に一週一度づゝ夫の宿泊を許す事とした

拳銃を盗む 圖太い青年

大同郡秋乙美林新里にある寺洞鑛業部杭木見張所備へ付のスミス式拳銃一挺を去る六日午後三時頃何者にか竊取された旨届出により所轄警察署では犯人捜査に着手中、挙動不審の內地人一名徘徊せるを發見身體を檢査したところ腰に竊取した拳銃を所持して居るので有無を云はせず本署に連行取調べたるに本籍福岡縣柳川町字外町當時住所不定北原啓一（二九）とて數日前より寺洞に來り鑛業部職工に住み込む爲め手蔓を求めて居る

裡無一文となり途方に暮れて歩くと見張所の拳銃が目に付き之を竊取して不逞鮮人に賣れば高く賣れると思つて竊取したと自白したが同人は前科三四犯はある見込で目下本籍地へ照會中であるが表面瀟洒を裝ひ平壤署に收容取調べに著手する前も此儘留置されると當分甘いものも喰べぬからお慈悲でライスカレーを惡んで呉れと言ひ出したから署員がライスカレーを取つて食はせると今度はせめてもの名殘りに菓子をも頂戴したいとて三十錢の菓子をペロリと平げ之で思ひ殘す事がありませんと悠々留置場に收まつた（平壤）

九三の半額デー　本町二丁目丸三吳服店では今回社會奉仕のため來る十五日より五日間赤札附に限り半額とし其の他の商品は總べて二割引で販賣すると

年末年始 贈答品好適
御家庭用として大好評
五百樽限り來る十五日より二十五日迄
品質內地優等 酒に遜色なし
特選 清酒 金千代 正味一斗新樽詰
新樽美麗 包裝付
特價拾五圓五拾錢
市內は無料配達
合資會社 京城日報社代理部 電話光化門 四〇五番 四〇〇番

支那汽船坐礁
乘組員八十名怒濤に浚はる

【基隆十二日發電】當地無線電信局に感聽した所に依れば油頭、香港間に於て五本マストの支那汽船らしきもの暗礁に乘上げ危險に陷り乘組員約八十名は怒濤に浚はれ船體は沈沒の虞れあり至急救助方手配を頼むと、右は英國汽船ベノアチ號より香港の政廳に打電したものらしいと

臺灣議會運動の首腦者 突然收監さる

臺灣議會請願運動の主腦者蔡惠如は突如公文書偽造詐欺橫領罪として臺中監獄に收監されたが之が爲め該運動は一頓挫を來すらしい（臺北電報）

發狂して三名殺傷
自分も頭を斬つて昏倒

岡山縣和氣郡和氣町樋本實（三）は十二日夜深更同町の石工黒上利太郎（三）方へ忍び入り利太郎の頭部胸部を働き刺して即死せしめ長男正（二）次男傷（六）兩人に瀕死の重傷を負せ自ら後頭部を切つて昏倒してゐるのを逮捕された原因は精神異狀らしい（岡山電報）

娼妓のお灸

鎮二浦榮町遊廓某樓抱娼妓静起たね（二七）は八日午後十一時頃樓主や朋輩の隙を伺ひ馴染客の某に會ふ爲無斷外出し同家の濕炎で警會中警官に發見され同夜二時樓主へ引渡されたが此の程科料十圓に處せられた（鎮二浦）

刑務所の入佛式

瑞興刑務所分監では豫て京都本願寺に向ひ同所內に安置の佛像を請求してあつたが這般到著せしより地方有志多數を招き其入佛式を九日盛大に擧行した猶十二日には一般婦人の參詣を許せしよし（瑞興）

自動車に轢かる

慶北第七號自動車を十一日午後二時頃大邱を發して京城に向ふ途中大邱府南山町六七一番地居住某の妻尹順伊（三）が狼狽して其の前を横切らんとしアワヤと云ふ間もなく其の自動車に轢かれ數ケ所に重輕傷を負ひ人事不省となつたので直ちに大邱慈惠醫院に擔ぎ込み目下加療中であるが生命には別狀ない見込（大邱）

演藝案内

喜樂舘 本町二丁目 電話五九七番　十一日より師走大興行
▲實寫 パテー週報 一卷
▲喜劇 お說へ 一卷
▲日活京都派新撮影 舊劇 飛彈の守に成る迄 六卷 班松郎 松若 鬼松 松三郎 正長 延一郎
快之助 吉十郎 宇多五郎
▲日活向島現代大映畫 人情の機微を穿ち吾等が心の琴線をしぼらしむる時代に最も適したる感激の涙
▲米國パテー會社超特作 ルス・ローランド嬢大奮演 連續冒險活劇 ホワイトイーグル 六回 大活劇 第十一、十二篇 危險なる路 勝か負か 四卷
▲日活向島現代映畫 悲劇 欺かれた女 五卷 若山治氏 高阪利光氏 酒井米子 水島亮太郎 葛木香一 江口千代子 吉田豐作 南山滿里子 撮影技師
運命に依つて支配せらるゝ女の一生然かもその前途ある女の誇りを踏躙された為め兒の顔を見るも厭に悔んで居たが死んで此の淺ましい境遇を悦却して了まつた噫呼哀れ最後の水底と消えて了つた女の一生を物語る

大正館 松竹特約 毎日晝夜　當る十一日より特作名畫公開
◎松竹キネマ會社超特作品
▲印度映畫『夜叉』▲蒲田作品
◎伊太利聯合映畫會社作 ▲人情劇 生ける面影 五卷
◎メトロクラシック映畫 ▲リドマネッチ氏主演 ▲社會劇 極樂十錢旅行 全六卷
▲パート、ライテル氏主演
▲現代劇 愛の小唄 全三卷 ▲諸口十九 ▲岩田祐吉 ▲花川瑠大
▲共演 輝しく希望に田舎を去つた良吉は逝しき歌子の靈前でバラの唄を口吟さばならなければならない悲しい運命を知る事は出來なかつた香聖氣な父の爲に預り沸した故郷に朽ち果つるつづき運命を悲しんだ歌子も良吉を慕つて都に上つたが遂去一切の思出は一輪のバラに秘めて世を去つた（料金特に値上せず）

黄金館 松竹キネマ直營 毎日晝夜　當る十一日より特別大興行
▲喜劇 デーテー 全一卷
▲美人行列 主演ビリー・ブンッチャー氏 ファーストナショナル映畫
▲大人情劇 光の大洋 全七卷 原名（救世軍のネル）主演ホーリン・スタークス嬢
社會の激流から激流へ誘惑多い巷をさまよふネルには、可憐な救世軍の染の音につれて、激流から救ひ出されねばならない美しい救世軍の義務があつた、彼女は如何なる生を辿つたらう涙あり笑ありの活劇ある大雄篇
▲スターツリアル映畫 連續大活劇 英雄キッド 第五回 全四卷 主演エディー・ポロー 恋々事件は益々大仕掛る活劇随所に起り思はず驚歎を叫ばせ！
松竹キネマ特作品 現代映畫 罪の扉 全七卷 主役 栗島すみ子 英百合子 林千歳 岡本五郎 小澤一正 正邦宏 加茂 幹部俳優總出演
一大小說として映畫に表はれたる女優の裏面、見逃すべからざる大映畫（特別興行なれど入場料特に値上せず）

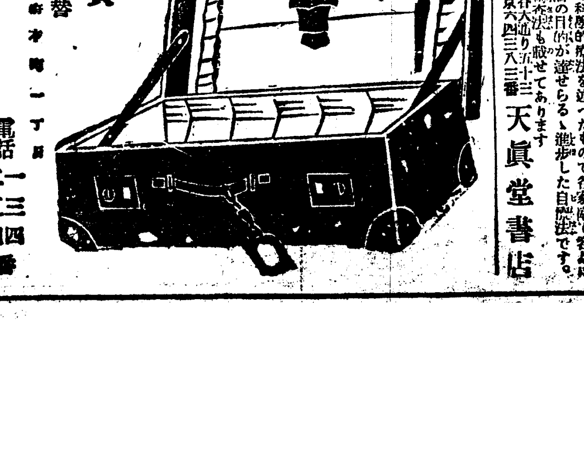
中央館 マキノ映畫 毎日晝夜　當る十二月十一日より
▲喜劇 サバーフィッシュ 全一卷
ユナイテッドアーチスト超傑作品 大グリフィッス秘藏ガール カロル・デンプスター嬢主演
人情活劇 愛の花（原名エノックアーデン）全七卷
マキノキネマ新作獨特 奏樂指揮 奈良幹
正喜劇 人の振り見て 全六卷
横山運平、鳥田嘉七、田中嘉子共演　京之助は謙寄代を銀行頭取か落籍させると聞き愛人を他に渡すまいと父に五千圓の出金を乞ふたが許されず又女は頭取を嫌つてゐたので頭取は乳暴する丁度其の時投げたビール壜が通り合はせた京之助の從兄に當つた京之助は從兄を見て喜び此の件につい相談する其父の金を持ち出して離婚代

マキノキネマ超特作品 劇 お祭佐七 全六卷
六角伊勢守の姫君は千葉の祭禮に見物して浪人佐七を想つてゐた……

りん病　一誠齒科醫院　平壤本町　電話五五〇番

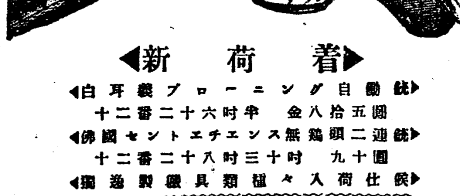
九州藥學士三村勝也著 四六判百頁 正價金五拾錢 送料六錢
生殖器障害 脳神経衰弱 自宅療法
人間として最も悲惨なる病氣は生殖器障害です、殊に生れつきの小、陰萎、遺精、早漏、及手淫過度から來る快味減退等に對する內服藥や注射療法は其の反應が頗る緩慢であつて、ほとんど効力のないものです、まして近時盛に広告される電器療法は幾ら服んでも少しも藥にもなりません。本書は三村學士が最近歐洲各國で盛に行はれ且つ我國でも多數の醫學博士の賞揚になる科學的療法を述べたもので各家庭で容易に出來然も短日間に必ず全治の目的が達せらるゝ進歩した自宅療法です。尚郵券代用は一割增 東京下谷區谷中… 振替東京四三八三番 天眞堂書店

鞄は高木
鞄製造販賣 魔法瓶及中瓶取替
京城本町一丁目 高木鞄店 電話二一三四・二五四番



ぜんそく　特効藥米國製ヒメロツヴキユア▲好評特價金二圓七十錢送料十二錢　取次賣藥局　福岡鯖口町 …振替福岡九八九七

十二月十日より同三十一日迄
正札付履物大賣出し
安く仕入れた品が澤山ありますから此際履物はよろづやでお買ひ下さい
本町四丁目電車終點 よろづや



着荷新
銃自動 ブローニング 耳裝白 五拾八圓 金 半時六十二番二十
銃二連 鶏無 エンスチエ セント 國佛 九十圓 時十三 時八十二番二十
銃仕入荷 各種類具 製造販賣
鷄林商事株式會社銃砲部
平壤大和町七番地（長電話一八一番）
—呈進クロタカ—

災後の戀（十六）

上司小劍

挿畫　伊東深水筆

バラック（四）

漸くに其激しい群の中へ、人と人との間に挾まれて立つことが出來た光多は、ほッとしながらも、今までぐづ／＼してゐた岸からだん／＼離れて行くのに、一種の淋しさを感じた。花枝からだん／＼遠ざかつて行くと思ふのも寂しかつた。この川を渡つてしまへば、いよ／＼花枝との間に隔たりが出來るといふやうなことをも考へた。船が中流まで出た頃から、雨がいよ／＼激しくなつて、光多のパナマの帽子からぽた／＼雫が落ちた。荷物はもちろん、つぶ濡れを覺悟しなければならなかつた。

對岸へ着いてから赤羽の停車場まで、だいぶ遠かつた。この道は浮き間ケ原といふところへ、名物の櫻草を見に來た歸りに、花枝と二人で歩いたとこのあるのを漸くに思ひ出した。それはこの春のことであつた。其時はさして遠いとも思はずに、二人は樂しく語らひながら歩ゆみを運んでゐたが、それから半年の後に、こんなことでまた雨の中を一人歩かうとは思ひ設けなかつた。そんなことを考へるのも、光多をばいよ／＼感傷的にする因であつた。雨は全く夕立のやうで荷物も鐵衣も透つて遂には骨まで濡さうであつた。

赤羽の停車場前にも麥湯の接待所があつたので、やッとのことで濡れながらそこまで辿り着いた光多は、したゝかに麥湯を飲んで渇を醫やした。人並はづれて咽喉をよく濕かす光多は、提げてゐる水筒の水をぐら／＼すぐ飲んでしまふのを恐れて水筒は其まゝに水の供給所さへあると、必ず十分に飲んで、いよ／＼の場合でなければ水筒に手を付けぬやうに用心してゐるのである。

これまでは、汽車に乘る時、平常の通り切符を買はなければならなかつたが、こゝからはもうそれに及ばなくなつて、改札口は出入自在であつた。光多はこんな非常の場合になつて、漸く理想郷がこの點だけに出現したのを感じて、心配の中にも愉快はあつた。間もなく來た汽車からいつぱいの客が吐き出されるのを待たずに、線路の方から擦き昇つて車室に潜り込むものが多かつた。引込み思案の光多もこゝでは遂ひに其一人となつた。

汽車は日暮里迄しか行かなかつた。光多は其處から線路を歩いて多くの避難者の哀れに疲れた姿と行き違ひながら、上野の森の中まで辿り着いた。夥しく人家を燒いた焔は、この森の奥をまで嘗めて、さながら溫室へでも入つたやうな氣がした。お寺の石燈籠は殘らず倒れて、其上に戸板を置いたのへ、燒け出された一家族のごろ／＼眠つてゐるのを見た。石燈籠にした立派な墓地の塋域を其まゝ自然の床にして、倒れない石塔から石塔へ莚をかけ渡したのに雨露を凌いで兎も角も一家の命拾ひを喜んでゐる人々もあつた。だん／＼と公園の中へ入つて行くに連れ、草原や土手の上へ、燒けトタンを立てたり葺いたりして乞食小屋のやうなものが無數に造られてあつた。其内に入つてゐる人々の中には、紳士もあり令夫人もあり令孃もあるのが、纔に光つてゐる金縁の眼鏡や、消さうとしても消せない人品によつて知られた。『何區何町の何々さアん。……』と叫んで見失つた家族や親類を探し求めてゐる人の聲が、哀れに餘韻を引いて、方々から聞こえた。この哀れな空氣を劈くやうにして、『何々救護班』と大書した自動車が大地を轟かしつゝ、馳せちがつた。

京日文苑　投稿歡迎

短歌　題『春』　尾上柴舟選
俳句　題『寒雀』　内藤鳴雪選
川柳　題『借』　井上劍花坊選
締切　十二月十五日（各題共）
賞金　天一圓半、地一圓、人半圓
注意　一題一人三句、各題別紙、用紙葉書、雅號住所氏名明記、京城日報『京日文苑』宛の事
其他　各地會報歡迎

俳句　内藤鳴雪選

題『小春日』——（四）

○仁川　文麓
臼掴りの斧研いで居る小春かな
○鳥致院　撫川
小春日や刈り倒したる稻乾く
○平壤　碧溪
石塔に蜂群れて居る小春哉
○南　海棠山
小春日に屋根の普請の埃哉

○遂安　英
軒に吊る大根白し小春晴れ
○公州　秋村
野道來て一汗拭きし小春哉
○遂安　水庵
草枯れて小徑あらはに小春哉
○昌城　よし坊
雛の眼の泡に埋まる小春哉
○大田　明星
草も木も淋しき色や小春原
○長興　一齊
小春日や籬に脚伸ぶ老いし父
○京城　晩成
小春日や網干す磯に蟹群れて
○京城　水蔭
芋の莖採の莖も小春かな
○鍾城　桃治
小春日や堅高々と長屋棗
○大邱　紫雲
鉢栽に水打つ人や小六月
○京城　翠雨
背伸びする猫の日向も小春かな
○龍山　十八公
風少し出でゝ小春の暮れにけり

京城俳句會（第二回例會）

冬日背負ふ物のいさゝか重み　山典水
炬燵の蒲團が斜に開放されてある　秀峰
指輪にからみぬけし髮長し蜜柑食ふ
寒い月が低い家の上に落ちた　雫閃
心動かず炭火いつまで消し
鉢掘ゑ掛ける凍硝子のほぐれ
先生に追ひ縦いた橋の霜が眞白う　紹子
薄板鳴らして大きい犬が通つた
ひもじく汗をかいた時雨する磧　邑角子
牛の乳のぬくもりに双手をかける
馬の嘶吾に添ふ蹤の朝ぬる　敗天公
畫出の灯が漂ふ追越されて歩く
明日は朝立の溫突がきゝ過ぎる　曉洋
汽車が動くまゝに雪となつて終つた
女工等が行く高い路面の夜が明けた　眞敏
雪になる夜の濫がい火鉢二つ

次の例會は十二月二十日午後七時より黄金町四丁目三一〇番大久保眞敏居にて催します。是非同好の士の出席を御待ちします

つばくろ吟社同人來る

二二―八　湖南吟社

釘に掛く肩掛の長さ膝を打つ　花翁
厚蒲團踏みし凹みの殘り兎
燒芋を出す懷中のぬくみ哉　吹竹
階段を肩掛長く登りけり
冬木立雲にある陽を仰ぎ兎
賓人の蒲團に餘まる脊長哉
雨を得て黑々ありぬ枯木肌　公孫樹
桑に沈む花ひそかなり寒椿
燒芋や讀まぬ頁を繰る女　麥雨
肩掛を巻いて夜を縫ふ女哉
冬木立話高まり冠人
肌の溫みまだある布團たゝみ兎　原人
肩掛に尙肩細き女かな
居所寢の兒に座蒲團をかけに兎
次の間の蒲團見えたる電燈哉
谷冬木に暫し明るき落日哉　春三女
燒芋や店を閉ぢたる夜業人
燒芋の尙暖かき電車かな
列組むや吾より低き肩掛女　冷味
冬木立枝細やかに曇りけり
髮刈るや鏡に向ふ風邪心
病院の提灯通る冬木かな　桃雨
町遠く喞筒の走る蒲團かな
燒芋子洋書反らして讀みに兎
後ろ向いて咳ころし兎風邪女
風邪聲に淋しく笑める女哉　都堂
燒芋に懷ぬくゝ歸りけり
寄席火入抱えて深きショール哉
魂のぬけ出て遊ぶ布團かな
燒芋や月風呂の賃滯ほる　風骨

赤灯句會（兼二浦赤光居）

殘菊の緣や小犬のうづくまる　竹雨
友待や殘菊の路次黄昏るゝ
枯菊や薪割り了へて腰を伸す　銀月
殘菊や夜更けし町のショーウヰンド
殘菊や寺の裏なる車井戸　赤光
枯菊の落葉と共に焚かれけり
枯菊の籬に使はぬ盥かな　葉舟
殘菊に下駄カラコロと女繪師

しぶ茶川柳社句稿

『休』　互選

公休日出ようとすれば人が來る　端羅漢
何氣なく來れば風呂屋の定休日
義歿にて兒に乳をやる中休み　寒念佛
休業の札取付が押しよせる
物足りぬ公休日暮れかゝり
休日の朝はゆつくり陽が登り　靜の男
當分は休業ですと又孕み
能率をあげに休をはつきりし　野光郎
晝休み話が變る靴の音
社も少し休業せずにすみ　赤鳥

高　點

峠から村を見返る一休み　赤鳥

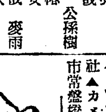
『貯金』　後藤迷風選

貯金デー母臍繰りを五年分　雨雄
忘れてる間に貯金利子を生み　赤鳥
收穫の帶貯金がめ割つて買ひ　寒念佛
ちぐはぐと貯めて福運一つ買ひ　栃三
義務貯金轉任旅費の爲に貯め
五十錢だけ貯金に殘つてる　十の字

人位　天災に會つて貯金の有難み　端羅漢
地位　天引の貯金に困る薄給者　栃三
天位　圓以下が押合つて居る貯金帳　十の字
軸　貯金デー課長の手前考へる

新刊紹介

▲日本少年（新年號）本號を少年努力成功號と題して大發展を試み尙ほ總双六と飛双六と兩用の帝都復興双六を大附錄として添へ記事も現代の少年に共鳴し善導するに努めてゐることが窺はれる（五十錢東京京橋區實業之日本社）▲少女の友（新年號）震災後の可憐なる少女の立志實話を載せ少女立志發奮號といふ殊に少女園遊會双六の大附錄を附し內容も興味と訓育と相交錯して新春絕好の少女讀物である（五十錢東京京橋區實業之日本社）▲幼年の友（新年號）本誌は小學男生と小學女生を合併して發行したもので初日の出双六を新年附錄として添へてある內容外觀共に充實せる幼年雜誌である（五十錢東京京橋區實業之日本社）▲響（創刊號）編輯者に於て確かに苦しんだ形跡は窺はれるが兎に角初號としては一通り內容が充實してゐるのは何よりも嬉しい前途の發展を祝福する（三十錢京城岡崎町一〇三響人社）▲朝鮮（十二月）二十五錢朝鮮總督府▲朝鮮及滿洲（十二月）六十錢京城南山町一の一四其社▲新天地（十二月）本號四十錢大連市須磨町七二其社▲支那問題（十二月）三十五錢北京東城豆腐巷一七號其社▲東拓月報（十一月）東京麴町區有樂町一の一東洋拓殖株式會社▲露亞時報（十二月）五十錢哈爾賓商品陳列館▲朝鮮の畜產（十二月畜產副業號）五十錢京城南山町一の一四朝鮮畜產協會▲能率增進研究（十二月）二十錢大阪北區若松町二七其會▲醫憲骨董雜誌（十二月）三十五錢東京牛込橫寺町五八其社▲東亞法政新聞（十二月一日）二十錢京城明治町二の四其社▲カメラ界（十二月）十錢大連市常盤橋停留所前其社



四五年前より足を痛め今では血の循環が惡く寒さで非常に困却してゐます醫師はダソーのおそれがあると申しますが血の循環をよくする方法あらば御教示下さい（とく子）▲朝鮮の農業園藝畜產業を研究したいのですが新聞雜誌その他適當な機關を御承知の方は御教示下さい（平北生）▲去る七日午後二時半頃御買物に來て蛇の目の傘を忘れた方は御來店下さい不注意を御詫申します傘は當店に保管してあります（本城屋）▲寶來家にゐた愛子さんは今どこですか（ＭＳ生）▲清津產の鱈母はどうして喰べるが一番いゝでせうか（食新坊）▲龍山驛附近で黑ぶちの小犬を拾ひ飼養してゐます心當りの方は（龍山榮町谷垣鐵男）▲京城にピンポン協會ありや又コートの縱幅の法則に基く寸法を問ふ（京城花田）▲東洋牧場に申す貴場の牛乳は植物より採取するものなりや試驗したる處多分多量に含まれてゐた（乳兒）▲旭町の日の出湯で二三人下駄を取替へられた此頃盜難の取締が緩漫だ（町內の女）▲永樂町家庭洋服相談所の所主さんに感謝する永く發表しては如何（洋服貧乏生）▲李王職の發熱生へ藥書が數通參つてゐます（係）▲同宿者のない御家庭で家族的に御世話下さる御方は御一報を（高商音羽彥夫藤井）▲二十三歳の女兒を殘し妻を失ひ困難して居ります可成年寄の方にて住み込み御世話願ひたし（龍山光化門八四七）

奉天　ミヤコホテル

大正十二年七月一日改正

下り

驛名	一	三	五	七
新安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豐興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗隅里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
泉洞著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上り

驛名	二	四	六	八
泉洞發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗隅里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豐興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝鮮平安南道价川郡見龍里
价川輕便鐵道

平壤醫院
ミカド前　電話四二一番

資本金　八千萬圓
拂込濟資本金　五千萬圓
積立金　壹千百四萬圓
本店　朝鮮京城南大門通　振替貯金口座京城三三一〇番
預金、貸出、爲替、割引、海外諸國爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並朝鮮、滿洲及亞港ニ於テ日本銀行代理店事務ヲ取扱申候
出張所支店所在地
內地　東京　大阪　神戶　下關
朝鮮　釜山　大邱　仁川　平壤　鎭南浦　元山　群山　木浦　清津　會寧
滿洲　大連　旅順　營口　遼陽　奉天　新市街　鐵嶺　開原　四平街　長春　吉林　安東縣　龍井村　哈爾賓　傅家甸
支那　上海　青島　天津　濟南
露領　浦潮斯德　亞港
米國　紐育
外　倫敦　巴里其他內外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候
朝鮮銀行　總裁　美濃部俊吉

羅紗と毛布と毛絲
日本及朝鮮へ輸入稅免除
此度大震災に依り勅令第四一七號發布明年三月卅一日迄毛織物の輸入稅を免除せられたり此秋に當り平素の御恩報謝を充分奉仕する事を喜び且つ大に得意とし自慢する處に有之候
スコッチ　多　服地　一ヤール二付　金三圓　金五圓　金五圓
メルトン　多　服地　オーバコート地　一ヤール二付　金六圓　金七圓　金十圓
不變色　合　服地　紺サアジ　多　服地　極　厚　地　一ヤール二付　金六圓　金七圓　金八圓　金十六圓
禮服地　一ヤール二付　金拾圓　金拾三圓
縞ズボン地　一ヤール二付　金七圓
學生服地紺ヘル　一ヤール二付　金三圓　金六圓
白毛布純毛　一等　拾二圓（巾五尺六寸長七尺　量目五百五十匁）
二等　拾圓（巾五尺六寸長七尺　量目五百五十匁）
寢室用同　三等　八圓（巾五尺六寸長七尺　量目三百五十匁）
旅行用純ラクダ　一等廿五圓　二等廿四圓　三等廿三圓（巾五尺二寸長六尺　量目六百匁）
縞毛布
小包料一枚に付　滿洲三十六錢　朝鮮六十五錢　內地六十五錢
毛絲　編物用（一ポンド百廿匁）二圓五十錢　三圓
小包料　滿洲四十五錢　朝鮮內地七十五錢
英國織物　直輸入　品質自慢　安賣道樂
大連大山通り　白木屋洋服店
電話代表番號五一七五番　振替口座（大連）五四〇番
寄信宛名大連白木屋洋服店御中　電報宛名（ダイレン・シロキヤ）

流石本場で陶冶されただけあつて辛いが併しその辛さは例へば高士の嚴しさの如く老幼婦女子も懷しみ且つ嗜好を進める辛さであります
星印ソース
株式會社　新東商店　大阪市東區安土町四丁目
★37

おらが赤毛染　ナイス
大阪　東京　發賣元　丹平商會
ナイスの特長
◆タッタ二十分で染まる
◆手、肌に汚染つかず
◆用法至極簡單なり

濃化粧下白粉
御園の蕾

清酒　キンチヨ
一斗樽詰賣出
【正味一斗入】
ア、うまい
確かに
良い酒だ!!!
年末の御贈答に年始の御家庭に
氣持のよいキレイな新樽詰桝賣
値段で樽だけ御利益
◆鮮滿到る處で賣つて居ります
釀造元、平壤、齊藤酒造合名會社

京城日報

（夕刊合せて十頁）
發行所 合資會社京城日報社 京城太平通一丁目 發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介 電話光化門長四〇〇番 振替京城三〇〇番

……承諾を求むる件
勅令第四百號承……
五號承諾を求むる件
六、大正十二年勅令第四百五號承諾を求むる件

【東京電報】十三日の下院の日程左の如し
一、帝都復興計畫法案
……
……に對する貸付金に……
十、臨時物資供給特別會計……
三號承諾を求むる件
大正十二年勅令第四百二十……諾を求むる件

政友委員長決定

【東京電報】政友會は十二日院內……
政務調査會長 山本條太郎
同副會長 龍野周一郎
……如し

日評壇

は、京城を以て經濟的發展せしめたいといふ根本的條件を如何にして……めやうかと、腦漿を絞つ……さうである、誠に結構な心掛……つきである、双手を擧げて贊意を表する次第だが、羊の仔は如何うに手腕にかけても虎にはならない。先づ其邊のことを十分に見極めて置いてからでなければ、愚い腦漿を浪費することになる。

◇

知事でさへ無理な吩咐には快く從ふものではない。小さな手車でも横に押しては動かない、たとへば京城の輸移入額が幾許であるから、之れを防過するだけの製造場を起したいとか、初めて之れに相當するだけの輸移入品を生產するやうにしたいとか思ふのは、獨り府當局のみならず、京城在住者の誰もが、一應希望する處であらうが斯と考へて見ることにしたい『無理』はないか。

◇

水は漢江があるから先づよいとする、土地は何處にあるか、漢江沿岸に水害地がある東大門外には大分廣い土地があるが、彼處に工場でも立派んだら大變、京城は爆突從を勸めねばなるまい、夫れだけだ、次は動力だが、これも確とした目途はない、それから原料に至つては全く無いもない、一寸考へただけには供給し得る原料が……

◇

其上資本家といふ連中が、無理と見ればお上の御用でも面を膨らすもので、婢僕にも無理は聽いてくれない、京城府の入口に稅關を設けて、輸移入品に對して禁止的關稅を設けでもすれば更に角だが、それは横に押す車で、トテモ問題にならぬとすれば、サテ何として經濟都市たらしむるか、無理でない案が立つか、羊の仔が虎に化けるか、何うか、言變したが、府當局は工業發達の主要條件として、『金融機關の充實』といふことを數へて居るが、無理でない話に、有利有益な工業であれば、今分でも金融に何等の不自由はないやうだ。

◇

吾人は常に考ゆることだ、京城を行政都市として立派なものにして貰ひたい、行政都市として生れ、行政都市として育つて來た京城だ、其位置から形狀から行政都市としては、相當資格を備へて居る、と先づ爲て置く、其代りに何度言つても同じことだが、經濟的都市としては全然無資格だ、砂上の樓閣も科學の發達せる今日望むで建て得られないこともあるまいが、骨が折れる、それよりも行政都市として申分なきものにして貰ひたい、繰返して云ふ京城は本來行政的都市に相違ないのだから、其方で天下に誇るに足るものにして貰ひたい、行政的都市は同時に衛生的都市であらねばならぬことをも是非記憶して居て貰ひたい。

臨時帝國議會

山本首相の施政演說

震災善後と復興計畫

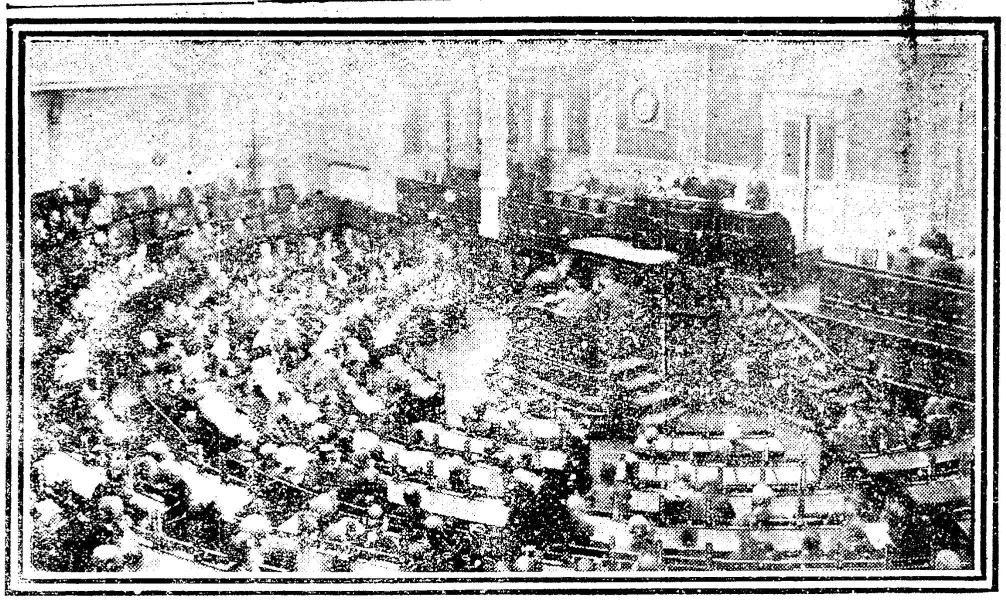
【東京電報】十三日上下兩院にて爲した首相の演說左の如し、

諸君、私が內閣を組織しましたのは震災直後物情洶々たる時であります、私は此未曾有の時期に當り責任の重きを思ひ匪々の微衷敢てこの重責を全うせん事を期したのであります、今次の大震災に畏くも 攝政殿下御三方迄も罹災遊ばされました事は、誠に恐懼の至りであります、罹災者の數無慮百萬死傷者十數萬在留外國官民にして難に罹りしもの又尠くなかつたのは痛惜に堪へぬ次第であります、此時に當り 天皇陛下內帑を降し給ひ特に再度の 聖詔を賜ひしは感激恐懼の至りであります、政府は震災に當り秩序の維持と應急救護とを焦眉の急務と信じ戒嚴令の一部を適用し特に治安維持の爲め緊急勅令を設け極力流言蜚語を防遏し嚴かに非違を戒めると共に食糧物資の供給、應急住宅の建築其他臨時の措置を執るに於て最善の努力を致しました、其の間人心の動搖を來し混亂の際多少常軌を逸したるものもありましたけれ共幸に常態に復する事を得ましたのは畢竟、御稜威の然らしむる處でありますが又官民協力一致の應急救護と國民の努力と犠牲的奉公の精神を發揚した結果と信じます、殊に世界各國が上下擧つて我國民に最も深厚なる同情を表し將た救恤に盡されたのは即ち人道的精神と友誼の發露として我國民の永く記念すべき事柄であります、私は茲に政府を代表し各國に對する感謝の念を表明するの機會を得ました事を甚だ欣幸とする次第であります、我國民たるものは友邦の斯かる同情を深く感銘すると共に國際間の共助共存に努め世界の恒久平和の確立に一層の力を致さねばならぬと思ひます、帝都の復興に關しては本年九月大詔を拜し爾來帝都復興審議會並に帝都復興院を新設し東京及橫濱兩市の災害に善處すると共に將來の發展を考へまして、帝都の復興の計畫を定めたのであります、帝都復興の計畫に付きましては全般……

貴族院の奉答文

【東京電報】十二日貴族院にて可決した奉答文は左の如し

貴族院議長臣德川家達誠恐誠惶謹テ
叡聖文武天皇陛下ニ上奏ス
第四十七回帝國議會ノ開會ニ際シ茲ニ盛典ヲ擧ケ優渥ナル 勅語ヲ賜フ恭ク惟ルニ今次ノ震災ハ未曾有ノ大慘事ナリ
陛下至仁至愛深ク臣民ノ救護ト康寧トヲ軫念アラセラレ政府ヲシテ善後ノ策ヲ樹テシメラレ以テ緊急ノ要務ヲ示サセ給フ寔ニ感激ニ堪ヘサルナリ臣等謹テ 叡旨ヲ奉體シ愼重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ皇猷ヲ贊襄センコトヲ期ス臣家達恐懼ノ至ニ任ヘス謹テ奉答ス



臨時議會召集日の衆議院

第四十七回臨時帝國議會は十日召集成立した寫眞は議會前粕谷議長の挨拶

議會雜觀

貴族院

【東京特電】十二日の貴族院は黑田長成侯の外務、財部、文相の演說があつた後其の議論溫厚そのものゝやうな侯の態度が一段と議場を緊張せしめた▲日く……此大變の凶報が一度海外各國に傳はりまするや各國に於ては元首たると國民たるを問はず……と聲を曇ますと議場はやゝ靜肅となる▲公正會の藤村義朗男珍しくも今日は各國服に折鞄を持ち輕快なる扮裝だ滅多に洋服姿を見せないので同僚がどうしたのだと云へば之も復興氣分サ！▲加藤憲政會總裁がフロック姿で貴族院から衆議院の方にノッソノッソと歩を運ぶ……三木武吉君が之を見て、ヤア〳〵金ピカよりは此方がよいですナ……と褒むれば加藤子、イヤさうでもない……。

衆議院

【東京特電】全院委員長及常任委員其他の委員選擧で議場は朝からゴタ〳〵▲其中に粕谷議長が宮中から歸院して例の壯重なる口調で全院の奏答を御嘉納せられ優渥なる勅諭を賜はつた旨を報告した▲粕谷議長參內中松田副議長が議長席に着くと『どうも欲りがわるい』と政友會側から揶揄するものがある▲松浦君洋行歸り以來無暗に握手するので幹部の老人連が西洋の挨拶をアヽ亂用されては困る……▲懷手ばかりして居る連中寒い時節だけに困るだらう。

貴院本會議（十三日）

首相の演說が人氣を呼ぶ

大臣席には首相以下各大臣ズラリと居並ぶ德川議長は十二日の決議により三宮家に御見舞を言上したのを報告次で山本首相はフロック姿で登壇嚴かに響き渡る樣な聲を張り上げて「震災後の施設を通じて剛健を主とし外觀を從とし專ら國民の實際生活に適合する事を以て其根幹とし國力と民度に顧み其負擔し得る範圍を限度としたのであります」右の外今期議會に於ては震災關係中特に急を要するものに限り提案し其他一般の事項に關しては次ぎの通常議會に於て所信を陳述し提案いたします希はくば愼重審議の上協贊を與へられん事を切望する次第であります。

衆院本會議（十二日午後）

【東京電報】午後一時十分再開議長は奉答文奏上の顛末を報告し勅語（既報）を賜はりたりとて滿場起立中に之を朗讀す、議長は更に天機奉伺に御機嫌麗はしくあらせられたるに依り侍從長を經て『各員に宜敷く傳へよ』との仰せありと報告するや滿場拍手す、之より常任委員の選擧の結果を報告し尚本會議及び委員會は短期間の會期なれば隨時之を開く旨を告げ十三日は午後一時より開議すと宣告し一時二十分散會、

十三日から身が入る

政府と政友會の懸引愈よ始まる

【東京電報】十三日の下院は午後一時開會劈頭山本首相の復興計畫施政方針の演說に次いで井上藏相の復興豫算に關する演說があつて後通告順に依て各派から質問演說者が登壇する豫定であるが質問演說の皮切は政友の小川平吉氏で次いで憲政の濱口雄幸氏、革新の植原悅二郎氏庚申の田淵豐吉氏……の觀で論戰の花を咲かす事となるが政府側では演說を一時中止して日程に入り委員附託として十四日より豫算委員會を開き各種の法律案委員會を開く意嚮ではあるけれども、政友會で頗る悠々たる態度で十三日は兎も角も質問演說を爲し午後六時の定刻には散會して更に翌日も質問を繼續させたい意嚮であるから十三日は日程に入らしいが豫算委員會丈けは十四日午前十時から始める政府側では議事進行を焦れば焦る程政友會では悠々とかまへてゐる態度で政府對政友會は目下懸引の最中である

下院豫算部各主査

【東京電報】衆議院豫算委員會各部主査左の如し

第一部 今泉嘉一郎
第二部 山本悌二郎
第三部 秦 豐助
第四部 八木逸郎
第五部 三善清之
第六部 竹澤太一
第七部 下出民義
第八部 木下成太郎
第九部 佐藤庄助

火保問題行詰る

形勢惡化に政府の狼狽

【東京電報】火保問題は漸く政爭化して來た感が各方面に亙り重大化して來た感がありと今日の形勢では否定されるかも知れぬ事となつた、即ち政府は此の問題が斯く迄紛糾し樣とは思ひも掛けぬ處で其狼狽方は甚しく用意周到の調査の結果政府案に讀解を求めてゐるが一向に効なくこの儘に經過すれば問題の歸着點は否決の外はあるまい、依つて政府は更に政友會及び研究會に向つて諒解を求むるの手段を執る事と思はるが山本この問題は頗る努力に關係を持つてゐるし首相の曾論の中にもある事であるし折角、政府に取つては重大なる地位を占めてゐるのみならず復興計畫等とは違つて案の修正をする餘地が無く可決か否決か何れかに落ち着くより外はない難物であり一方政府は保險會社に對しては既に支拂を開始しても良いとの言質を與へてあり會社でも年內には支拂つてしまいたいとの意嚮で着々準備を進めてゐるのであるから政府の威信から言つても、之れが否決される樣な事があれば何とか策を講ぜねばならず今や政局の中心は此の點に移つた觀がする

勞働內閣の政綱

勞露承認—國際會議召集
新嘉坡海軍根據地案拋棄

【倫敦十一日發電】來るべき勞働黨內閣の政綱の主なるものは

一、勞農露國を完全に承認する事二、露國、獨逸、亞米利加を含む國際會議を召集しヴェルサイユ條約、獨逸賠償及聯合國戰債の善後始末を審議する事三、陸海軍及航空軍の經費を歐洲戰前の基礎に復歸せしめ、シンガポールに海軍根據地を建設する案を拋棄する事等である

賠償支拂資源調查

米國は個人の資格で參加

【華盛頓十一日發電】大統領クーリッヂ氏は各新聞記者に對し獨逸の賠償金を支拂ふ資源と能力を審査するため近く開催さるゝ國際專門家委員會に參列方が聯合國賠償委員會より米國に交渉があつたので米國財政專門家若干が個人として參列に應ずる事を米國政府に承諾したと告げた

政府の對普選態度

閣議で激しく論議されたが未決

【東京電報】政府では十二日の閣議で普選態度を決定する事となつたが當日論議の要點は選擧資格實施期日、選擧區制の三點で先づ選擧資格に付き無條件撤廢論と獨立の生計論と二に分れ遂に決せず次に實施期に附いても明年五月の總選擧期より實施するの論と相當の猶豫期間を存して十七年頃より實施するも差支へなしとの兩論に分れ之れ又決定せず更に選擧區制に付いても可成りの議論あり未決の儘で散會したが當日は山本首相及び犬養遞相との間にも可成り熱心な論議が鬪はされ內閣成立以來最も緊張した場面を見せた相である

普選即行に 園公は反對

政研兩幹部の訪問

【東京電報】政友會では最近橫田幹事長を通じて普選擴張に對する自黨の大體意見を西園寺公に報告せしめたが右は

一、區制は小選擧區なる事
一、納稅額は撤廢するも世帶主又は之に類するものに制限さるゝ事
一、改正選擧法は大正十七年以降にて實施する事

等を縷述し西園寺公の諒解を得たと傳へらるゝが研究會でも同問題に就き園公に報告するの要ありと青木、岡崎、水野の各幹部は園公を訪ひ急激なる擴張を好まず併し衆議院を通過せば敢て阻止せずと暗に即行無條件に對し好まざる意を表したが之等に對する園公の肚裏は

一、政府は選擧權擴張に對し充分なる研究と用意を必要とす
一、政府は議會に多數を有する政黨の行掛りを考慮するを要す
一、政府は輿論の存する所を知り政黨政派の波瀾を避くべきである

とて公の腹意は普選即行に反對であると

衆院皇族席を貴賓席と改む

【東京電報】衆議院では外國貴賓等が參會傍聽に來た時別に貴賓席がないので曩にジョッフル元帥を迎へた時にも皇族席を以て之に充……

米穀檢查

規則の一部改正か

朝鮮の米穀商では米穀檢査規則に依り檢査料を徵收せらる事は甚だ苦痛であるので何とか米穀檢査規則の改廢をして貰ひたいと豫て其筋に屢々請願した事は其當時之を報道した所であるが、總督府殖產局に於てはそれにより其後詳細なる調査を行ひつゝあつた。所が其結果最近となりほゞ調査も終了したが、これを如何に改正するか、それとも撤廢するかと云ふ具體的の事はまだ決定を見て居ないので今後來る廿日頃總督府に於て開催する各道米穀檢査員會議を幸ひに之に諮問し、其結果相當の改廢が行はれる模樣であるが元來米穀商が單に檢査料のみを楯にとつて精米業の不振をさけぶは、多少見當を違へたもので、精米業の不振として其他幾多の理由が存して居るのである。從つて米穀商としてももつと大局に目を注ぐと云ふ事も大切であると云はれて居るので結局は出來るだけ米穀商の意見を參酌し米穀檢査規則の一部のみを改正せらるゝ事になるかも知れぬと推測せられて居る

恩給令改正關係事項打合

總督府內務局に於ては十二日より各課長を集め午前午後とも何等か協議する所があり更に十三日も引續き會議を續行してゐるが其內容を仄聞するに過般の恩給令改正に伴ふ諸般の打合せで最早協議も略纏まつたとの事であるから十三日を以て打合を終了する筈であると

林野調查委員會

總督府に於ては十三日午後一時より第一會議室に於て林野調查委員會を開催した。

茶話

今日は西村殖產翁が蜂に螫された一齣を紹介する▲譚ははちと古いが釜山に於て水產共進會が開催されたときに遡る▲場面は斯うだ、ソレは甚だ尾籠なことだが便所の中だ▲當時釜山は何樣釜山の發祐盛裝に將來多大の交渉を有する共進會が開かれたので上を下への大混雜▲ソレもコレも西村殖產翁には非常な御愛顧を受けてるのだと云ふのでこれまた非常に歡待したものだ▲旅館の如きも一流どころ、それも平常は餘り使用せない特別の室に案內した▲既に室に於て然り、その室の專用便所なるもの亦然り▲こゝまでは頗る平穩無事であるが殖產翁便通を催したので便所に行つたものだ▲ところがキンカクシに蜂が二三疋ブン〳〵してゐたので何氣なく之を退治してヤレ〳〵一安心▲サテ用便を濟まして立ち上ると頭の上から一時に數十と云ふ蜂が蜂の巣をつゝいた如く蜂起してやられた▲驚いて身をかはす刹那上を見ると頗る大きな蜂の巣が天井に掩へ下つてゐた▲併し殿共大成功、特陳大成功、水共大成功で殖產翁の顏は夥しい程大ニコ〳〵ニコ〳〵顏に蜂とは抑もこれが嚆矢だらう。

氣象日報（十三日）

十三日低氣壓は北鮮を經て日本海に去り支那北部の氣壓は發達して朝鮮に其の尖端を現はせり、全鮮概ね曇天にして所に依り降雨雪ありて一般に北風強し、十四日京城は晴天にして氣溫降るべし

天氣豫報（十四日）

曇

	攝氏	華氏
十三日正午	二度四	三六度三
十二日最低	零下六度〇	二一度二

暴風警報

（十二日午後九時三十分仁川觀測所發）
風強く降雨雪あるべし
咸鏡北道沿岸を警戒す、低氣壓は滿洲北部に在りて七百六十粍を示し東南に進行しつゝあり

人事消息

▲菊池軍司令官 朝鮮軍管內の軍情視察上の爲め東上中十六日午後六時四十分龍山着列車にて歸任の由
▲蒲原遞信局長 平壤及新義州へ出張中の處十一日夜歸任
▲近藤遞信局副事務官 各分掌局へ出張中の處十三日朝歸任
▲三好重彥氏（セヂル、プレス社長）令孃婚儀の爲め十四日午前十時發東上の筈
▲石塚殖產局技師 谷山方面へ旅行中の處十一日夜歸城
▲守屋榮夫氏（總督府庶務部長）夫人東京に於てリウマチス療養中の爲め單身十六日午後六時五十分京城驛著列車で歸任、壽町第一〇號官舍に入る筈
▲赤井春海少將（軍參謀長）十二日夕北鮮より歸任
▲牧田軍醫監（軍々醫部長）南鮮各部隊衛生狀態視察中十五日歸任の筈

渭原郡廳位置移轉

十日附府令を以て平安北道の渭原郡の郡廳の位置の名稱『渭原』を『渭山』に改められ發布の日より之を施行されることになつた

客月特種郵便取扱高

十一月中京城郵便局取扱ひに係る特殊郵便物數は引受二萬三千八百二十八通配達三萬三百六十一通にして之を前年同期に比較すれば引受……の增加を示して居る

貴族院の質問者

【東京電報】貴族院は質問通告者……

公設市場價格（十三日）

……

肺結核新藥
ファゴール
醫學博士 高橋順太郎氏發見
肺結核、肺尖加答兒、肺炎、肋膜炎等に對しファゴールは卓效を奏す。是れ普く醫學界の公認せらるゝ處なり。吉本、中濱、佐藤、澄川の各醫學博士實驗成績はよく之を立證せり
▽著名藥店にて販賣す
▽實驗成績集進呈
東京市日本橋區本町
一手販賣元 友田合資會社

無煙無臭經濟的文化燃料
鳳山炭
府內持込壹噸金拾七圓五拾錢にて本年から賣出す事に致しました
火持が長くて一年中煙突掃除の手數が省け御徳用です
是非一度御試用願ます
府內水標町四十番地
鳳城炭礦株式會社
京城出張所
電話光化門長一三三八番
●一叺以上遠近に不拘迅速に配達致ます

年末年始 贈答品 割引賣出し
新築中の代理部營業所も愈々落成陝まり苦しい假營業所を離れ心氣一轉皆さん方の爲め努力致します就きましては內部の設備も整ひましたから御披露を兼ね贈答品を左記期間特に割引賣出し致します怎うぞ御ひやかし旁々御光來くださいませ
メリヤス、其他附屬品、雜貨
高麗燒、九谷燒、洋酒類、防寒靴、既製マント、オバー、
菓子類、化粧品、萬年筆
來る十五日より三十日迄（十五日間）
合資會社 京城日報社代理部
電話光化門 四〇五番四〇〇番

十五日より五日間
半額デー
在品の內赤札品に限り半額とし其他の物は何品によらず總て貳割引にて提供いたします
京城本町
まる三呉服店
電話本局一五七番

良子女王御撮影の記念寫眞

良子女王殿下の御學問所は十八日を以て閉鎖さるゝが六ケ年の御修業中殊の外御堪能にてそれとて其の時間に畫藝術にも非常に上手で翌日御學問所の講師達を集めてお別れの記念にと御手づから撮影でされまさつきて講師達に下賜されたのが此の寫眞である

東宮御成婚の御饗宴は執行

皇室典範の定めに依つて

御來春行はせらるゝ東宮殿下の御成婚は總てを簡略に遊ばすやうに洩れ承はるが併し御饗宴は皇室典範にも定められた重大禮であるのと一面襲れた國民の心を引立たせる事にもなるので三月頃之れを執り行はせらるゝであらうと（東京電報）

目出度續きの 久邇宮家

三女王の御婚儀

久邇宮家では復興の新春を迎へさせられて間も無く良子女王の御盛儀を遊ばされるが御姉妹宮信子女王には伊勢大廟大宮司三條西實義伯令息公正氏に智子女王には東本願寺の大谷光演師令息光暢師に何れも御降嫁あらせらるゝ事に御内定あらせらる（東京電報）

高等學校 入學手續

一月廿日から開始

十二日の官報を以て高等學校入學試驗手續を來る一月二十日より二月五日迄に爲すべき旨公布せらる（東京電報）

年賀郵便

京城局の準備成る

今年は年賀郵便の特別取扱ひが廢止されたが此の結果或は却て輻輳するだらうと懸念されて居る、朝鮮の年賀郵便は三十一日頃から[illegible]らうし一日二日三日と大[illegible]ことだらう、又内地からの[illegible]から夥々と殺到しダラ[illegible]だらうと豫想され[illegible]局では之に備ふ[illegible]臨時吏員を雇[illegible]るが歴年は二[illegible]約五十名[illegible]の十日[illegible]二十七日[illegible]入る[illegible]たさうで一般から職員宛の賀狀にも或は缺禮するかも知れぬと案じ京城鐵道局で同じく廢止を申合せたが此のやうに全鮮的の官廳や大會社の此の試みは時節柄一般に好い影響を與へるであらう

賀狀の注文で

巧妙な詐欺を働く

鍾路警察署附近萬歳堂印刷所と稱して最近各役所内を徘徊し年賀狀の印刷注文を取つて居る、而して其代金を前金で三圓とか四圓五十錢とかを受取つて廻る、若し印刷出來後ならば一割増しと云ふ事なので僅二三日間で三四十錢も高く取られては堪まらないと云ふので大抵は前金を徴して仕舞ふ、所が此印刷屋さん全く行方を晦まして皆目判らぬ、マンマと前金をセシメたものであると地團駄踏んで見たが既に追付かず此手に乘せられた向が頗る多いさうだ、不景氣の折とて官廳や學校、會社等を廻る此種の不良徒輩が多いとのことだ

强馬力飛行機

戰鬪にも偵察にも使用される

明春各務原で試驗飛行

名古屋愛知時計電機製造所では歐洲大戰の實績に鑑み强馬力の發動機を製作すべく計畫を進め此の程漸く設計を終つたので愈々製作に着手した同發動機は約六百馬力で主として爆撃機を裝備し戰鬪偵察何れにも使用し得らるゝもので我國に於ける航空用發動機の最强馬力であるが之が完成すれば本邦航空界に一新紀元を畫すべく明春三月完成と共に各務ケ原で試驗飛行を行ふと（名古屋電報）

國境脅威飛行

露國の計畫

最近東京官邊に達した情報に依ると露國は日露交渉、通商開始の示威運動の爲め赤露に於ては在露邦人に對して非常な壓迫を加へ文書の檢閲を嚴重にして軍事上の通信は一切禁止して居る外浦鹽方面アジミは赤軍飛行場を設けて既に飛機一二臺を整備し日支露の國境上空を飛んで國境住民を脅威せんとして居ると傳へ極東露國は極度の經濟窮乏で東支東線露支國境附近は殆ど無秩序の狀態で物資を國内に持ち込んで居ると

馬力をかけて

支拂を行ふ府廳 取立の方も嚴重

京城府は從來毎日現金の支拂を最も迅速に行つて居るが年末に迫つて一層馬力をかけて支拂を行つて居る府に對して債權のある人は遠慮なく至急申出でらるべしと、此現金支拂を迅速に行ふ結果其資金が必要なので一方取立ても嚴重に行ふ由であると

赤十字會經營の 實費診療所

來る二十日開院式擧行

慶應醫大病院を縮少した建築樣式

豫て西大門監獄署跡に新築中であつた赤十字社朝鮮本部經營に係る診療所は此程全く竣工を見、診療中であつた醫長は現咸南慈惠醫院長岩淵友次氏に内定し目下兎官の手續中で既に十三日午前六時四十五分著任し他の醫員並に藥劑師、看護婦長一名看護婦十名も既に決定目下開院準備に忙殺され愈々來る二十日を以て開院式を擧ぐる運びになつてゐる

建坪は約三百坪で建築樣式は總て與瀨氏の設計に係り慶應醫科大學の病院を縮少したもので各室とも採光、通風、保溫等に萬全の施設を施してある、外觀は輪奐の美を極めてゐるとは言へないが内部に入つて見ると正面玄關から右へ婦人科室、内科小兒科室、左へ内科、外科廊下を隔てゝ右へ事務所、外科、手術左へ患者待合室、藥局、右側へ施療患者の待合室がある、本館階上は耳鼻科、齒科、應接室、院長室、事務室、醫局、食堂、圖書標本室、別棟に汽罐室があり保溫はスチーム施設になつてゐる、將來二階建病室二、事務所、屍室、施療病室等を増築することになつてゐる、診療費並藥價は診療所開設の目的に添ふ爲めに成るべく安價にし中産階級者の爲めに便宜を計る筈である

石炭運搬車を檢査

量目を誤魔化したのが多い

今後も不時檢査を行ふ

去る七日總督府商工課に於て京畿道及京城府の度量衡器檢査官の打合せ會を開いた結果不正度量衡取締を爲すこととなり十日午前十時から四人の檢査官が府廳前、西小門、鍾路、龍山の四ケ所に分れ檢査に著手した、先づ以て石炭運搬車に就て檢査を行つたが午前中は此の企畫あるを知らなかつた爲めか荷車の出も多く從つて不正件數も多かつた、約二十件位檢査した内約半數は何れも不正なものであつた、午後になつては之が知れ渡つた爲めか成績は稍良好であつた

十一日も四組に分れて各市場の器物及び計量器檢査を行つた今回は別に處罰はせず注意を促すことに止めた、而して今後も不時檢査を行ふ筈であると

書畫を橫領

價格百八十圓のもの

市内樂園洞二八九番地朴燦和は本年八月頃同洞一六八番地鄭在淳より書畫十四枚を價格百八十圓で賣却方を依頼されたのを奇貨に其儘橫領入質して居る處を鍾路署に探知檢擧された

本町署で埒があかず 警察部を口說く

三券番藝妓置屋の代表者

公娼廢止と云ふ社會問題が火の手を擧げてゐるかと思へば一方には三券番代表者が藝者の前借金に利子を附ぬやうになれば自分等は立ち行かぬと哀訴嘆願をしてゐる、三券番代表者は先日本町署を訪うて嘆願したが埒があかぬので十三日陳情書を携へて警察部に出頭した、代表者の申し分によれば、『前借金に少しも利息をつけないと云ふは無理である、例令三千圓前借金で五箇年の年期で抱へるとするとそれが年期の半分以上勤めてくれゝは利息は取らぬでもよいが僅二三箇月しても他に轉業したとすれば三千圓の金を無利息で使はせたと同樣である、それでは當方が立行かぬ、私共も他から金を借つてやつてゐる譯なればそれだけの利息は先方に支拂はねばならぬ、是非共年期の半分以上務める者に限つて利息を附せぬと云ふ風に改めて貰ひたい』と云ふのであるが部では馬野警察部長が不在の爲に今野警務課長が代表者となり會見したが意見として聞いて置いて部長に報告すると云ふので物別れとなつた、當局の腹が强硬であるから如何に券番代表者で口說落すことは困難だらうと觀測されてゐる

夜間來襲の飛行機 擊退法

夜間飛行機が大都市を襲ふ場合之を如何に擊退するかは重大問題なるが此程陸海軍航空隊では米國スペリー會社製の自動車附防空探照燈二臺を購入し十二日之が試驗をしたが數日中更に夜間飛行を行ひ之が演習を行ふと（東京電報）

震災功勞者に 論功行賞

年内に發表

震災の際特別功勞のあつた警官と一般私人に對して論功行賞を行ふべく警務課員總出で各署から申告して來た一萬近くの當時の行動に付き精密に調査中の處既に材料が集まつたので十三日警保局部會を開き審査の上行賞方法を決定し遲くも年内に發表する筈である（東京電報）

醫專の降誕祭

盛り澤山の餘興

京城醫專では同校キリスト青年會の主催で學生、看護婦聯合クリスマスを來る十五日（土曜日）午後七時より同校學生控所に於いて行ふ事になつてゐるが餘興として菊地寛氏作『父歸る』歌劇『スタイナツハズム』及ユーゴー作『ラ、ミゼラブル』の活動寫眞獨唱の外マンドリン、ヴアイオリン、ピアノ琴等豐富なプログラムがあると

職人から罵倒されて 保險金欲しさに 我家に放火した

本町二丁目の放火事件

豫審終結=有罪と決定

社會の心膽を寒からしめた先月八日の本町二丁目の放火事件は京城地方法院太宰豫審係で取調べ中であつたが十三日有罪と決定し犯人高田松藏は公判に附せられることゝなつた

豫審終結決定

大阪市西區新町五丁目十番地在籍京城府本町二丁目二番地居住
指物職 平民 高田松藏 當四十九年

右の者に對する放火被告事件に付豫審を遂げ決定する事左の如し

理由 被告は約八年前より京城府本町二丁目二番地に一家を賃借し指物業を營み來りたる處近來財界不況の爲め數百圓の借財を生じ困却し居たる折柄大正十二年十一月七日午後十一時頃外出先より歸宅したるに豫て使用せる職工李鳳洙外數名が被告の歸宅を待受け居りて工賃の支拂を督促したるも之が支拂を爲すこと能はざりし爲右李鳳洙より『汝は人の首を切り生血を飲み居る樣な者なり』と罵られたるを以て不快の念に堪へ兼ね附近の飲食店一樂亭に到り來合せたる知人白水庄吉と共に飲酒し翌八日午前二時頃同人を同伴歸宅し白水が少憩の上立去りたる後被告は寧ろ自宅に放火し火災の厄に遭ひたるが如く裝ひ豫て日本火災保險會社に商品に對し二千圓家財道具に對し千圓の保險を附しある保險金を受取り借財を辨濟せんと決意し自宅に置き在りたる長さ四、五寸幅二寸五分厚さ約二分五厘の木片の上に蠟燭を流し固著せしめたる長さ一寸餘の蠟燭に燐寸にて點火し自宅裏口土間の西北隅に大工道具を入れたる竹行李、古新聞紙三貫目及板箱等を順次積重ね之と隣接して木炭を入れたる石油空箱を置き其上に石炭を充滿したる石油空箱を置き右兩箱に跨げ机の抽斗大の木箱を置き更に其上に積重ねありたる一尺角大の消炭を入れたる木箱中に前記點火せる蠟燭を立てたる木片を置き該木片の兩側に消炭を並べ蠟燭の火より漸次他の物に燃え移るが如く仕掛け三疊間なる寢室にて待受け居たる處數十分にして右蠟燭は消炭其他の物に燃え附近の障子に燃え移り遂に前記被告の住宅を燒燬し更に火は四方に燃え廣がり本町二丁目小畑辰太郎外住宅二十三戸を全燒し同丁目山本九藏外四戸の住宅を半燒し約六十五萬二千餘圓の損害を生ぜしめたるものなり

前示の被告の所爲は刑法第百八條に該當する犯罪なりと思料するを以て刑事訴訟法第百六十七條第一項に則り主文の如く決定す

豫審係朝鮮總督府判事 太宰明

人妻と密通

府内西大門町一の一四二番地朴昌許（二二）は數年前より長谷川町宮屋洋服店に雇はれて居る者であるが矢張り同店に通ふ職工智本六九番地李喆燮の妻金氏（二〇）に惚れ込み不義の密通を働いて居る所を此程夫に感付かれ大騷ぎを演じた揚句昌許より現金七百五十圓を昌燮に與へる約束で話がついた處が昌燮は若干の手付金で何とも音沙汰がないので業を煮した昌燮が茲に昌許の許を訪れ約束の金を出さぬと殺すぞと脅迫し喧嘩を演じ始めても埒が明かず鍾路署へ訴へ出でたが說諭の上放還された

電車で亂暴

鍾路署に檢束さる

十二日午後十一時半頃市內光化門通り六三番地朝鮮人職工金明洙（二〇）は泥醉して電車に乘り込み鍾路で下車する際突然乘客の某内地人に對し頭部を强打して負傷させ硝子窓を滅茶々々に打壞す等亂暴狼藉を働いた爲に依り鍾路署に檢束取調べを受けて居ると

地震議會の初日に

舞込んだ火保金額支拂の請願

神田だけでも千五百名

地震議會の初日の蓋開きを目掛けて同じ樣な請願書が次から次へ舞込んで來る、燒出された連中に取つては火保支拂問題の可否は都市計畫の問題等より遙かに重大な問題であるに違ひない今日（十二日）請願受付所に集まつた處を見ると何れも火保金額全額支拂の請願である中にも芝區の請願は區民五百餘名の請願で神田區の如きは千五百名と云ふ尨大な連名請願書だ之等の請願書の内容は皆申合せた樣に全額支拂を政府に要求してゐる『吾々は裸一貫の人間だ一割位の支拂を理想とすると云ふ方針は如何に考へても不當だ』と云ふのである、午後一時になると兩區民の代表者百餘名は隊伍を組み議會に繰込んだ、そうして笠原文太郎氏の案内で貴衆兩院議長始め各政黨を訪問し同問題に付同情を求めてゐた（東京電報）

上機嫌の 洋服細民

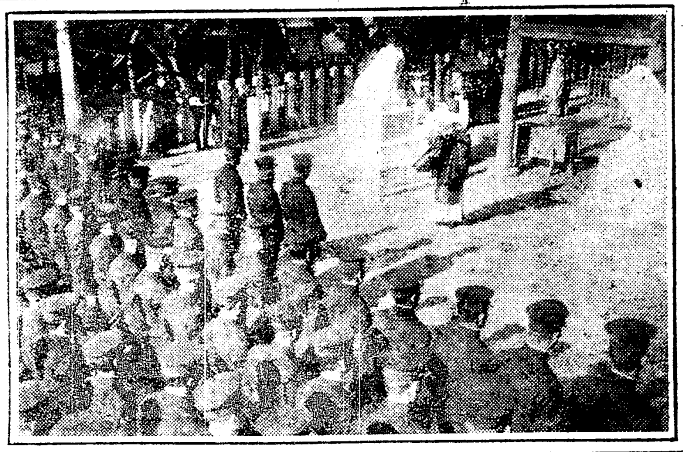
約百三十萬圓の小判を 歲末の京城にバラ撒く

寒い師走の風に吹きまくられて廻らぬ頸を縮めながら散々貧鬼にさいなまれ青息吐息の四苦八苦の思ひをして居る今日此頃ホクホクの顏をして居るのは官廳のお役人や銀行會社員等の所謂月給トリである、ボーナスと云ふ臨時收入が轉げ込むので急に景氣づいて來て『浮世の風は何處を吹く』と云つた風に空嘯いて居る、平素は月給トリぢやとか洋服細民だとか馬鹿にされて居るが師走になつてボーナスの入つて來る時ばかりは大得意の鼻を蠢かして居る、今年は震災の影響を受けてボーナスも如何だらうと大分前から頭痛を病んで居た向もあつたらしいが愈々となつて見ると昨年と大差ないとの事で愁眉を開いたのみか以前心配して居た丈け夫れ丈け有難味が强く感ぜられる譯だ、扨此暮に何れ位のボーナスが府内に撒かれるか他人事ながら一寸算盤を彈いて見る、京城は元來月給トリの町だ、官吏、銀行會社員等と云ふ此トリがザッと一萬二千位は居る、そしてボーナスを極く勉强して少く見積つて先づ百圓、して見ると約百二十萬圓以上にはならうと云ふ勘定だそれに京城府の經濟勢力範圍を半徑四十里として見れば京畿道一圓、黃海道、江原道、忠淸南北道の一部分を包括することになる此地方に散在して居るトリのボーナスも少くとも五十萬圓は見積つて諸術だ、すると京城府のと合せて約百七十萬圓になる、斯う云ふ臨時收入は案外金外れの好いものであつて此の内の七八割は京城で消費されるだらうと商人は手を出して待つて居る、七八割と云へば約百二三十萬圓である、之れ丈けの金が年末に府内に撒き散らされたら京城府年末の金融は一寸小康を得ようと云ふものだ

鎭火祭

守護札も配布

京城神社常任幹事大垣丈夫氏、消防隊小熊幸一郎、京龍消防隊組頭田中、秋山諸氏發起に係る仁川月尾島愛宕神社の奉仕者森丸太郎氏の司祭に係る京城神社の鎭火祭第一日は十三日正午から京城神社に於て擧行された、定刻各消防隊員は各組頭小頭に引率されて社頭に整列し大垣氏以下の參列者着席に着き修祓の儀があつて金光主席宮司恭しく神前に進みて火伏せの神詞を奏し午後一時半儀式を終つたが引續き十四日も正午から擧行し參列者並に一般希望者に防火の守護符を配附すると



京城神社の鎭火祭

古本屋は詐欺

本町署で取調中

府内並木町二三八番地竹本虎三郎（三）は古本屋を開業すると稱して本町二丁目群書堂より書籍約五百册價格五百圓を引出し本町四丁目に開店すると間もなく店を疊み所在を晦まして居る處を此程本町署に檢擧されたが各所で取込み詐欺を働いて居る形跡があり引續き取調べ中

賴母子講事件

判決

大田の耳目を衝動し所謂賴母子講事件として其成行き如何と市民の注視した今井、丸尾、中村其他に係る事件は公州地方法院に於て審理中であつたが十一日左の如く判決言渡しがあつた

懲役二年今井辰次郎、同一年六ケ月丸尾官太郎、同一年中村力造、同十ケ月畠光三郎、同上中道嘉六、六ケ月秦喜代登

而して齋、中道、秦の三名は三年間刑の執行を猶豫せられ小西、野村は無罪であつた（大田）

面書記の橫領

慶北金泉郡金泉面南山町安基煥（三〇）は本年七月一日より金泉面書記在職中本年九月初旬より同月二十五日頃迄の間に於て自己の取扱ひにかゝる公金三百二十三圓餘を橫領し酒色に消費した事が發覺して金泉署に逮捕され目下取調べ中であると（大邱）

醉拂ひ檢束

市內漢芹洞一一六番地京城府土木課人夫林用術（二〇）は十二日午後四時頃酒に醉つ拂つて京城郵便局前を迂路つき通行人に喧嘩を吹きかけて居るのを巡査が制止しても聞き入れず遂に檢束された

より十一日に至る間九聖面九林里同石山里に亘り二百頭の畜牛に豫防注射を行ひ一方嚴[illegible]に檢擧さる[illegible]

五番地高昌權（三二）外三名は十三日午前一時同里某洞の鮮人飲食店某方で賭博開帳中を鍾路署に檢擧さる

鍾路消防隊駆付け消防に努力した結果同家一戸を燒失して同六時半鎭火した損害約六七百圓原因は[illegible]

藤森チヨノ（三二）は不景氣でお客がないので自暴を起して昨夜十一日午後九時頃少量の[illegible]

出で詳細の取調べをなした處全く正當と判り散々に油絞られて引き下がつたと（大邱）

番地刀宗根トウの一圓餘の金を掏取り逃走する處を本町署員に檢擧された

社の北方右池内に生後一ケ月位の男の赤ン坊の屍體が氷に閉ぢられた儘捨てはつて居るを通行人が發見[illegible]

部課長に專斷權附與

認める事に決定し[illegible]て權限の範圍に付各部の意見を徵しつゝあるので[illegible]長官監と[illegible]部の如き[illegible]するにあるらしい（東京電報）

來る十二月十五日（土曜）十六日（日曜）二日間限り 毎日午後六時三十分開演

於長谷川町 公會堂

公開場

教育勅語謹解映畫の公開

▼羅馬大詩史劇 伊太利パスクワリ會社特作『エスパルタコ』全八卷

内務省囑託活動寫眞審査員 警視廳檢閲係長 橘高廣氏
文部省社會教育調査委員 星野辰男氏 監督

◉第四編 教育勅語謹解映畫『汝臣民父母に孝に』の卷全三卷【社會教育映畫研究所謹製】

▼文部省認定映畫 東亞文化協會特作、早川孤舟脚色 純琵琶史劇『村上喜劍』全一編

▼◎◎ 會費 金壹圓、學生金五拾錢
『おはきもの』は是非靴か空氣草履に願升
公會堂の内はスチームで溫く……春のよふです

主催 東亞文化協會 電話光化門二〇五番
教育普成株式會社 電話本局一九四八番

越 御進物には三越商品券 十五日より
越 三越歲の市 本場塩鰤入荷 十五日より
越 モスリン原價提供 格安反物品豐富

內外科（入院隨意）附屬沃度注射院
岩田病院
長谷川町 電本一六二〇

株券無効公告

一、朝鮮鐵道株式會社株券甲第壹壹參〇〇號壹百株券目下朝鮮生命保險株式會社事務取締役金光庸夫殿名義

右株券燒失ノ旨屆出アリタルニ付本日ヨリ向フ三十日以内ニ異議ノ申出無之トキハ無効トス

大正十二年十二月十四日

朝鮮鐵道株式會社

土地賣拂

全羅南道長城郡長城面鈴泉里（湖南線長城驛所在）
一、官有地（鐵道不用地）畓二十二筆一萬二千五百六十二坪
右賣却ス委細ハ十二月十二日以降ノ朝鮮總督府官報ヲ看ラルベシ

大正十二年十二月

朝鮮總督府

內職 月收數百圓容易なる
至極手輕な糸捲仕事有利代理店大募集す
工賃百匁入合錢以上日收貳圓位迄
糸捲器械付與見本付規程書は切手拾貳錢送れ
東京市外中野町 共同靴糸商會

急性慢性 胃腸で困る人 心臟腦病

は二錢切手送れ人助の爲昔殿樣の秘藥で何な永年の慢性でも必ず癒る害に不思議の良藥が無代で救ふ

呉市和庄通一丁目七八 青木友次

正誤 大正十二年十二月十三日本紙[illegible]株券燒失公告中[illegible]七十行目ノ誤植ニ付[illegible]トアルハ[illegible]ノ誤ニ付訂正ス

ワダカルシューム錠

柚林博士推奬・片瀬博士鑑査

婦人殊に姙婦に對し保健上必要なるは勿論胎兒の發育を助成し諸種の障害を除き分娩時に於て安産せしめ且乳量を豐富ならしむるため各方面に盛に出血を抑制し推奬せらる（片瀬博士説明書進呈）

發賣元 大阪道修町 和田卯助商店

新らしく生れたる圖案商店廣告應用劇

新喜劇 曾我廼家滿十郎一派

男女優三十七名大一座

來る十六日より初日開演 午後六時開幕

京城劇場

不二興業株式會社社債償還公告

當社發行社債第二次償還抽籤致候處左記ノ通リ當籤候間拾貳月拾五日ヨリ株式會社朝鮮殖産銀行本店ニ於テ債券引換ニ御支拂可致候

大正拾貳年拾貳月

第九號 第參五號 第壹〇六號 第貳〇四號 第貳九〇號 第參八八號 第四七九號
第貳貳號 第五四號 第壹壹八號 第貳壹〇號 第參〇五號 第四壹九號
第貳五號 第七六號 第壹七九號 第貳七五號 第參壹七號 第四四貳號
第參壹號 第九四號 第壹八二號 第貳八四號 第參五八號 第四六八號

不二興業株式會社

東拓社債保證成立か
一億圓限度として議會提案

東拓では既報の通り鮮滿に經營で外債を募集し政府保證の限度を費ひ果したので新に一億圓位を限度として政府の保證を得んとし豫て拓殖局方面の諒解を得るに努めてゐたが來る二十五日に恰も石塚總裁の任期終了に相當し其再任如何の問題も存してゐる折だから

右計畫の具體的

に決定されるのは總裁任期問題の解決された以後にあるだらうとの事である而して保證社債の企劃は既發公債の整理借替を以て主なる目的とするものであるが現在會社の發行する社債殘高は保證付のもの及び普通社債を合せると約一億三千萬圓近く、多くは短期高利のものであるから保證を得て長期低率に借替るに於ては業務運用上其利益決して少からざるものがあらう而も會社の營業地に於ける資金の需要は近來益々増大し殊に最近支那及南洋方面の事業に對しても營業又は投資することゝなつたので

其使命を達する

には資金の充實を緊要とするの狀態となつたので會社は是非とも右の保證實現を期してゐるらしい様子である而して既發社債の借替は一面に於て現金の償還を伴ひ

社債所持者の金融を疏通する上に多大の効果

があるから罹災後の國策に何等悖る處なく又會社は之に依つて營業上の餘裕を得るとすれば政府は外債利用を目的とする會社の保證社債の計畫を援助することには無碍に反對する事もなかるべく孰れ來るべき議會に對し右保證問題に關する提案を見るだらうと觀測されてゐる

會社消長

十一月中鮮内に本店を新設した會社は二十五社、公稱資本金七十八萬一千七百圓、拂込資本金七十萬六十七百圓にして其内譯は次の通りである

業別	社數	公稱資本金	拂込資本金
農林業	二	二二、〇〇〇	一五、〇〇〇
製造工業	[illegible]	[illegible]	[illegible]
運輸業	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商業其他	一七	[illegible]	[illegible]

次に同月中解散したものは五社公稱資本金百五十一萬六千三百圓、拂込資本金四十九萬一千五百圓で月末に於ける其組織別は次の通りである（單位千圓）

	社數	公稱資本	拂込資本
株式	六〇一	[illegible]	[illegible]
合資	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合名	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	一、〇五五	[illegible]	[illegible]

同月中に於ける支店會社の新設は二社、公稱資本二千百萬圓、拂込資本金五百三十五萬圓、解散は一社公稱資本金四百十五萬圓拂込資本金三百六十八萬二千圓で月末現在の組織別は次の通りである（單位千圓）

	社數	公稱資本	拂込資本
株式	九六	[illegible]	[illegible]
合資	八	[illegible]	[illegible]
合名	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

穀資増加
商銀 岩崎專務談

米穀の出廻りは漸次増加を告げてゐるやうだが運輸機關が稍圓滑を缺いでゐる關係で移出港は滯貨狀態らしい、米價は前年に比して大分昂騰してゐるやうだが不況以來農村も資金の枯渇を訴へてゐるから先高を見越て徒らに賣惜むやうな事は無く先づ出廻りは引續き増加すると見るが至當であらう、出廻りの増加に伴れて銀行の融通額も殖へてゐるが現在の處では値の好い關係で融通資金も昨年に比べると可成り増加してゐる、財界も不況續きで困つたものだ殊に一時底が來たと思つたのが震災で各方面共悪い影響を受けてゐる、内地の形勢が混沌として定まらぬに朝鮮だけ好い風が吹く筈が無い道理で今暫くの間は諸事業共經營者の苦心を要する時期であらう、併し最近綿絲の擡頭で一部好影響を受けた方面もあるやうだが今後之れに伴つて凡てが立直るか何うかは觀測の限りで無い、決濟資金も中旬頃から弗々出ると思ふが現在の狀勢から察すると不況ながらも歳末は無事だらう

安取對仲買組合紛擾か

【安東特電】安取仲買組合では豫て要求中なりし手數料問題に對する安取よりの回答に對し十二日臨時組合總會開催の結果取引所の回答は八分削當を基準として算定せる出來高の奬勵策に過ぎずして組合當初の要求たる仲買人救濟の趣旨を沒却せるものなれば此際取引所の回答案に應じ難しと決議し右理由を附して十三日組合より取引所に回答せるが相互の主張に距離あるため或は相當紛糾せずやと觀測されてゐる

富士紡績配當

【東京電報】富士紡は十三日午後二時東京出張所に重役會を開き今期配當案年一割二分（前期一割五分）を決定し來る十九日の總會に附議する筈

鮮鐵上旬收入

十二月上旬に於ける京鐵局收入は九十一萬二千百四十四圓にして前年同期に比し十萬圓餘一日一哩七圓八十六錢の大増收である各別にすれば次の如し

		前年同期比較増減
乘車人員	[illegible]	[illegible]
貨物噸數	[illegible]	[illegible]
客車收入	[illegible]	[illegible]
貨車收入	[illegible]	[illegible]
倉庫收入	[illegible]	[illegible]
雜收入	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
一日一哩平均收入	[illegible]	[illegible]

海外相場
十三日着電次の如し

倫敦	銀塊	三十三片四分ノ一
	五國高	
米	棉	四弗三十八仙下度（一仙二分ノ一安）
英米	爲替	四弗三十八仙下度（一仙二分ノ一安）
スチール		九十五弗八分ノ三（八分ノ三高）
アナゴンダ		三十八弗丁度（四分ノ一安）
紐育	銀塊	六十五仙四分ノ一（八分ノ一高）

商品市況

石炭（不變）

本年の本品界は最初亂調子で行先案ぜられて居つたが其後何等の變調もなく現在に於ては平穩無事に推移して居る過日滿鐵にて撫順炭の七十錢値引以來内地炭は稍々其の反動を受けたけれども餘り炭量多くない爲め左程打撃を受けた模様なく撫順二十二圓大野浦二十一圓成興通川安州豊山共十五六圓見當なるが茲許相場の高低にあるまいと思はれて居る

煉炭（好調）

最近本品の需用著しく増加し賣行も良好であるが此の二三日温いため幾分か賣行減退を示した樣なるも大した事もなく將來相當の需用を見るものと思はれ官製品二十四圓七十錢三菱電興煉炭二十二圓五十錢であるが官製品は其の大部を占め外は一部小口取引に過ぎない又小量ではあるが官尾煉炭の新物生産せられ二十三圓處で百屯位は需用あるらしい

木炭（强硬）

當地木炭は主として京元京義沿線物であるが手持品相當あるも賣行餘り香しくない弗々商内もあるが沿線に於ける貨車の配給不圓滑のため荷著思はしからず此の儘に推移して急に寒が到來すれば或は品不足する模様である相場としては根炭一圓より一圓十錢枝炭一圓十錢より一圓二三十錢處を往來して居る

木材（上向）

震災後引續き高値を持續し行先尚一段の上向氣勢あり殊に當地に於ては勿論各地共建築界不振と經濟狀態不況のため荷動き更になきも目先一層强含み向き氣配ありて比較的强硬を維持して居るが賣行捗々しくない

綿絲布（弗々）

米棉二圓六十錢高、銀塊八分の三高の材料高に粗布二圓引返して見たり阪地は地場上げ賛成す采円上げ足早く下値淋しき模様なり當地は今一つ實需の副はざる氣味あるも既に需要期に入り居る關係上相場の落付を見れば相當賣行を見るべし
粗布三エー二百九十圓九龍二百八十四圓大エー二百八十圓金剛山二百五十圓金閣二百二十八圓煙管百八十八圓白頭山二百二十五圓長鼓二百三十圓碧鐘二百二十二圓
細布飛犬（十三封度）十三圓八十錢世樂鳥十二圓八十錢驅金巾十三圓八十錢金鼎十二圓九十錢
綿絲扇面（十六封度）二百九十圓双女二百七十圓
晒木綿竹一圓十錢椿一圓五十二錢

鮮魚（活況）

雜魚赤物共潤澤にして實需筋との手合せも相場ありて一般市況頗る活潑なり たい四十圓小たい四十五圓もえび六十五圓小えび三十圓しび六十五圓ぶり三十圓小ぶり三十圓さば八圓五十錢さわら三十二圓このしろ三十二圓ぼら八圓五十錢あなご十四圓ひらめ十八圓たこ十六圓柱貝二十六圓あわび二十二圓まながつを二十二圓ちぬ三十圓かき七十五圓

雜記帳

▲一時著るしく減少した市中の米倶樂部は近頃米價が大分動き出した故か又候弗々殖へて來た▲この米倶樂部には電話係に美人を置いて投機好きを集めて居る處が多い何分是等に對する取締法が無いのを奇貨として投機熱を煽つてゐるのだから始末に困る▲目下計畫中の京城米豆取引所の發起者連はこの機關を撲滅して弊害を除去したいと力んでゐる▲米取と前後して綿絲取引所設置運動も行はれてゐるらしいが取引所令の發布を見越して種々な運動が行はれると中々目先きの利いた話だ

株式（十三日）
大新獨り相場
前場大新暴騰 後場は呆ける

昨前場の大新は外債三億圓近く成立說と鐘紡増資内定とに依り招伴高を演じたが後場には一服の商狀を呈して打止めた氣先の今朝再び短期の鐘新は三百三圓大新は八十二圓七十錢の奔騰を入れたが存外人氣引立たず大新は八十圓八十錢よりと下鞘に寄り付八十圓九十錢より一圓二三十錢を採合の鼻大阪三圓四十錢の綾騰を入れて二圓ドタと上乘せしも跡大阪二圓安を早耳せる賣物と買方の利喰に一圓九十錢と辷り一圓二十錢と氣弱く打止め結局四圓四十錢方暴騰其他は依然氣乘薄く大阪高も鈍感に仁取百圓ドタ仁新三十四圓ドタ安取十五圓六十錢と小締り京取も當三十四圓八十錢先三十五圓ドタと閑散裡に引纏つた丈で大新單り商盛を呈し其他は依然たる無氣力に大引した
▲後場は大阪大新八十一圓八十錢の下押しを入れて人氣の沈滯せる折柄とて押目と見る買物も現はれず安値を突込む程の賣物もなく賣買共に利喰手詰めのみにて結局大新は八十圓七十錢と寄り付いた跡二十錢を安値として八十一錢と打止め四十錢方小安く其他の短期は總て見送り長期は京取當三十四圓四十錢先三十四圓九十錢と保合大證双方共喰退き急ぎを主とせる振合にて閑散裡に不味の商狀を呈した

大新暴騰す
人氣は矢張警戒的

昨鐘紡増資内定と共に鐘新の奔騰を眺め外債三億圓近く成立すべしとの呼聲を看として招伴高を演じた大新も後場には鐘新の反落と共に下押しを告げ氣配頗る不味に打止めたが今朝は米綿五圓高に盛り返した鐘新の暴騰と矢張外債成立を歡迎の人氣に因つて大新は八十二圓七十錢と反撥の跡三圓四十錢の高値があつて人氣は強きも警戒氣分は脫せず買方の喰退き急なる一面全般的の買物を呼ばず僅に二圓ドタと上げた丈で一圓二十錢と大阪の下鞘に打止め存外氣弱き成行を示した何しろ現下財界の情勢から計算して鐘新三百圓は増資の割合から見ても一寸好過ぎはしないかと見られ外債にしても必ず成立するものであらうが其外資はやがて震災地の復興材料と化するものであるから此邊を考慮せねばならぬと同時に外債成立說に直ちに心醉せんとするのは考へざるの甚だしいものであるとの見解が行はれ増資に因つて鐘新の好勢を呈するのは當然であるが之れを直ちに大新に移して高値を望む事も亦一考を要するとせられて居る要するに時は既に歳末に接し平常時と異り双方に利喰急ぎを主とせる丈に惡化したからとて其所を突込み更に好轉せしとて飛付く等は最も警戒せねばならぬと稱せられ春の見越しが確立する迄は尚餅つき相場を繰り返すものと見られて居た

京取全く無氣力
大阪高も無感覺

歳末に迫れる折柄とて强弱共に警戒益々嚴しく内地の活況も殆んど人氣を刺戟せず依然たる不氣乘無氣力の場面を繰り返して居る殊に主力株たる京取の如き僅かに八十錢方大阪の招伴高を告げたのみで如何に人氣が腐つて居り金融の硬塞せるかを思はせ其他に致つては殆んど見るべき程の値動きを示して居ない地株殊に京取が斯かる無氣力の相場を續けて居る結果は自然高値を期待し難いと共に今一歩下値は免れなからうとの見解を生ぜしむる之れと云ふのも弱氣もなく此上買上げやうとの强氣もなく云はゞ硬軟共に骨抜きとなつて居り高くも安くも一般が歳末關係から手仕舞はんとせる結果で新規に手を出すものゝない爲めであると見られて居る殊に浮動株は買方が引いては提供して金融を付ける提供した株は軟派が受けて買方に提供すると云ふ具合に或程度の株がクルクル廻つて居るので株不足も株兇れもしない有樣である事が仕事の無いのと相俟つて益々妙味を減退せしめつゝあるのであるから大新では倒底局面の展開は望まれない目下中勢中の京取短期の上場が復活さるゝか若しくは何等かの大材料が現出しない限り此邊程度の小相場を繰返しつゝ今一歩の下値は免かれなからうと見られて居た

現株中値出來値（十三日）

銘柄		前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取	寄	三四・六〇	三四・六〇	三四・四〇	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	寄	一〇〇・〇〇	…	…	…
同新	寄	三四・三四	…	…	…
鮮銀	寄	七一・三〇	…	…	…
殖銀	寄	六〇・〇〇	…	…	…
東拓	寄	四〇・〇〇	三六・三〇	…	…

不勢は免れぬ

鐘新があれ程奔騰し大新が此れ位引返して居るのであるから人氣が硬化しなければならない筈だ夫れが人氣の付かなかつたのは歳末關係にも依らうが内容の思い事を雄辯に物語つて居ると見る外はない今度の大新高は三億圓の外債成立說と鐘紡増資内定に刺戟されたものと見られるが増資の割合財界の情勢から一寸行過ぎて居る嫌があり外債の募集も好い事には相違ないが此等の外資は正貨で入るのではない震災の復興材料化するものであるとすれば之れに飛付くのは大に警戒を要する殊に鐘新高には増資と云ふ材料があるが大新には何物もない事を考へなければならない現に大新が大阪の下鞘を打つて居るのは仕手が手詰めの機會を狙つて居る爲めで大新高に乘り得ない證據である結局今後の不勢は免がれなからうと思つて居る（井口鑑造氏談）

銀盃受領者
最高は新田商店

例に依り京取市場では半期間の賣買手數料納入高の最高者五名に對し銀盃一組づゝ贈呈しつゝあるが今期は新田商店を最高として左記五店の手に歸した一等新田耕市十四萬八千九百九十枚二等中村伍造十一萬七千四百七十枚、三等定岡富二、十一萬三千四百三枚、四等吉見岩吉十萬六千五百三十枚、五等市川幸次郎十萬三千八百枚

諸株喰合尻
十三日前場現在

▲京取當三ノ四三〇提供一、八六〇賣り八店買十一店
▲同先一、八四〇提供一、二九〇賣り四店買十二店
▲仁取二八〇代引一〇賣り五店買五店
▲仁新一、九四〇代引九〇賣り七店買十店
▲大新三、八一〇代引三二〇賣り十店買十二店
▲安取三、五一〇代引二、八一〇賣り五店買十一店

出來高
▲長期八百三十枚累計一萬四百五十枚▲短期三千二百八十枚累計二萬二千七百五十枚

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	八〇・八〇	八〇・八〇	八〇・八〇	八〇・八〇
	後	八〇・七〇	八一・〇〇	八一・〇〇	八〇・七〇
仁取	前	一〇〇・〇〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	三三・七〇	三四・〇〇	[illegible]	[illegible]
安取	前	一五・四〇	一五・六〇	一五・六〇	一五・四〇

(other rows — 新朝, 紡朝, 拓新 etc. — dotted)

算定
仁取百圓、仁新三十四圓安取十六圓、大新八十一圓

日步
仁取四十錢、仁新十五錢、朝紡五錢、拓新十錢、滿[illegible]逆十錢、安取十錢、大新四十五[illegible]

前場手振
▲大新吉見、金龍、田中（三百二十）李質、成濟（二百十）新田（五百三十）南賣り、洪柱、定岡（五百六十）白樂（二百五十）閔、市川（四百六十）出來高二千四百枚▲仁新新田中村、金龍、吉見賣り、南、市川買二百二十枚▲京取當白升、吉見中村賣り、田中、川崎、白樂五十枚▲同先洪柱、吉見、新田、南賣り成濟、川崎、市川、田中買三百枚

後場手振
▲大新、有田、吉見、田中、中村、白井賣り、新田、定岡、金秀、南、白樂、市三買八百五十枚

大阪長期取引

銘柄	十三日前場寄付	十三日前場大引
大株	一〇一・〇〇	一〇一・九〇
同新	八二・七〇	八三・八〇
郵船	八四・九〇	八四・九〇
同新	二八・九〇	…
商船	…	四二・九〇
同新	…	…
鐘紡	三一〇・四〇	三一二・一〇
同新	二九四・〇〇	二九二・〇〇
東紡	一一五・〇〇	一一四・二〇
日魯	一一一・〇〇	一一一・〇〇

銘柄	十三日後場寄付	十三日後場大引
大株	一〇一・二〇	一〇一・〇〇
同新	八三・〇〇	八二・三〇
郵船	八四・八〇	八四・八〇
同新	…	…
商船	四二・八〇	…
同新	一一・二〇	…
鐘紡	三一二・九〇	三一三・一〇
同新	二九〇・六〇	二九一・四〇
東紡	一一四・三〇	一一四・一〇
日魯	一一二・五〇	一一二・九〇

大阪短期取引

銘柄	○十三日前場 寄付	大引
大新	八二・七〇	八二・六〇
鐘新	三〇三・〇〇	三〇一・五〇
天取	…	…

銘柄	○十三日後場 寄付	大引
大新	八一・八〇	八一・一〇
鐘新	三〇〇・〇四	二九八・四〇
天取	…	…

安東株式

	前場寄付	大引
○十三日 安取 當	…	…
先	一五・三〇	一五・九〇

	後場寄付	大引
○十二日 安取 當	…	…
先	…	…

鎮平銀

	前場寄付	大引
○十三日 當限	…	…
先限	一・二〇四	一・二〇六

	後場寄付	大引
○十二日 當限	…	…
先限	…	…

米況（十三日）
仁川期米
前張强硬

昨後場採高を受けたる阪地の沸騰によりて二十七圓三十五錢と手堅く打止め聯か買氣を唆りたる折丈けに今朝は大阪寄付三十四圓二十三錢と小甘き移りなりしも目先立直りと見たる買物輻輳して當中出來ざりしも先二十七圓四十二錢と逆に七丁高に寄付きたり
▲第二節 當中出來ず大阪二節三十二錢の移りに先五十錢と始め七十錢と締りしも戻り待ちの賣物に四十九錢と下押しの幾先大阪跡四十八錢を入れて忽ち六十三錢と跡返し五十九錢と引
▲第三節 當中出來ず先五十五錢より八錢と締りしも戻り待ちの賣物に四十錢と押し二錢と頭重く引
▲第四節 當中出來ず先四十錢より三十八錢と下戻りせしも押目は小口の買物に四十三錢と跳返し一錢と持合いに引
▲第五節 當中出來ず中二十七圓三十錢先四十錢より三十九錢と小弛みせしも押目は小口の買進みに四十三錢と跳返し二錢と引
▲第六節 當中出來ず先四十九錢に始めたるも大阪止め二十五錢の早耳賣りに四錢と押し五錢引
▲第七節 當出來ず中二十錢先二十七圓三十五錢と小口の賣物に押して引

仁川 福 期米

値惚買警戒

昨後場より今朝に亘る阪地高は鐘紡株の暴騰に桑名の松本北國運沼等が買進みたる其の爲めなりとか然し當所は正米の頭重き商狀を眺めて主力筋の戻り賣り改まざるため稍は七百丁内外を維持するに到れるが米谷筋は鞘惚れに買慕ふ氣味がある爲め阪地が此の儘立直るとせば問題はないが若し阪地が再び不勢に傾かんか買方の狼狽投げ等にてより以上叩き込まるゝやも知れないとて其の邊警戒の向も多い樣である

群山出穀狀況

今朝群山よりの情報によると昨今に於ける籾及正米の出廻りは一日平均三千石内外なるが天候の都合にて最も多き日は一萬石以上に上る日もありて茲兩三日後の大潮には一萬五千石内外の出廻あるべしとて地場商人の何れもが買方針に傾いて居るとか因に同地現在の在米高は籾三萬三千二百二十九叺玄米八千四百六十九叺白米三千三百八十九叺糯三百二十七叺大豆三百九十四叺貢米二百七十袋陸貢米四百七十八袋であると

强氣買場を狙ふ

前日來の阪地高を目して二番底を入れたるものと見做せる向と株高による一時的の綾なりといふ兩樣の觀測が行はれて居るが其の是非は暫く措き阪地の買方主力が持久戰の態度を執行して値を焦らざる上軟派の手當米も既に全部騰ひたりとの說なるにも拘はらず梢場の歩調が案外手堅き處を見ると根が供給不足といふ强材の潛める丈けに此邊無謀に突込み難き處あるのみか正米の賣物が餘り一時に殺到したる其の後の一時出廻りの途切れる場合多き例なれば根先の正米事情のみを待ちて賣込みで下げの限度が深まらんか其の反動は又た恐るべき大なるものがあらうとて値頃を狙ふる强氣も少なくないらしい

仁川米豆取引所仲買人 松田慶之助 電話長[illegible]番

賣買差引（十三日）

賣方		買方	
ス丸	一五〇〇	太	七六〇〇
金益	一五〇〇	㋮	三一〇〇
豐	一五〇〇	丸タ	六〇〇
㊁	一四〇〇	㋑	一〇〇〇
丸大	一二〇〇	㱏	一〇〇〇
丸張	一〇〇〇		
㋕	九〇〇		
㋭	五〇〇		

	十三日前場	十三日後場
寄付	二七・四二	二七・四五
止値	二七・三五	二七・三五
高値	二七・六五	二七・五〇
安値	二七・三五	二七・二四
	○前場公定値	後場公定値
一節	二七・四二	二七・四五
二節	二七・五六	二七・三九
三節	二七・五〇	二七・四六
四節	二七・四〇	二七・三三
五節	二七・四一	二七・三三
六節	二七・四六	二七・二九
七節	二七・三五	二七・三五

	當限	中限	先限
値段	…	二七・二五	二七・〇八
取組高	二百石	五千二百石	三萬三千六百石
出來高	十二萬八千九百石		
當計	五八五三三〇〇石		

後場頭重し

▲第一節 當中出來ず大阪後寄三十四圓二十六錢の手堅き移りに先二十七圓四十五錢に寄附
▲第二節 當中出來ず先三十九錢の一本値に引
▲第三節 當六圓八十錢の寄止め中出來ず先四十錢に始め五十錢と締りて引
▲第四節 當六圓八十錢中七圓十五錢寄止め先四十九錢より大阪の下押しに二十九錢と叩き三十二錢と戻して引
▲第五節 當中出來ず先三十錢より二十四錢と押し八錢引
▲第六節 當中出來ず先三十五錢引

米界餘聞

長らくモウ字に祟られて痩我慢を張つて居た買方が時鳥の浪子さんじやないがもう阪地は駄目だと諦めをつけ血を吐く思ひをして二十六圓七八十錢處で投げ退くと昨後場のやうにピンと跳返すなど米助も態々餅搗きを始めたらしい▲相場の奴が餅を搗き始めると强弱のお互が尻餅をつくのが恒例となつて居るから迂かり場付きに惚れて突込んだり飛びついたりするのは大に考へもので茲白取も却々の腕が要る▲朝鮮に取引所令が布かれて若し釜山群山に取引所が出來るとなれば仁取としても現在の營業政策を改正すべき問題が澤山ある▲先一番に米の受渡しを證券取引になす事二は全部節節内に改める事三は仲買を今少し堅實に導く方法を講じなければならぬ▲其の内でも證券取引や節節内は容易に改正は出來るが仲買を堅實ならしむる事は云ふ事易くして却々行ひ難い問題である▲然し仲買の壽命を調査して見ると名義を廢棄せしなるが裏面に於ける資本主の失敗者の上から云ふて約三ヶ年平均等を數へると僅か一年餘りにしか當つてない▲さうして此の運中が斃める毎に十中の九歩までは顧客の信用を失墜すると云ふ狀態であるから他の仲買に及ぼす影響は大したものである▲昨今仲買の出願者が著しく減じたのは主に此の邊の事情に基くもので何とか仲買を今少し安全に譲り立てる方法はないものかな

京城穀物

籾は農家の賣急き模樣と見つゝあるも干燥の不良と天候の冴へざる上期米の强調移りとなり等にて買へは安値見送りの爲め今朝は地搗玄米二十四圓より三十四圓二十錢處の手合多く穀良都一物二十四圓六七十錢合格四等二十七圓掴みの持合ひ唱へで

正米現物

延

各地期米の騰かりに下まれず双方分岐迷ひの手控へ風情にて一月末限二十七圓二十錢買八

大豆

今一息買氣を進めざりし本品も期米の騰かりと正米の下足支へに手持筋の賣惜りとなり今朝の如き買氣を進め來れる斷り賣物乏しく金汀來月末渡し十五圓より十錢騰を唱へ通錢十五圓三四十錢の買聲に對し賣人は六七十錢見當を唱へて居る

圓八十錢買の呼聲の儘出來不申に終つた

仁川正米

丸キ四等二十七圓三十錢地搗玄米二十三圓二十錢穀上物七錢三厘より在來種七錢見當にて年末關係にて賣見送りの姿なるが地主側としても産地買附難の折柄安くは賣急がず取引は閑散である

釜山正米

現物二十八圓三十錢十二月末限二十八圓二十一錢一月末限二十八圓十錢より○五錢川來高五千石

群山正米

現物二十七圓七十錢一月中限二十七圓六十八錢より五十五錢一月末限二十七圓二十八錢より三十五錢出來高一萬八千八百石

大邱正米

現物二十七圓二十錢十二月末限二十八圓一月中限二十七圓八十錢より九十錢一月末限二十七圓七十錢出來高二萬二千石

東京期米

	○十三日前場	十三日後場
寄	三六・四一	三六・三九
二節	・四九	・四〇
三節	・三四	・三九
四節	・四九	・三五
五節	・五一	…
六節	…	…

仁川米豆取引所仲買人 ユタカ 豊仲買店 電話長[illegible]

大阪期米

	○十三日前場	十三日後場
當寄	三三・〇七四	三三・〇九
止め	三三・〇三	三三・八五
中寄	三三・七五	三三・七五
止め	三三・七三	三三・五九
先寄	三四・二三	三四・二六
二節	・三〇	・二九
三節	・四八	・二九
四節	・二九	・二〇
五節	・三〇	・一〇
六節	・二六	・一四
七節	・二一	・一九
八節	・三五	…
九節	・三四	…
十節	・二五	…

兵庫期米

	○十三日前場	十三日後場
寄付	三三・〇九	三三・一二
止め	三三・一一	三三・九五

下關期米

	○十三日前場 寄付	止め	十三日後場 寄付	止め
當限	…	…	…	…
中限	…	…	…	…
先限	三三・六九	…	…	…

桑名期米

	○十三日前場	十三日後場
寄付	三四・九九	三五・二〇
止め	三五・二一	三四・九三

大阪三品

	○十三日前場寄付	前場大引
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]

	○十三日後場寄付	後場大引
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]

品質優良、香味卓絶、消化吸收容易なる食料油
小平理學博士推奬 理想的滋養食料用
冷壓純粹 ミツワ白胡麻油
定價 壹升罐入 金[illegible] 壹合罐入 金[illegible]

冷壓製ミツワ白胡麻油は、普通の胡麻油とは全く其の製法を異にせるものにして、精選せる白胡麻の種子を完全なる冷壓法に依りて搾取せるものなり、香味頗る佳良にして永く貯藏するも變敗の虞無く、消化吸收容易なるを以て、サラダ油として、最も好適の食料に供し、殊に天麩羅の揚油として、其輕快なる他に優れる風味の賞用すべきことは所なり、元來食料として脂肪を攝取すべきことは營養上必要なる條件なるが故に、ミツワ白胡麻油の如く、品質優良にして消化吸收容易、而も滋養價甚大なる植物性脂肪の攝取は、營養の完全を期するに最も肝要なるものなり。

試驗成績報告 ○冷壓製ミツワ白胡麻油 … 大正九年八月 ○ミツワ化學研究所

天ぷらの揚油に就て
天ぷらを食して胃腸を害するは其油が消化吸收せられぬ故である、ミツワ白胡麻油で良く揚た天ぷらは美味にして而も決して胃腸を害せぬから、暖氣中で又は下痢する等の憂ひが更にない、これは從來の油と其製法を全く異にして、容易に消化吸收せらるゝ「冷壓純粹」の白胡麻油であるからである。

天ぷら用 サラダ用 調味用 食料油
賣捌 和洋酒食料品店、藥舗、化粧品店、雜貨店
萬一最寄に取次店なきときは本舗より直送す（郵券代用不苦）、振替貯金口座東京七一〇 發賣品目錄申込次第進呈。
ミツワ石鹸發賣元 東京橘町 丸見屋商店

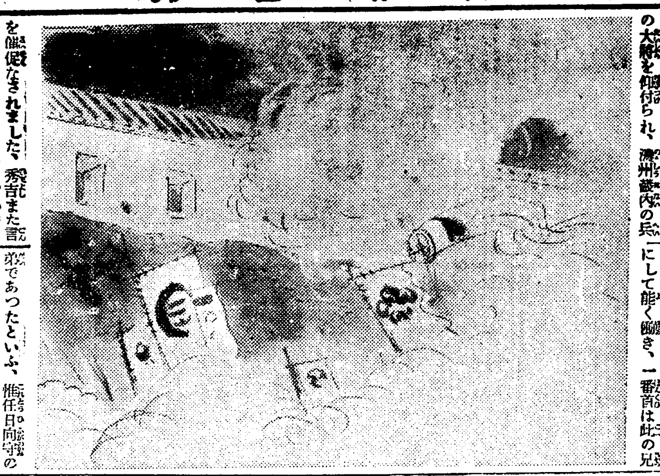
良い匂ひ
○香嚢 みつわにほひぶくろ
簞笥用 旅行用 書畫、骨董、其他貴重品蟲除用匂ひ袋
定價 一袋金拾錢 十二袋入一函金壹圓貳拾錢
香水はつけた時ばかり！
○香嚢は何時迄も永く佳香を保ち、頗る經濟!!
○香嚢の香料は黴菌と濕氣とを嫌ふ
○香嚢の在所には決して黴菌が生へぬ
ミツワ香嚢は、從來の匂ひ袋を科學的に改善せるものにして、香氣の濃艷にして、馥郁たることゝ及其香氣の永く保つ等の特徵を有し、
一、衣類を簞笥に仕舞ふ時、其の袂に一袋づゝを入れ置き、又は簞笥長持及小簞笥の抽斗に二三袋宛を入れ置けば、衣服其他に移香して、馥郁たる香氣を放ち、蟲除の特效あり、
一、常に紙入財布等に入れ置けば、少しも濕張らず、馥郁たる香氣は頗る床しく、香水に優り、
一、書畫骨董其他貴重品の保存にも亦本品は缺くべからざるものにして、其香氣を永く保ち、蟲害を防ぐことを得べき逸品なり。
（現品寫眞圖）
賣捌 全國到る處の化粧品店・藥店・雜貨店・最寄に販賣店なくば直接本舗へ御註文あれ（郵券代用にてもよし）
○ミツワ石鹸本舗 ○丸見屋商店 東京市日本橋區橘町四丁目

通俗太閤記

松林伯知講演　加藤由太郎速記

三百二十三回

信長は呆れ返つて信『世にも恐ろしものかな、尋常の者ならば此際籠居してまたくの出仕なり、凡て內端に謹みを愼へ目にこそするが當然なるに、今日出さるゝや否やハヤ平生の如く戲任せに数寄らうことの氣儘者…』と呆れ返つてお居でなされたが、兎も角も道理ある秀吉の言葉　信『如何樣微の云ふ如く、鷄を割くに牛刀を用ひざるの譬へもあれば其通りに取計らはん……』とありまして早速御使者を岐阜へ立てさせられ、織田城介殿に松永討手の大將を仰付られ、濃州勢內の兵を催促なされました、秀吉また言上いたしまするには秀『筒井順慶は法師ながら累代の名家にして旗下に智謀の者多く之れあり、其上日頃松永が恣罷にありて逆威を振ふことを何れも憎しと思ふ者共なれば彼を先鋒に仰付けられて然るべく、左らば筒井を始め一族家人格別に骨折り申すべし……』と言上した、信長から城介信忠にも其旨を申含め玉ひました、左れば亂國の常として一方に戰ひを避ける時は先づ三方四方布くも敵らしき地には夫れ〳〵人數を配置しなければ、一方を攻めて居る間に何んな騷ぎが持上らぬとも限りませぬ此奴が甚だ厄介で、松永彈正を討伐するに就ても山陰道より西海道へ掛けては惟任五郎左衛門へ仰せ付けられ、山陽道は幸ひ羽柴筑前守が天王寺の城に立籠るに由つてこれに山陽道の押へを申付け、播州姫路を賜ける旨御內命があつた其時山崎表の上は勝手次第に播州へ下向然るべしといふ極めて秀吉に取つては都合の好い內命を蒙つた、秀吉は直に小谷の將卒を率ゐて天王寺表に發向に及ばれまする、織田城介信忠は松永討つ手の大將として夫れに從ふ人々には惟任日向守、佐久間右衛門尉、片岡兵部太輔、筒井順慶法師を始め其の人數二萬三千餘人和州を指して發向し、十月一日大和國片岡城といふ松永領第一の陣屋を攻立てます、爰には松永肱股の海老名右兵衛友清、森兵助正友等が楯籠る寄手の總軍一度にドッと攻め掛つたが中にも長岡の與子與一郎忠興同じく頓五郎の二人は何れも初陣にして能く働き、一番首は此の兄弟であつたといふ、惟任日向守の軍勢もまた能く戰ひ數多の首を得ました、城方に於ても隨分能く防戰はいたしましたが、寄手は大軍なれば入替差替へ戰ふ程に城兵の討死にずるもの其數を知らず、終に落城となつた、信忠は幸先好しと喜び給ひ、ソレ此勢ひにて押寄せよとあつて、分けても先鋒たる筒井順慶の一軍は大和國の案內者と云ひ、且年頃日頃松永憎しと思ひたる恨みもございますから、士卒までも勇みに勇んで眞つ先きに進んで攻寄せた、惟任、細川佐久間の手も筒井に續いて烈しく攻め付け鐵砲を打掛け、鬨を作つて晝夜二日間と云ふものは息をも吐かずに攻め立つた、と云ふのは違ございません、松永彈正の兵士は必死となつて立籠り山は谷深くして要害無双なる上に老功の大將松永が采配なれば容易に之を抜くことが出來ません、寄手に於ても必死と焦慮れどもこればかりは如何とも仕方がない然し城中とても限りある兵糧であります、もう是一ケ月にも垂んとして米も味噌もなくなつて來た、一時も早く大阪本願寺に加勢を求め若くは中國の毛利へ兵糧運送の儀を頼み遣はさんとは思ひますが、寄せ手嚴重で蟻の這ひ出る隙さへなく、如何はせんと軍議評定をいたしたる時に、茲に森傳助好久と云ふ者あり、元は筒井順慶の郎黨でありましたが讒者として傳手を求めて松永に仕へて居ります者であります。



構良ハム入　ハムパン　一包十錢　明治町　木村屋

名菓　松の雲　御生菓子製菓　明治屋　發賣元

御婚禮の御著附とお化粧とは是非私方へ。極く便利に如何なる御相談にも應じます　京城本町一ノ五〇　鈴木くに

スミレ齒磨の使用者は『齒牙の保護法に最も精通せる明敏なる頭腦の持主である』ハイギン

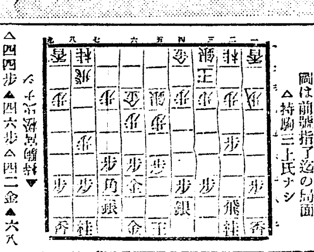
義太夫界　思ひ出話（九）

鬼十生

私はケー女史に伴はれて會場に入つた、華かな光の下に集つた多數の令孃夫人達の顏が私の眼に輝くばかり美しく見えた、中に二三の外國婦人も混つてゐたがケー女史が流暢な佛蘭西語で話すのを聞いて私は覺へず赤面した當夜の番組には長唄、舞踊、義太夫、ピアノ其他二三あつたが某實業家夫人の鈴ケ森とケー女史の獨唱は特に私の感興を惹いた、ケー女史が『あなたと同趣味の方が十人程居ります』と云つたが私は是れほど優れた藝術の會合を公開せずに置くのは實に惜しいと思つたケー女史の話しに依ると大阪にも是れに稍似通つた婦人の倶樂部が二三あるさうだが、絕對に男性と沒交涉なのはこの會合が唯一つだとの事、尤も最近の消息ではこの倶樂部も大分砕けてゐるらしい。

將棋新手合（二）

香角交△六段　宮松關三郎（東京）
角落番▲三段　三上市太郎（東京）
同は前號指了迄の局面
△持駒三上氏ナシ



▲ナシ宮松氏持駒

△四四歩▲四六歩△四二金▲六八角△七四金▲七七銀△六五歩△同歩△同金▲六六歩△六四金▲二四歩△同歩▲同飛△二三歩▲二八飛△五五歩（イ）△同歩△同金▲四七銀（ロ）以下次號

△（イ）五五歩の交換は少々早し緩かに四三金と上りて駒組を整へる方順なり

▲（ロ）四七銀上りは此の場合大によろし

十二月十五日

（舊曆十一月八日）
▲二黑▲未申▲土　▲仕成▲赤口▲閉▲胃宿

▼二黑▲思はれ易い日、輕々しう他人の意見に從うて不利、東と南が吉
▼三碧▲物事中途で挫ける日、調子に乘り過ぎては損する、西と東が吉
▼四綠▲我儘を通したい日、それでは結局が面白くはない、巽と乾が吉
▼五黄▲外から泣込まるゝことがある、世話事控へて利、東と南とが吉
▼六白▲德を重んじ〳〵なり來る日、商事むほど有利、緣組、開店、金談吉
▼七赤▲目上の引立を受け出世が吉
▼八白▲如何に焦慮つても萬事緒に就く日、直して進んで利、吉
▼九紫▲居ながらにして大利を占むる日、大きな取引、更有利、乾が吉
▼一白▲働き甲斐少き日、緣組、金談、求職、其他新計畫凶、南と北と西が吉

關釜連絡船

發　釜山　午前十一時　午後九時三十分
十四日　朝、景福丸　夜、德壽丸
十五日　朝、昌慶丸　夜、德壽丸
十六日　朝、景福丸　夜、昌慶丸

恐るべき！

梅毒の容體

左記症狀に思ひ當る人は本藥を服用して根治せよ

梅毒を徹底的に治して置かぬと外面治つた樣に見えて體內へ潛伏して居る事が多い而して一年二年又は五年十年の後二期三期の重症となつて現れて來るのである其容體を三種に分かつと

梅毒の一期は感染して四五日を經ると局部に粟粒樣の發疹が出來る、是が治つたり、出たりする、此時に不完全な治療をすると一見治つた樣になるが實は病毒は體內に廻るのである、そうして二期三期と進むのであるから此時分に徹底的に治して置かねばならぬ、其の療法は發賣以來多大の好評を博して居る藥祉發賣の內服用セービン、一期用を服用して內部から完全に治療せねばなりません

一期

一期の間によく治して置かぬと病毒は全身に廻つて第一に横痃に出る、又ヨコネに出でずに體內に潛伏してゐるのもある、病勢が進むと腦神經を侵して顏色惡く、頭痛、めまひ、記憶力減退、思考力なく、氣鬱、倦怠、又はリウマチスの如く手足の節々や筋肉が痛み、首や咽喉や鼻の工合惡く、聲が嗄かれ、耳鳴り、毛髮ぬけ、全身又は局部の吹出物、便通なく、痔疾となる等色々の症狀を顯すのである斯の如き二期の治療には內服藥セービンの二期用を服用して全身の病毒を撲滅せねばならぬ。

二期

二期の間によく治さぬと病毒は益々蔓延して第三期となる、第二期よりも猛惡に來る、即ち毛髮すつかりぬけ、局部局部が腐る、全身に猛惡なる出物がする、腦脊髓を侵害し、腦神經系を侵して所謂惡性の梅毒となり遂には馬鹿になるとか發狂する者が多い、又骨がらみと稱して骨や肉が腐るのや、鼻を落とし、眼がつぶれる等種々の容體を現す、かゝる三期の治療は內用藥セービン三期用を服用して全身の病毒をスッカリ取り除かねばならぬ。

三期

梅毒は如此恐ろしき病氣であるが此病氣は潛伏時期の永い爲に一般患者は輕々しく見てゐる、就中親からの遺傳梅毒は最も潛伏期が永い爲にこの病氣と氣付かぬものが多い。所がこの遺傳梅毒が出た時は最初から二期三期の症狀を現はす、此遺傳梅毒を初めとし梅毒に一番多い症狀は腦神經を侵害されるのである。即ち頭腦惡く、頭痛、めまひ等と神經衰弱の如き症狀であるから梅毒とは氣がつかぬ患者が多い、かゝる患者が梅毒の治療をしたならば忽ちテキメンに効果を現す事は妙な位である。

內用藥セービンの偉力

梅毒の新發見に係る內服六〇六號と稱するセービンは醫界の先覺ドクトル・獨逸伯林大學羽田醫學士が研究發見に係る理想的最新良藥である。本藥を服用すると忽ち全身の諸細胞に廻つて淨血、殺菌の目的を果すから、一期の下疳又は二期の横痃に最も適當である、故に病者は早く服用して體內から十分治さねばならぬ、又重症の二期三期にも大効を顯し二期用三期用を服用すると意外の良結果を得る、實驗例其他は全治報告は澤山あるが我田引水的になるから餘り効能書は並べぬ、只驚く分効力のある良藥なる事を保證する

藥價　一期輕症用金五圓、二期重症用金拾圓、三期頑固用金貳拾圓、試用分金貳圓、各小包料金拾貳錢海外五十錢、何れも嚴重な木箱に入れて密送す、送金は振替又は小爲替、代金引換小包も取扱ます

實費診療　附屬實費診療部にて無料で診察しお望に應じてワ氏反應、注射手術料等實費で懇切治療をなす、入院隨時

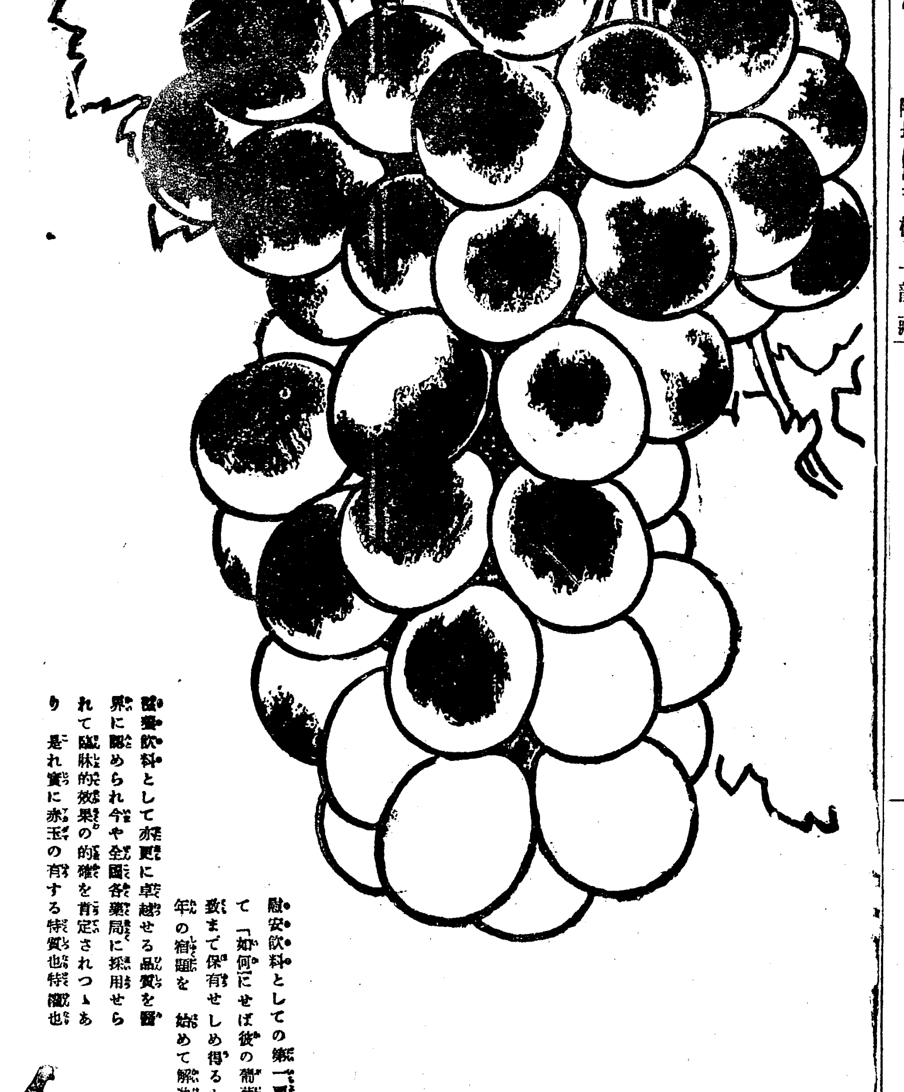
無代送本　梅毒、淋、羽田醫學士先生合著梅毒の容體より治療法等を詳述せし小冊子を今回一萬部限り進呈すハガキで申込め

發賣元　東京市本郷區眞砂町九電車通　振替東京三一八五八　柴崎仁壽堂
大阪支店　大阪市南區堺筋清水町電停前　振替大阪五二五一八　柴崎仁壽堂

特約代理店

京城本町一丁目 山岸天佑堂／同本町二丁目 木村藥房／同元町四丁目 川浪商會／龍山漢江通 巴藥房／新義州本町 三浦藥房／仁川本町 北島藥房／開城大和町 中村藥房／平壤大和町 森田藥房／鎭南浦三和町 大西藥房／元山本町 石田藥房／咸興 小林藥房
鳥致院 泉藥房／大田 佐々木藥房／清州 青木藥房／群山 一倉藥房／全州本町 神林藥房／木浦 木下藥房／大邱本町 田中藥店／釜山辨天町 大黑藥鋪／馬山 藤田南海堂／同京町 石見屋藥店

△外各地大藥店にて販賣す



赤玉ポートワイン

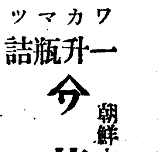
慰安飲料としての第一要件たる美味に於て「如何にせば彼の葡萄天然の甘味を極致まで保有せしめ得るか」との釀造界多年の宿題を　始めて解決し得たる赤玉は

滋養飲料として亦更に卓越せる品質を醫界に認められ今や全國各藥局に採用せられて臨牀的效果の的確を肯定されつゝあり　是れ實に赤玉の有する特質也特徴也

產婦人科　小兒科　女醫遠山醫院　京城永樂町二丁目交番所前　長電話本局一六三四番

內科　小兒科　村上病院　京城府永樂町一丁目（商品陳列館前）　電話自宅三五六七　病六一三番　院長　醫學士　村上龍藏

痔疾專門　入院隨意　京城久枝肛門病院　京城明治町二ノ三二　電話本局二一〇二番　病院出三七一二番

優等清酒

ワカマツ　一升瓶詰　一分
朝鮮大邱府東門町　若松商會酒造場　電話長一〇三　振替京城一〇三七番

粉末牛乳

グラキソ

伊太利西班牙兩皇室御用品
英國食糧省御用品
英國メリー內親王殿下御愛兒御常用

最も進步せる母乳代用品にして無臭美味何人の嗜好にも適する强壯資料

東洋輸入總發賣元　酪素販賣株式會社　大阪市東區淡路町三丁目　電話本局一一七四番

新聞名記入御申越次第見本說明書進呈

日程（前欄の続き、左端切れ）

一、……求むる件
三、大正十二年勅令第四百三號承諾を求むる件
七、大正十二年勅令第四百十二號承諾を求むる件
二、震災により租税を減免せられたるもの〻法令上の納稅資格要件に關する法律案
六、保險會社貸付資金公債法案
七、東京帝國大學臨時、政府支出金繰入れに關する法律案
十一、大正十二年勅令第四百十□號承諾を求むる件
十二、大正十二年勅令第四百十□……

控訴院に代議士會を開き左の如く委員長を決定した

各派の質問者

吉原正隆
憲政會　津賀武、鈴木富士彌、永井柳太郎
無所屬　田淵豐吉
庚申倶樂部　井上……
帝都復興問題に付き　服部一三　山……

一口せんべい……
甘からせんべい……
龜の子せんべい……